

第6号様式（第7条関係）

活動報告書

No

会派・議員名 自由民主党京都府議会議員団

費 目	調査研究費 研修費・広聴広報費・要請陳情等活動費・会議費		
報告事項	コロナ禍における社会・経済状況や府内企業・関係団体の実情にかかる調査		
年 月 日	令和2年8月25日（火）、26日（水）、28日（金）、9月2日（水）		
場 所	別紙1～4班の行程表参照		
対 象 者	別紙1～4班の出席者名簿参照		
目 的	四つの班に分けることで一班あたりの班員数を絞り込み、感染防止に努めながら、長引くコロナ禍での府内企業や関係団体が直面する課題や対応状況について確認すること、また南北に長い府内各地域の実情や社会・経済状況について理解を深め、府政への提言につなげること。		
内 容	別紙資料参照		
結果・成果等	各班とも感染防止対策を講じつつ平穩裡に現地調査を終え、各団体等の抱える課題や実情について理解を深めることができた。なお、9/14の議員団会議で1～4班の調査結果の概要を各班長が報告し、議員団として共有することができた。今後の議会質疑等に反映させていきたい。		
活動に要した支出	支出内容	計上額（円）	内 訳 等
	旅費	291,710円	借上バス代、前泊代
	府内出席交通費	34,170円	出席交通費、駐車場代
	会議室使用料	38,500円	8/25 2班利用分
	タクシー代	11,550円	8/25 2班利用分
	郵送料	1,598円	依頼文・お礼状郵送料
	当該活動に関して政務活動費に計上した合計経費		377,526円
領収書整理番号	14～29		
備 考			

注 該当する政務活動費の費目の項目に○印を付けてください。

自由民主党京都府議会議員団政務調査会2班 管内調査行程表

自由民主党京都府議会議員団政務調査会(2班) 管内調査出席者名簿

令和2年8月24日現在

月日	発着地	発時刻	着時刻	補	要
8月25日(火)	議金道 9:30 集合、あるいは現地集合				
	議 会 棟	9:40			【タクシー分乗】
	京都経済センター5階 「京都信用保証協会貸付室」 (京都市下京区四本通東町東大 園谷緑町78番地)	10:00	11:00		◆コロナ禍での金融情勢について 【京都信用保証協会】
	京都経済センター7階 「貸付室7-8」 (京都市下京区四本通東町東大 園谷緑町78番地)	11:00	12:00		◆コロナ禍での雇用情勢について 【京都労働局】
	(昼 食)	(12:10~13:00)			京都経済センター周辺
	京都府議会文芸センター2階会議室 (京都市下京区中堂寺南町134)	13:30	16:00		◆コロナ禍前後の京都経済の浸透について ◆意見交換 ◆施設見学(京都市中小企業技術センター 【30分程度】)
議 会 棟			16:20		解散

令和2年8月24日現在

役 職	氏 名	選挙区
班 長	秋 田 公 司	あきた こうじ
事務局長(総括)	四 方 派 太 郎	しかた げんたろう
会 員	前 波 健 史	まえなみ たけし
同	菅 谷 寛 志	すがや ひろし
同	横 辺 邦 子	よこへ なつこ
同	岸 本 裕 一	かしもと ゆういち
同	萩 原 豊 久	おぎはら とよひさ
オブザーバー	藤 山 裕 紀 子	ふじやま ゆきこ

【随行職員】

事務局長	
事務局職員	

計 10名

※ 事務局は京都労働局の調査途中で離脱

自由民主党京都府議会議員団政務調査会3班 管内調査行程表

自由民主党京都府議会議員団政務調査会(3班) 管内調査出席者名簿

令和2年8月25日現在

月日	発着地	発時刻	着時刻	調	要
8月26日(水)	集合 7:50 集合				
	議 会 棟	8:00			ヤサカバス【路上小型バス】
	五 条 堀 川	8:15			
	J R 丹 波 口 駅	8:28			
	京福京丹波PA「珠夢の風」	(9:10~9:25)			休憩
	株式会社「アースエコー」 【大・小京福入道入道事務所】 (京丹波市久米町水田250)	11:00	11:45		◆事業概要について ◆新種米にかかる取組等について ◆圃場見学
	(星 倉)	(12:20~13:00)			京丹波市役所周辺
	(一社)京都市北部地域連携 都市圏振興社(海の京都000) 【大・小京福入道入道事務所】 (京丹波市大宮庁舎4階 第2,3会議室) (京丹波市大宮町口大野230)	13:10	14:10		◆概要説明 ◆コロナ禍での観光振興の取組等について
	京都市議会議員団政務調査会 (同前市下3区(013-1))	14:15	15:15		◆概要説明 ◆とり貝冷凍にかかる取組等について
	京福京丹波PA「珠夢の風」	(17:00~17:10)			休憩
	J R 丹 波 口 駅	18:00			
	五 条 堀 川	18:05			
	議 会 棟	18:20			解散

役 職	氏 名	選挙区
班 長	荒 巻 隆 三	りゅうぞう
事務局長(総括)	國 崎 弘 道	京都市東山区
会 員	小 巻 賢 司	京都市
同	片 山 誠 治	京都市下京区
同	中 村 正 孝	南丹市・船井郡
同	中 島 武 文	他府市
同	藤 口 亨	京丹波市・牟婁郡
同	田 島 祥 亮	京丹波市
同	たじま よしみつ	八幡市

【随行職員】

事務局職員	
-------	--

計 9名

※中島議員と藤口議員は自家用車で同行、片山議員はシーズ金太郎の調査のみ出席

自由民主党京都府議会議員団政務調査会1班 管内調査行程表

自由民主党京都府議会議員団政務調査会(1班) 管内調査出席者名簿

令和2年8月27日現在

令和2年8月27日時点

月日	発着地	発時刻	着時刻	種	要
開会後 8:30 集合					
8月28日(金)	議 会 棟	8:40		エムケイ観光バス【路上中型バス】	
	京都府立大学 本館・合同議政棟第1会議室 (京都市左京区下鴨半木町1-5)	9:00 10:00		◆新型コロナウイルスの抗体開発にかかる研究について ◆コロナ感染拡大と学生生活への影響について	
	京畿京丹波PA「珠夢の星」	(11:15~11:30)		休憩	
	(星 食)	(12:20~13:00)		福知山市内	
	公立大学法人 福知山公立大学 3号館 2階 3201室 (福知山市宇堀3370)	13:15 13:15		◆福知山公立大学における地域振興の取組について ◆コロナ感染拡大と学生生活への影響について	
	舞鶴商工会議所 [於 舞鶴市商工観光センター(まいづるハイアール) 4階会議室1] (舞鶴市宇浜66)	15:10 16:10		◆コロナ禍での地元企業の現状について ◆ジャパン・マリテック(JMU)の現状について	
	東 舞 鶴 駅	16:20		休憩	
	京畿京丹波PA「珠夢の星」	(17:05~17:15)			
	京畿亀岡IC上り出口下	17:35			
	国道9号千代原口	18:00			
	散 会 棟	18:30		解散	

役 職	氏 名	選挙区
班 長	近 藤 永 太 郎	えいたろう
事務局長(兼務)	見 本 和 久	かずひさ
会 員	田 中 美 夫	ひでお
同	石 田 宗 久	むねひさ
同	井 上 重 典	しのぶ
同	渡 辺 元 健	いもと
同	青 木 雄 照	よしてる

【随行職員】

事務局 長

計 8名

※ 近藤議員は福知山公立大学から合流

自由民主党京都府議会議員団政務調査会(4班)管内調査出席者名簿

令和2年9月1日現在

役職	氏名	通称
政調会長	池田正雄	まさよし
事務局長(総括)	熊野星博	まさひろ
会員	二之湯真士	しんじ
会員	藤山裕紀子	ゆきこ
同	磯野勝	まさる
同	宮下友紀子	ゆきこ
同	北原慎治	しんじ
同	古林良雄	よしとか

【隨行職員】

中華民國七十七年九月

計 9 名

※二之瀨議員は府立医大の調査のみ出席、藤山議員は株式会社スレッドの調査から出席

新型コロナウイルスへの対応

令和2年8月25日(火)

京都信用保証協会

目次

1	新型コロナウイルスへの対応状況	1
2	新型コロナウイルスに係る保証実績の推移(令和2年度)	3
3	新型コロナウイルスに係る保証申込件数の推移 (令和2年3月～8月18日)	4
4	保証債務残高の推移(令和2年3月～8月18日)	5
5	保証承諾件数の業種別構成比の比較	6
6	新型コロナウイルスに係る主な保証制度別実績(令和2年度累計)	7
7	新型コロナウイルスに係る主な保証制度	8
8	保証対象業種の拡大	9

1 新型コロナウイルスへの対応状況①

◎京都信用保証協会
KYO TO CREDIT GUARANTEE ASSOCIATION

＞ 全体の保証申込・保証承諾の実績は3月以降増加。5月以降急増し、6月は約10倍、7月は約9倍となった。

＞ 今年度7月末時点（4か月）の実績は、昨年度1年間の実績と比較して、

申込・承諾ともに件数が約2.4倍、金額が約2.7倍となった。

＞ 8月（18日時点）は、全保証申込金額のうち約96%が新型コロナウイルスに関する資金

＞ これまで審査部門だけでなく他部署の職員も含め、連日残業、休日出勤を行い、

中小企業・小規模事業者の資金繰りに支障が出ないよう、大量申込の状況下でも迅速に保証実施（平均処理日数（保証申込～保証承諾）⇒約9日）

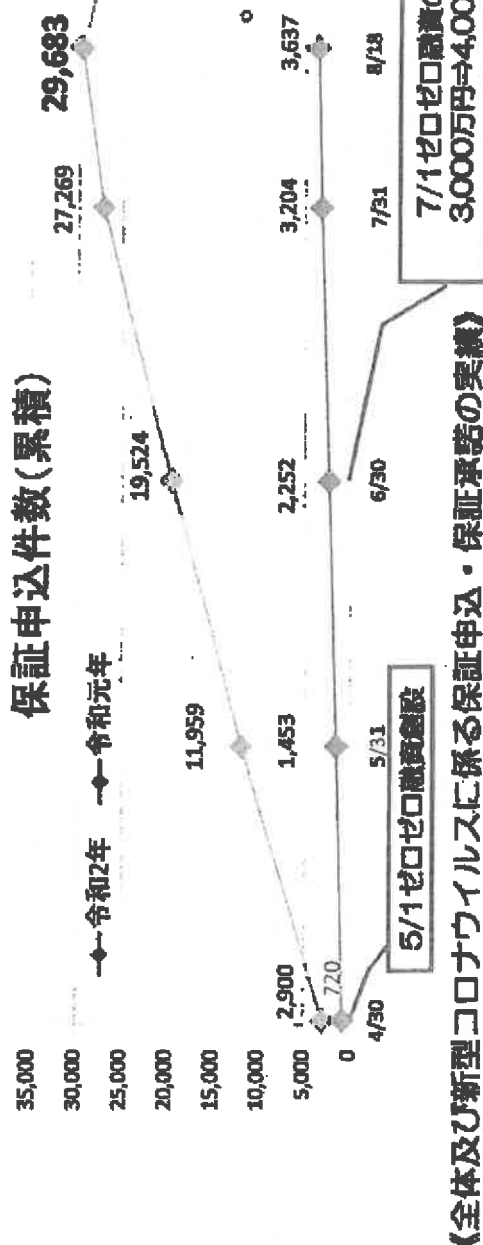
（令和2年5～7月保証承諾実績）

（参考）	保証申込金額	保証承諾金額
令和2年度累計（4か月）	5,911億円	5,378億円
令和元年度累計	2,220億円	1,996億円

《経過》

日 時	内 容
令和2年 1月 29日	「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を開設
2月 6日	府市協同融資「新型コロナウイルス対応緊急資金」が創設
3月 2日	セーフティネット保証4号が発動
3月 6日	セーフティネット保証5号の指定業種が緊急的に追加（+40業種・総計192業種）
3月 7日	休日電話相談対応を開始（5月からは窓口相談にも対応）
3月 13日	セーフティネット保証5号の指定業種が緊急的に追加（+316業種・総計508業種） 危機関連保証が発動
4月 1日	セーフティネット保証5号の指定業種が追加（+79業種・総計587業種）
4月 10日	セーフティネット保証5号の指定業種が追加（+151業種・総計738業種）
5月 1日	府市協同融資「新型コロナウイルス感染症対応資金」（実質無利子・無保証料の無担保融資）ゼロゼロ融資 が創設 3/16 セーフティネット保証5号の指定業種が全業種（1,145業種）に拡大
7月 1日	ゼロゼロ融資の融資限度額引上げ（3,000万円⇒4,000万円）

2 新型コロナウイルスに係る保証実績の推移(令和2年度)



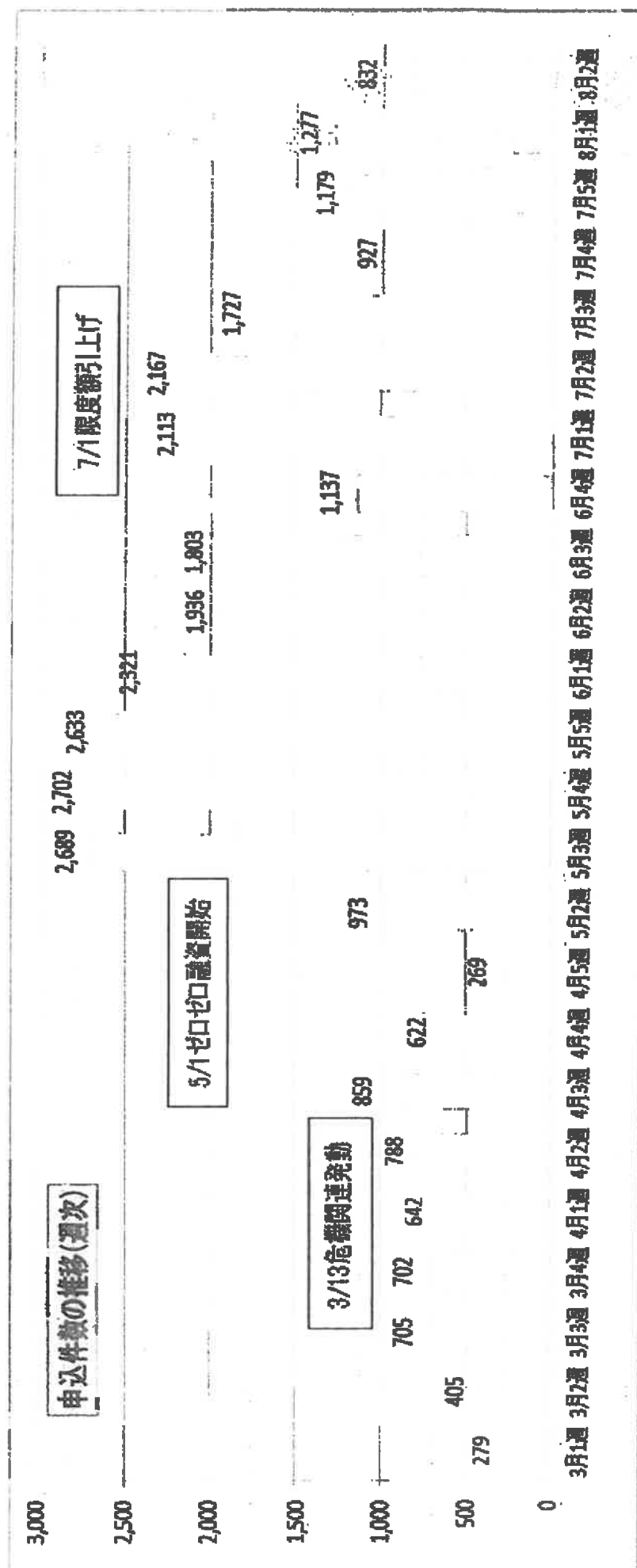
月	保証申込						保証済額							
	件数	金額 (百万円)			前年同月 (期) 比		件数	金額 (百万円)			前年同月 (期) 比			
		コロナ	構成比	件数	金額	コロナ		構成比	件数	金額				
4月	2900	2,244	79,516	69,205	87.0%	402.8%	679.5%	2,771	2,117	76,072	65,711	86.4%	425.0%	662.6%
5月	9,059	8,806	200,921	195,921	97.5%	1235.9%	1491.9%	6,036	5,749	135,939	130,344	95.9%	915.9%	1,166.8%
6月	7,565	7,355	139,966	136,304	97.4%	946.8%	1005.0%	8,261	8,041	160,871	157,194	97.7%	1049.7%	1,139.4%
7月	7,745	7,550	170,737	166,744	97.7%	813.6%	888.5%	8,032	7,854	164,946	161,287	97.8%	932.9%	967.8%
8月 (~18日)	2,414	2,324	48,215	46,183	95.8%	557.5%	574.8%	2,605	2,533	52,739	51,303	97.3%	799.1%	837.9%
合計	29,683	28,279	639,355	614,357	96.1%	816.1%	958.5%	27,705	26,294	590,567	565,840	95.8%	843.4%	974.7%

單月ベースで過去最高値

対前年同月比で、5月は約15倍、6月は約10倍

421. 1-22-57

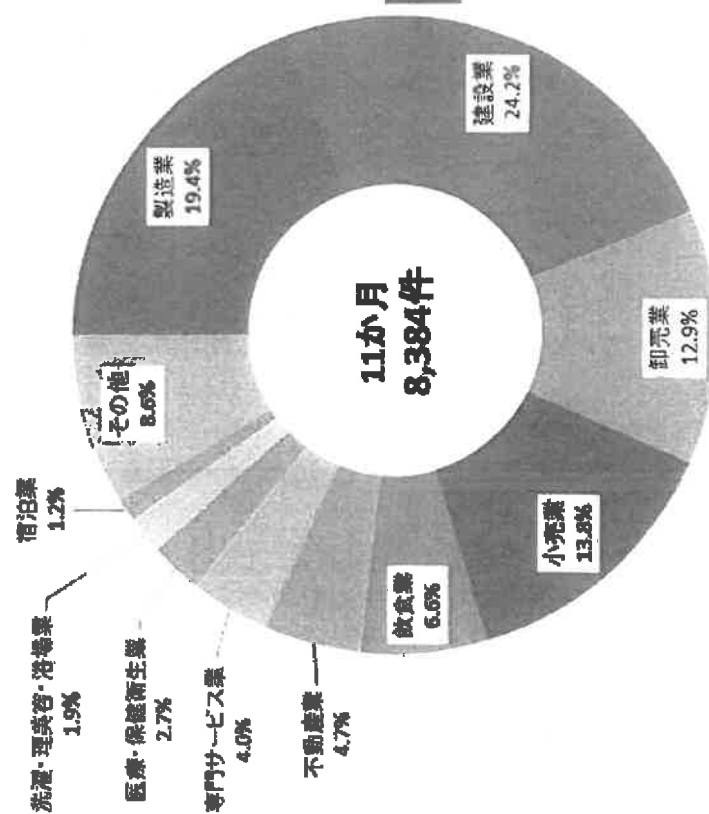
3 保証申込件数の推移(令和2年3月～8月第2週)



5 保証承諾件数の業種別構成比の比較

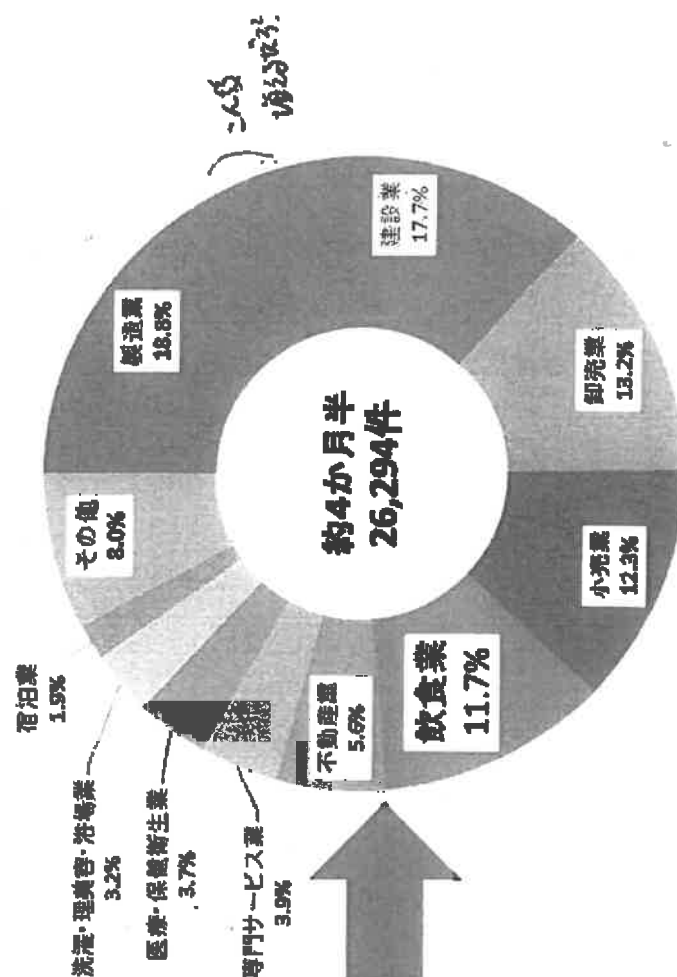
【コロナ前】

(平成31年4月～令和2年2月累計)



【コロナ対応】

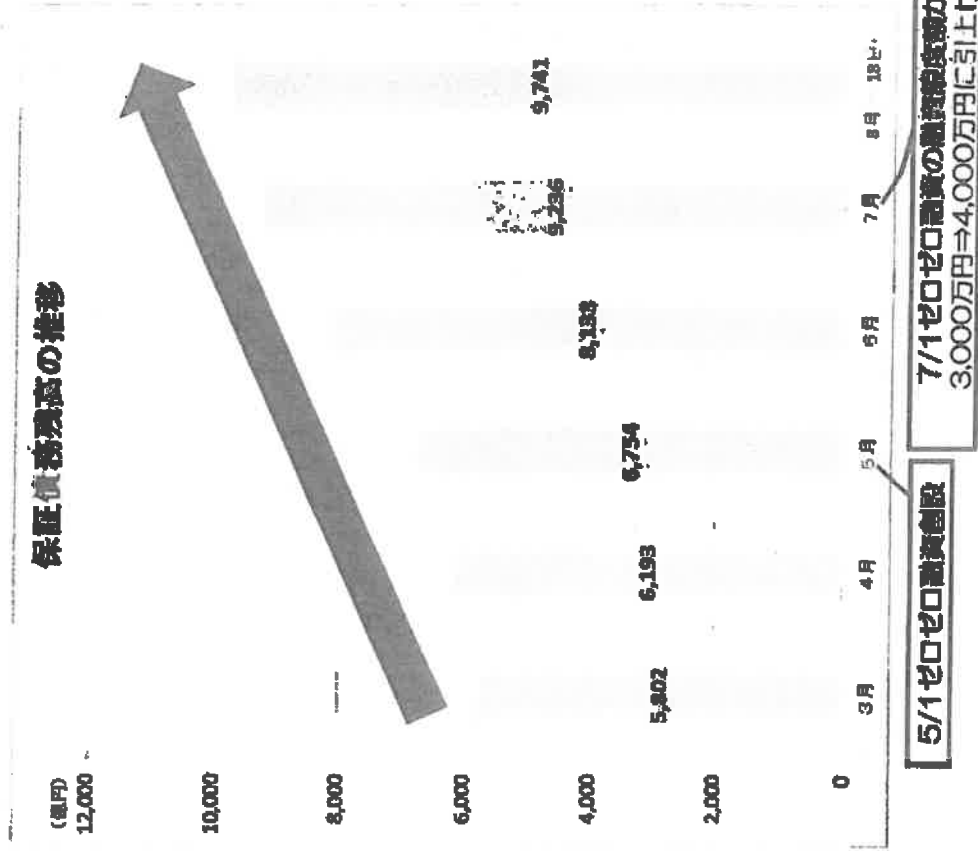
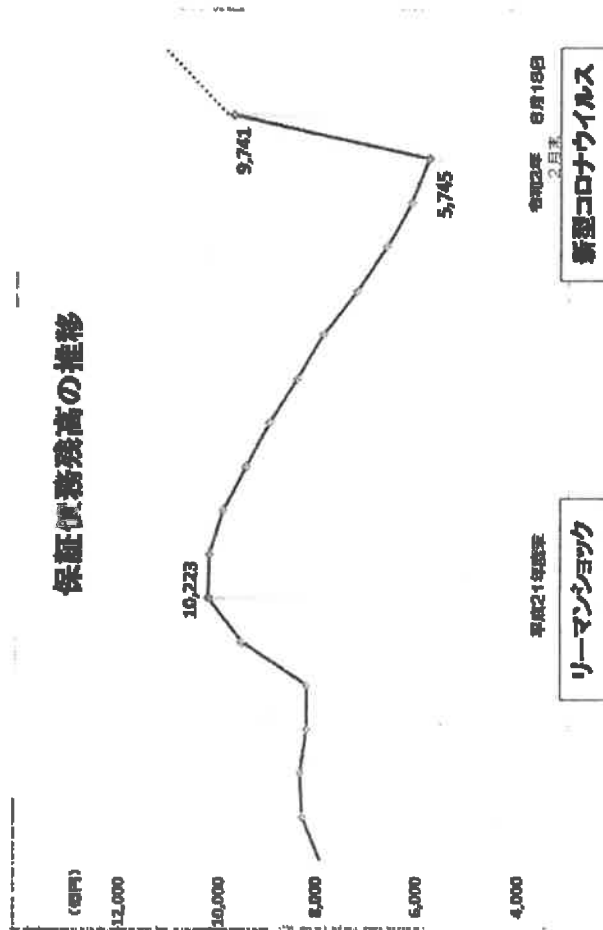
(令和2年4月～令和2年8月18日累計)



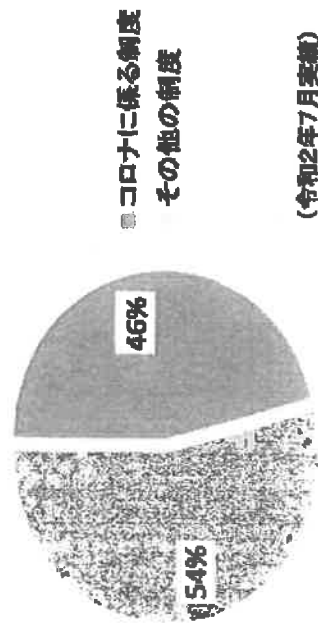
※ コロナ対応分については、当協会制度のうち、
新型コロナウイルスに係る分に限る。

4 保証債務残高の推移(令和2年3月～8月18日)

④ 京都市信用保証協会
KYO TO CITY CREDIT GUARANTEE ASSOCIATION



保証債務残高における、 新型コロナウイルスに係る制度の割合



6 新型コロナウイルスに係る主な保証制度別実績(令和2年度累計)

東京池田信用保証協会
Tokai-Ichikawa Credit Guarantee Association

※R2.4.1～R2.8.18での実績(構成比の分母は新型コロナウイルスに係る保証制度実績の合計)

制 度 名		保証申込 (百万円)		保証承諾 (百万円)	
		件数	金額 構成比	件数	金額 構成比
R2.5.1創設 ゼロゼロ融資	セーフティネット保証4号			11,583	202,774 35.8%
	セーフティネット保証5号	24,589	483,741 78.7%	1,917	36,172 6.4%
	危機関連枠			9,150	198,963 35.2%
新型コロナウイルス 対応緊急資金	普通保証	101	3,012 0.5%	114	3,025 0.5%
	セーフティネット保証5号	411	14,039 2.3%	417	14,458 2.6%
災害対策緊急資金	セーフティネット保証4号	2,152	65,749 10.7%	2,109	64,072 11.3%
あんしん借換資金	危機関連枠	911	42,257 6.9%	895	41,299 7.3%
国制度	セーフティネット保証	42	2,062 0.3%	44	2,031 0.4%
	危機関連保証	73	3,496 0.6%	65	3,046 0.5%
合計		28,279	614,357 100.0%	26,294	565,840 100.0%

※ゼロゼロ融資の保証申込実績の内訳については、迅速な対応を現在実施していることから、小計の記載となります。

7 新型コロナウイルスに係る主な保証制度

制度名	NEW ゼロゼロ融資				新型コロナウイルス対応緊急資金		災害対策 緊急資金	あんしん借換資金 (危機関連枠)
対応保証	SN4号	SN5号	危機関連保証	普通保証	SN5号	SN4号	危機関連保証	
売上減少要件	▲20%以上	▲5%以上	▲15%以上	▲10%以上	▲5%以上	▲20%以上	▲15%以上	
業歴要件	なし			府内で6ヶ月以上		府内で1年以上		府内で6ヶ月以上
融資限度額	4,000万円 (令和2年7月1日～) ※令和2年5月1日～6月30日間は3,000万円			有担保：2億円 無担保：8,000万円		2億8,000万円		
融資期間 (据置期間)	10年以内 (5年以内)			10年以内 (2年以内)				
融資利率	年0.90% 利子補助あり、3年間無利子 ※SN5号の場合のみ次のいずれかの要件を満たす必要あり ①売上高等の減少率が▲15%以上 ②個人事業主かつ小規模事業者			年1.20%		年0.90%		新規：年1.10% 借換：年1.70%
保証料	年0.85% (経営者保証免除対応時は年1.05%) 保証料補助あり、保証料ゼロ ※SN5号の場合のみ次のいずれかの要件を満たす必要あり (満たさない場合は1/2の保証料補助) ①売上高等の減少率が▲15%以上 ②個人事業主かつ小規模事業者			有担保：0.35～1.70 無担保：0.45～1.70 (会計参与割引の適用可)		0.90% (会計参与割引の適用可)		0.80% (会計参与割引の適用可)

※「SN」はセーフティネット保証

8 保証対象業種の拡大

＞ 令和2年5月15日付で、パチンコホールや、風俗営業飲食業等、従来、対象外となっていた業種の一部が次のとおり保証の対象となった。

《拡大された主な業種一覧》

営業の種類	変更前	変更後
キャバレー、待合、料理店、カフェー等	△(※1)	○(※2)
低照度のバー・喫茶店	△(※1)	○(※2)
区画席のバー・喫茶店	△(※1)	○(※2)
ぱちんこ屋 (パチンコ、パチスロ)	×	○(※3)
スロットマシン場	×	○
ダーツバー (※4)	△(※1)	○
興行所 (専ら個人の身元、身上、素行、思想調査を行うものに限る)	×	○
見聞所、観相業、相場案内業 (けい線屋)	×	○
競輪・競馬等の競争場、競技団	×	○
場外馬券売場、場外車券売場、競輪・競馬等予想業	×	○
その他の遊技場	×	○
芸妓業 (個室及び披露を除く)、芸妓周旋業	×	○

※1 食事の提供を主目的とするものである場合並びに衛生水準を高め、及び近代化を促進する場合に、対象となる。

※2 公序良俗に反するなど社会的に批判を受けるおそれがあるものは対象外。

※3 パチンコに準ずるもの(景品交換所(景品交換所から景品を買い取り、他の事業者へ販売する事業者を含む))

又は貸し球若しくはコインとの交換により飲み物等を提供する事業者)についても、変更後は対象となる。

※4 平成30年9月21日付警察庁通達により、デジタルダークを設置して客に遊技させる営業は、一定の要件を満たす場合にあっては、当面の間、風営法の規制対象とならず対象となる。

京都信用保証協会の概要

沿革

昭和14年 8月 1日 社団法人京都信用保証協会設立認可
昭和14年 8月 31日 設立登記
昭和14年 9月 6日 業務開始
昭和30年 7月 29日 信用保証協会法に基づく特殊法人の設立登記

根拠法律

信用保証協会法（昭和28年8月10日法律第196号）

事務所

本 所:京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター5階
山城支所（宇治市）
南丹支所（亀岡市）
中丹支所（福知山市）
丹後支所（京丹後市）

基本財産

560億円（内訳:基金 76億円、基金準備金 484億円）

事業規模

保証利用企業者数 22,797企業（府内中小企業者の約30%）
保証債務残高 5,802億円

役職員

常勤役員 5名（非常勤役員 16名）… 裏面参照
職 員 161名

（数値は令和元年度末）

京都信用保証協会役員一覧表

令和2年8月25日

(敬称略)

(役名)	(氏 名)	(当初就任)		
理事長	山 内 修 一	(R2.7.21)	常 勤	
副理事長	足 立 裕 一	(H29.5.25)	常 勤	
専務理事	上 原 裕 史	(H28.7.21)	常 勤	
常務理事	木 村 賢 二	(R 元.7.21)	常 勤	
理 事	鈴 木 一 弥	(H30.6.22)	非常勤	京都府商工労働観光部長
理 事	西 方 源太郎	(R2.6.26)	非常勤	京都府議会農商工労働常任委員長
理 事	山 本 達 夫	(R 元.5.28)	非常勤	京都市産業観光局長
理 事	嶋 本 京 司	(R2.5.19)	非常勤	京都市会産業交通水道委員長
理 事	奥 田 敏 晴	(R2.6.12)	非常勤	京都府市長会監事
理 事	沙 見 萌 勇	(H18.2.23)	非常勤	京都府町村会長
理 事	土 井 備 宏	(H27.9.1)	非常勤	京都銀行協会会長
理 事	柳 田 隆 之	(H30.8.3)	非常勤	京都信用金庫理事長
理 事	白 波 瀬 誠	(H27.11.30)	非常勤	京都中央信用金庫理事長
理 事	吉 田 英 都	(R2.7.9)	非常勤	京都北都信用金庫理事長
理 事	安 達 康 宏	(R2.5.18)	非常勤	商工組合中央金庫京都支店長
理 事	渡 邊 隆 夫	(H16.7.21)	非常勤	京都府中小企業団体中央会名誉顧問
理 事	神 田 康 彦	(H21.7.2)	非常勤	京都府商工会連合会会長
理 事	津 田 純 一	(H29.2.24)	非常勤	京都商工会議所中小企業活性化委員会委員長
監 事	中 野 敏 夫	(H26.3.10)	非常勤	公認会計士
監 事	田 中 彰 寿	(H26.4.1)	非常勤	弁護士
監 事	堀 田 雅 之	(R 元.7.21)	常 勤	

○ 自由民主党京都府議会議員団政務調査会（管内調査）

1. 府内の雇用情勢について

(1) 速報値

京都府計（原数値）	令和元年5月	令和2年6月	前年同月 比%（差P）	（前月発表値）
雇用保険被保険者数（人）	767,042	770,960	+0.5%	（+0.4%）
有効求人数（人）	59,567	45,238	▲24.1%	（▲23.5%）
有効求職者数（人）	39,770	43,214	+8.7%	（+1.3%）
受給者実人員（人）	8,184	9,839	+20.2%	（0.0%）
正社員有効求人倍率（倍）	1.12	0.83	▲0.29P	（▲0.21P）

京都府計（季節調整値）	令和2年5月	令和2年6月	前月差 （ポイント）
有効求人倍率（倍）	1.24	1.13	▲0.11P

(2) 学生の内定状況

項 目	平成31年3月卒	令和2年3月卒	前年同月比%（差P）
高校生就職内定率	96.9%	96.0%	▲0.9P
大学生就職内定率	96.5%	96.9%	+0.4P

(3) 学生の内定取り消し状況（令和2年3月卒：京都府内企業）

項 目	人 数
高校生	3人
大学生	1人

2. 休業支援金・給付金の相談件数、申請件数及び支給決定までの期間
（7月10日～8月17日）

相談件数	1日数件程度（全国コールセンターで一括対応）
申請件数	3,097件
支給決定件数	1,555件

3. 雇用調整助成金の相談件数、申請件数及び支給決定までの期間
（2月14日～8月21日）

相談件数	1日60件程度
申請件数	25,586件
支給決定件数	21,470件



経済・府政記者クラブ同時資料配付

京都労働局発表

令和2年7月31日(金)

午前8時30分 解禁

職業安定部職業安定課

担当 課長 草木 一之
地方労働市場情報官 香村 充
電話 075-241-3268(ダイヤル)

京都府内の雇用失業情勢（令和2年6月分）

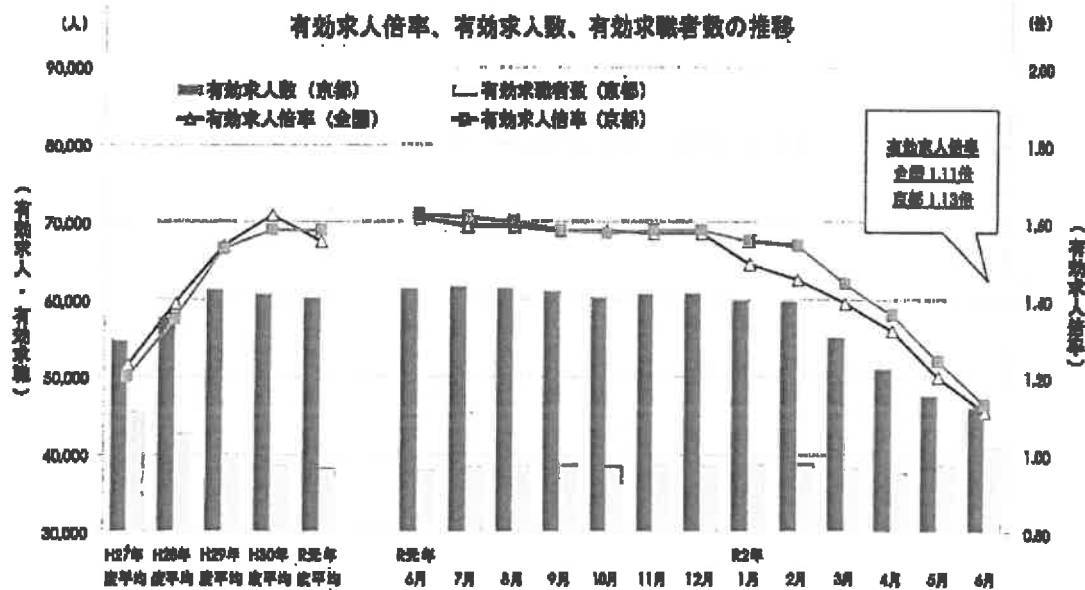
京都府内の雇用情勢は、求人が求職を上回って推移しているものの、新型コロナウイルス感染症が雇用に与える影響について、注意を要する状態にある。

<6月の特徴>

- 雇用保険被保険者数は、前年同月比0.5%増と128か月連続で増加している。
- 有効求職者数(原数値)、雇用保険受給者実人員は前年同月比で増加している。
- 有効求人倍率(季節調整値)は1.13倍で、前月より0.11ポイント低下した。
- 正社員の有効求人倍率(原数値)は0.83倍で、前年同月より0.29ポイント低下した。

京都府計(原数値)	令和元年6月	令和2年6月	前年同月比 % (差P)	(前月発表値)
雇用保険被保険者数(人)	767,042	770,960	+0.5%	(+0.4%)
有効求人数(人)	59,567	45,238	▲24.1%	(▲23.5%)
有効求職者数(人)	39,770	43,214	+8.7%	(+1.3%)
受給者実人員(人)	8,184	9,839	+20.2%	(0.0%)
正社員有効求人倍率(倍)	1.12	0.83	▲0.29P	(▲0.21P)

京都府計(季節調整値)	令和2年5月	令和2年6月	前月差 ポイント
有効求人倍率(倍)	1.24	1.13	▲0.11P



注: 年の数値は原数値で、月別の数値は季節調整値である。なお、令和元年12月以前の月別の数値は季節調整値により公表値とは異なる場合がある。

雇用保険及び職業紹介指標

- 令和2年3月末の雇用保険適用事業所数は45,684件で、前年同月比1.4%増と平成22年12月から116か月連続で増加している。
被保険者数は770,980人で、同0.5%増と123か月連続で増加している。
- 令和2年4月の雇用保険の受給資格決定件数は3,623件で、前年同月比41.8%増加した。
雇用保険の受給者実人員は9,839人で、前年同月比20.2%増加した。
- 基本受給率は1.28%となり、前年同月比0.20ポイント上昇した。
- 紹介件数は9,577件と前年同月比で0.8%増加し、就職件数は2,235件で同19.8%減少した。
就職率は23.4%となり、前年同月比11.0ポイント低下した。

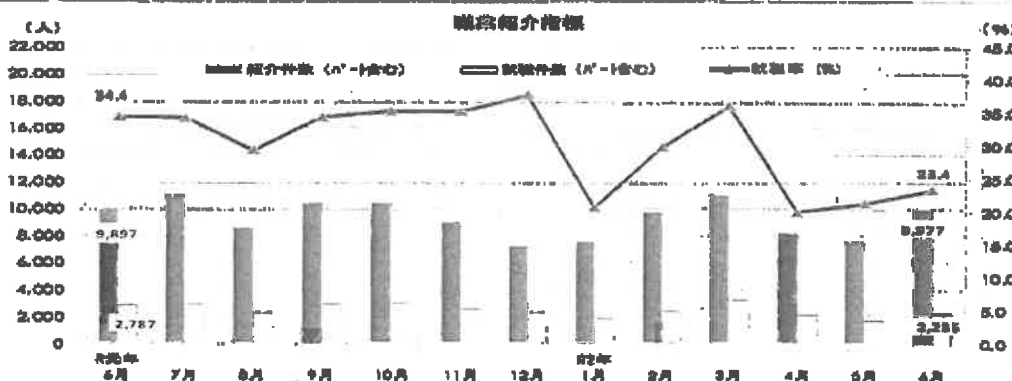
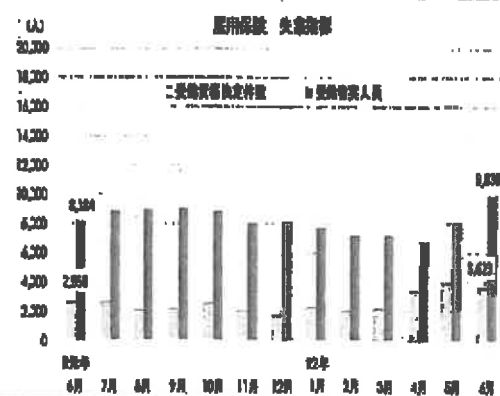
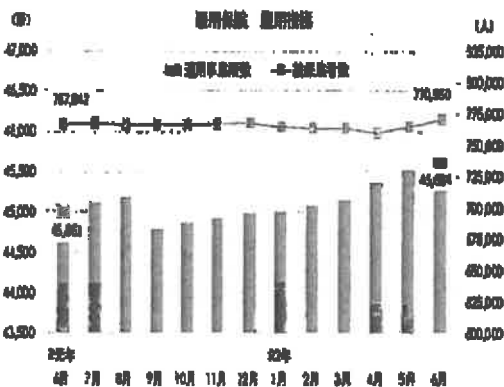
〔上段：原数値、下段：前年度又は前年同月比・率〕

		平成 27年度	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和2年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
雇用保険	① 適用事業所数	442,542	443,002	444,016	444,842	445,005	446,061	45,121	46,188	44,785	44,880	44,931	44,982	44,999	45,089	45,166	45,369	45,522	45,684
		0.8	1.1	2.4	1.4	0.8	1.0	1.0	1.0	0.8	0.8	0.5	0.5	0.5	0.9	0.9	1.1	1.2	1.4
雇用保険	② 被保険者数	710,861	725,962	746,761	754,962	764,920	767,042	767,248	768,006	768,344	768,433	767,606	767,811	768,182	764,812	763,960	760,489	764,882	770,980
		1.3	1.2	2.7	1.1	1.3	1.5	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3	0.9	0.4	0.5
職業紹介	③ 受給資格決定件数	32,904	30,202	29,047	28,244	28,504	2,958	2,814	2,103	2,152	2,520	1,970	1,686	2,237	2,005	2,478	3,383	3,918	3,623
		▲ 6.0	▲ 7.4	▲ 3.8	▲ 2.8	0.9	13.0	18.4	▲ 12.0	15.7	▲ 4.3	1.2	3.0	▲ 2.0	▲ 0.1	9.9	12.7	12.7	41.6
職業紹介	④ 受給者実人員	9,168	9,484	9,388	9,084	9,121	8,184	8,870	8,970	8,082	8,784	8,075	8,067	7,765	7,184	7,248	8,761	8,037	9,839
		▲ 8.3	▲ 10.4	▲ 5.7	0.8	0.7	1.9	4.6	▲ 2.3	3.8	▲ 1.4	▲ 1.3	4.7	▲ 0.8	▲ 2.0	1.5	▲ 5.8	0.0	20.2
職業紹介	⑤ 基本受給率(%) (Pポイント)	1.30	1.15	1.06	1.06	1.06	1.08	1.14	1.18	1.17	1.13	1.04	1.04	1.00	0.93	0.94	0.88	1.04	1.26
		▲ 0.14	▲ 0.15	▲ 0.09	0.00	▲ 0.01	0.01	0.03	▲ 0.04	0.03	▲ 0.04	▲ 0.03	0.04	▲ 0.02	▲ 0.03	0.00	▲ 0.07	0.00	0.20
職業紹介	⑥ 紹介件数 (Pポイント)	179,182	166,584	143,157	134,186	115,575	9,887	10,853	8,560	10,446	10,382	9,008	7,268	7,522	9,744	11,038	8,153	7,602	9,977
		▲ 9.8	▲ 12.6	▲ 8.6	▲ 13.3	13.8	▲ 6.8	13.3	▲ 12.2	14.9	▲ 3.7	▲ 8.8	▲ 2.9	▲ 17.5	▲ 13.2	▲ 15.1	▲ 23.5	▲ 25.4	0.8
職業紹介	⑦ 就職件数 (Pポイント)	41,887	38,989	38,422	34,536	31,761	2,787	2,837	2,286	2,818	2,800	2,504	2,324	1,801	2,393	3,181	2,103	1,700	2,235
		▲ 2.3	▲ 7.2	▲ 1.4	▲ 10.1	9.5	▲ 6.9	5.0	▲ 12.1	7.1	▲ 8.2	▲ 8.0	▲ 7.7	▲ 16.3	▲ 14.0	▲ 12.5	▲ 30.8	▲ 42.0	▲ 19.8
職業紹介	⑧ 就職率(%) (Pポイント)	33.7	33.8	34.6	33.5	32.0	34.4	34.3	28.3	34.4	35.2	35.3	37.8	20.5	28.8	36.1	19.9	21.3	23.4
		2.1	0.1	0.8	▲ 1.1	▲ 3.8	▲ 1.8	▲ 0.5	▲ 0.9	▲ 0.4	0.8	▲ 0.7	▲ 3.5	▲ 4.0	▲ 2.7	▲ 3.3	▲ 7.6	▲ 11.7	▲ 11.0

注：①「適用事業所数」と②「被保険者数」の○を付した数値は年度平均値

③「受給資格決定件数」の令和2年1月については、当初、速報値(1,877)を計上していたため速報値に修正。令和2年2月分については、当初、速報値(1,181)を計上していたため速報値に修正。令和2年3月分については、当初、速報値(2,005)を計上していたため速報値に修正。令和2年4月分は速報値であり、修正がありません。

④「受給者実人員」の○を付した数値は年度平均値



求人・求職の推移(パートを含む)

【有効求人倍率(季節調整値)】

令和2年6月は、有効求人数が前月比で3.2%減少し、有効求職者数は同6.1%増加した結果、1.13倍となり、前月より0.11ポイント低下した。

【新規求人倍率(季節調整値)】

令和2年6月は、新規求人数が前月比で7.9%減少し、新規求職者数は同13.9%増加した結果、1.76倍となり、前月より0.42ポイント低下した。

○ 有効求人・求職の状況

	有効求人倍率	有効求人数	有効求職者数
	原数値	季節調整値	
令和元年6月	1.60	1.62	61,445
令和元年7月	1.56	1.61	61,727
令和元年8月	1.56	1.60	61,492
令和元年9月	1.56	1.58	61,149
令和元年10月	1.58	1.57	60,313
令和元年11月	1.64	1.58	60,645
令和元年12月	1.72	1.58	60,855
令和2年1月	1.68	1.55	59,880
令和2年2月	1.86	1.54	59,731
令和2年3月	1.51	1.44	55,120
令和2年4月	1.28	1.38	51,151
令和2年5月	1.12	1.24	47,843
令和2年6月	1.05	1.13	46,109

【原数値による比較】

	有効求人倍率	有効求人数	有効求職者数
令和元年6月	1.50	59,587	39,770
令和2年6月	1.05	45,238	43,214
前年同月比(%)	▲ 0.45	▲ 24.1	8.7

【季節調整値による比較】

	有効求人倍率	有効求人数	有効求職者数
令和2年5月	1.24	47,643	38,508
令和2年6月	1.13	46,109	40,857
前月比(比)	▲ 0.11	▲ 3.2	6.1

○ 新規求人・求職の状況

	新規求人倍率	新規求人数	新規求職者数
	原数値	季節調整値	
令和元年6月	2.62	2.55	21,906
令和元年7月	2.77	2.53	21,710
令和元年8月	2.49	2.54	21,574
令和元年9月	2.62	2.50	21,470
令和元年10月	2.82	2.57	21,366
令和元年11月	2.79	2.54	21,472
令和元年12月	3.44	2.66	22,210
令和2年1月	2.49	2.36	19,816
令和2年2月	2.59	2.62	21,496
令和2年3月	2.20	2.35	18,025
令和2年4月	1.59	2.07	15,880
令和2年5月	1.86	2.18	17,781
令和2年6月	1.82	1.76	16,383

【原数値による比較】

	新規求人倍率	新規求人数	新規求職者数
令和元年6月	2.62	21,243	8,095
令和2年6月	1.82	17,310	9,536
前年同月比(比)	▲ 0.80	▲ 18.5	17.8

【季節調整値による比較】

	新規求人倍率	新規求人数	新規求職者数
令和2年5月	2.18	17,781	8,152
令和2年6月	1.76	16,383	9,283
前月比(比)	▲ 0.42	▲ 7.9	13.9

注1: 令和元年12月以前の有効求人倍率と新規求人倍率の季節調整値については、季節調整替えにより、これまでに公表されていた数値から改訂されている場合がある。

注2: 「季節調整替え」とは、最新一年間で新たに得られた数値を過去のデータ系列に加えた上で、季節変動要素の見直しを行い、過去の季節調整値を再計算することを行う。

(参考1) 【受理地別】近畿・全国の有効求人倍率 ※季節調整値。下段は前月差。

滋賀県	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
0.83	1.23	1.01	1.16	1.00
▲ 0.10	▲ 0.10	▲ 0.04	▲ 0.08	▲ 0.02

京都市	近畿計	全国計
1.13	1.12	1.11
▲ 0.11	▲ 0.08	▲ 0.09

(参考2) 【就業地別】近畿・全国の有効求人倍率 ※季節調整値。下段は前月差。

滋賀県	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
1.01	1.04	1.05	1.31	1.07
▲ 0.12	▲ 0.07	▲ 0.08	▲ 0.10	▲ 0.03

京都市	近畿計	全国計
1.12	1.07	1.11
▲ 0.12	▲ 0.08	▲ 0.09

産業別新規求人

【全産業】

令和2年6月の新規求人数は、前年同月比で18.5%減となったが、その要因は、農林漁業、学術研究・専門・技術サービス業、教育・学習支援業は前年同月比で増加したものの、建設業、製造業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業・娯楽業、医療福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)で減少したことによる。

【製造業】

食料品・飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、非鉄金属・金属製品製造業、はん用生産用業務用機械器具製造業、その他の製造業、電子部品・電気機械情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業等で減少したことから、製造業全体では前年同月比で30.8%減少した。

(パートタイムを含む) (上段: 添数値、下段: 前年同月比又は前年同月比)

	平成27年 年度計	平成28年 年度計	平成29年 年度計	平成30年 年度計	令和元年 年度計	令和2年 6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和2年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
全産業	240,070 6.5	250,580 4.4	262,929 4.9	257,081 ▲2.2	282,977 ▲1.6	21,243 1.2	22,912 0.2	19,334 ▲4.9	21,407 4.5	22,212 ▲2.4	19,788 ▲5.3	21,148 5.2	21,806 ▲5.7	20,739 ▲4.8	19,376 ▲12.4	16,880 ▲24.6	14,856 ▲24.6	17,910 ▲18.5
A農林漁業	980 10.7	984 1.4	938 ▲5.8	982 4.7	878 ▲10.8	85 ▲11.0	88 3.1	71 ▲1.4	58 ▲22.7	104 46.5	48 ▲43.8	45 15.4	74 0.0	45 ▲48.3	100 ▲23.7	60 ▲19.2	51 ▲29.2	89 36.9
B建設業	14,958 ▲1.2	15,277 2.1	16,548 8.3	17,118 3.5	17,747 3.7	1,383 0.7	1,725 22.0	1,409 4.0	1,445 3.0	1,729 8.6	1,349 ▲1.8	1,356 2.8	1,849 0.0	1,415 ▲3.6	1,229 ▲11.1	1,800 ▲3.7	1,336 ▲4.7	1,818 4.7
C製造業	25,551 3.8	27,144 6.2	31,069 16.7	30,819 ▲2.7	28,947 ▲12.6	2,117 ▲13.3	2,342 ▲0.7	2,339 ▲16.6	2,144 ▲11.2	2,480 ▲17.8	2,291 ▲12.5	2,008 ▲2.1	2,146 ▲27.5	2,171 ▲15.3	1,790 ▲16.7	1,768 ▲31.0	1,506 ▲37.0	1,465 ▲30.8
09食料品、 10飲料・たばこ・ 11飼料	7,519 6.1	8,122 8.0	8,385 3.0	7,832 ▲6.4	7,779 ▲8.4	482 ▲8.1	581 ▲17.9	785 1.7	557 ▲6.2	808 ▲26.2	728 5.2	470 29.1	480 ▲36.5	723 6.6	380 ▲15.7	461 ▲34.7	436 ▲36.5	298 ▲38.2
14繊維工業	1,892 ▲11.8	1,908 4.0	2,111 10.8	1,984 ▲5.5	1,709 ▲14.3	180 ▲15.7	186 ▲14.3	110 ▲19.7	164 ▲6.7	170 ▲29.2	129 ▲4.0	189 ▲1.5	189 ▲17.6	121 ▲0.8	89 ▲38.0	135 ▲8.2	53 ▲66.9	73 ▲61.3
23非鉄金属、 24金属製品	2,157 10.3	2,025 ▲6.1	2,780 36.3	2,387 8.2	2,619 ▲12.3	183 ▲13.3	267 31.5	236 ▲15.4	175 ▲30.0	226 ▲4.6	240 ▲16.4	197 ▲17.6	210 ▲19.8	225 ▲21.1	153 ▲37.0	171 ▲37.1	184 ▲21.7	181 ▲26.4
25はん用、 26生産用、 27業務用機械、 28電子部品、 29電気機械、 30情報通信機械	5,489 5.7	5,427 0.3	6,589 21.4	6,268 ▲4.6	5,387 ▲14.2	483 ▲17.0	510 ▲3.2	432 ▲22.0	439 ▲6.4	428 ▲27.9	461 ▲12.2	436 ▲0.5	418 ▲33.9	478 ▲5.0	406 ▲11.9	312 ▲30.6	334 ▲28.9	354 ▲21.4
31輸送用機械	3,084 11.8	3,344 8.4	4,378 30.9	3,978 ▲9.2	3,219 ▲19.0	239 ▲36.9	352 ▲1.7	228 ▲28.0	201 ▲35.4	337 ▲20.0	253 ▲21.4	219 ▲19.8	317 ▲19.9	224 ▲24.1	228 ▲3.0	231 ▲34.2	176 ▲35.3	187 ▲21.8
D電気・ガス・熱供給・水道業	148 ▲4.5	105 ▲29.1	132 25.7	135 2.3	107 ▲20.7	9 ▲35.7	10 100.0	5 ▲54.5	10 ▲44.4	7 ▲22.2	10 ▲33.3	7 ▲36.4	5 ▲28.6	13 ▲31.6	18 166.7	8 33.3	14 55.6	9 0.0
E情報通信業	7,399 ▲0.9	7,345 ▲0.7	8,572 ▲10.5	8,137 ▲6.6	5,438 ▲11.4	326 21.6	425 4.2	821 ▲16.1	490 61.0	333 ▲22.8	825 ▲31.2	448 108.8	328 ▲36.4	508 ▲39.7	332 24.3	221 ▲46.9	124 ▲80.2	248 ▲23.9
F運輸業、郵便業	14,842 2.8	15,443 5.4	16,450 5.2	16,826 1.1	18,882 ▲1.5	1,588 ▲19.1	1,588 6.5	1,208 9.2	1,488 20.9	1,581 ▲13.8	1,171 ▲26.4	1,192 ▲10.4	1,880 14.7	1,803 45.5	1,011 ▲24.0	1,283 ▲10.0	1,112 ▲3.5	860 ▲21.7
G卸売業、小売業	35,985 ▲0.6	37,802 5.1	39,818 5.4	38,318 ▲3.3	36,774 ▲4.0	2,140 3.8	3,579 1.2	2,872 ▲7.4	3,870 0.5	2,888 3.2	2,807 ▲6.5	3,410 0.3	2,577 ▲5.0	2,400 ▲20.9	2,582 ▲16.3	2,056 ▲29.7	1,870 ▲28.9	1,870 ▲40.4
H金融業、保険業、 不動産業、物品賃貸業	7,176 6.5	7,028 ▲2.1	7,281 3.3	7,278 0.2	7,107 ▲2.3	485 ▲25.3	742 19.3	598 ▲13.4	532 ▲7.2	770 2.5	477 ▲15.3	844 45.0	854 3.2	804 ▲34.6	570 15.9	477 ▲28.3	286 ▲45.7	457 ▲1.9
I学術研究・専門・技術サービス業	8,709 ▲2.4	8,985 4.1	7,441 6.5	8,848 ▲10.7	7,049 6.0	554 19.1	758 38.7	412 ▲43.6	573 33.9	714 15.3	511 17.2	603 9.4	545 ▲18.8	537 17.0	585 32.2	380 ▲49.5	438 ▲7.6	566 2.2
M宿泊業、飲食サービス業	30,114 41.1	31,088 3.2	29,801 ▲4.7	28,830 ▲2.6	29,400 2.0	4,034 12.7	1,877 2.5	1,458 ▲7.8	4,075 7.6	2,071 ▲1.8	1,703 26.3	3,941 6.4	1,841 ▲11.1	1,428 ▲1.8	3,215 ▲19.8	881 ▲59.8	790 ▲47.9	3,571 ▲11.5
75娯楽業	5,760 5.3	8,018 4.7	6,195 2.9	6,012 ▲3.0	8,314 5.0	558 18.4	571 1.8	461 4.5	814 10.0	589 1.9	554 5.8	513 35.4	555 16.4	493 ▲25.7	343 ▲34.9	188 ▲65.3	102 ▲81.8	243 ▲56.5
N生活関連サービス業、娯楽業	10,549 5.0	11,283 6.8	11,852 3.5	10,851 ▲8.6	10,087 ▲5.3	908 5.9	988 ▲7.4	1,015 20.8	874 ▲16.3	959 ▲17.5	1,008 13.0	849 15.1	838 ▲17.0	827 ▲13.1	699 ▲10.4	589 ▲10.2	475 ▲52.9	530 ▲41.7
O教育、学習支援業	5,415 11.2	6,424 18.6	7,182 11.8	5,888 ▲16.5	4,984 ▲17.2	341 ▲12.3	413 ▲36.4	304 ▲30.8	350 ▲11.6	450 17.8	491 9.8	402 ▲44.9	602 23.3	450 4.4	524 ▲25.5	345 ▲18.3	226 ▲30.5	346 1.5
P医療福祉	50,182 11.5	51,735 3.1	55,570 7.4	57,883 3.8	61,101 5.9	4,515 9.5	5,683 17.5	4,854 1.5	4,828 ▲1.6	5,444 1.0	5,134 ▲6.6	4,822 0.3	5,848 3.3	5,439 ▲1.9	4,527 ▲8.2	4,714 ▲7.1	4,586 ▲7.1	3,988 ▲12.1
Q複合サービス事業	1,408 ▲5.3	1,785 27.0	2,184 22.7	1,583 ▲28.8	1,385 ▲11.3	191 3.8	118 ▲23.4	48 ▲53.1	114 21.9	308 25.4	88 ▲56.9	82 2.5	101 ▲25.2	72 ▲2.7	94 1.1	92 ▲27.6	66 ▲2.9	82 ▲57.1
Rサービス業(他に分類されないもの)	22,743 ▲8.8	25,115 10.4	24,489 ▲2.6	22,608 ▲6.4	22,127 ▲3.4	1,737 ▲6.3	2,078 ▲1.0	1,938 13.0	1,520 ▲11.5	2,188 4.1	1,847 ▲5.4	1,601 ▲4.5	1,917 ▲13.1	1,908 ▲11.1	1,483 ▲18.2	1,330 ▲37.0	1,083 ▲27.0	1,279 ▲26.4

注:平成28年10月改定「日本標準産業分類」に基づく区分により算出したもの。

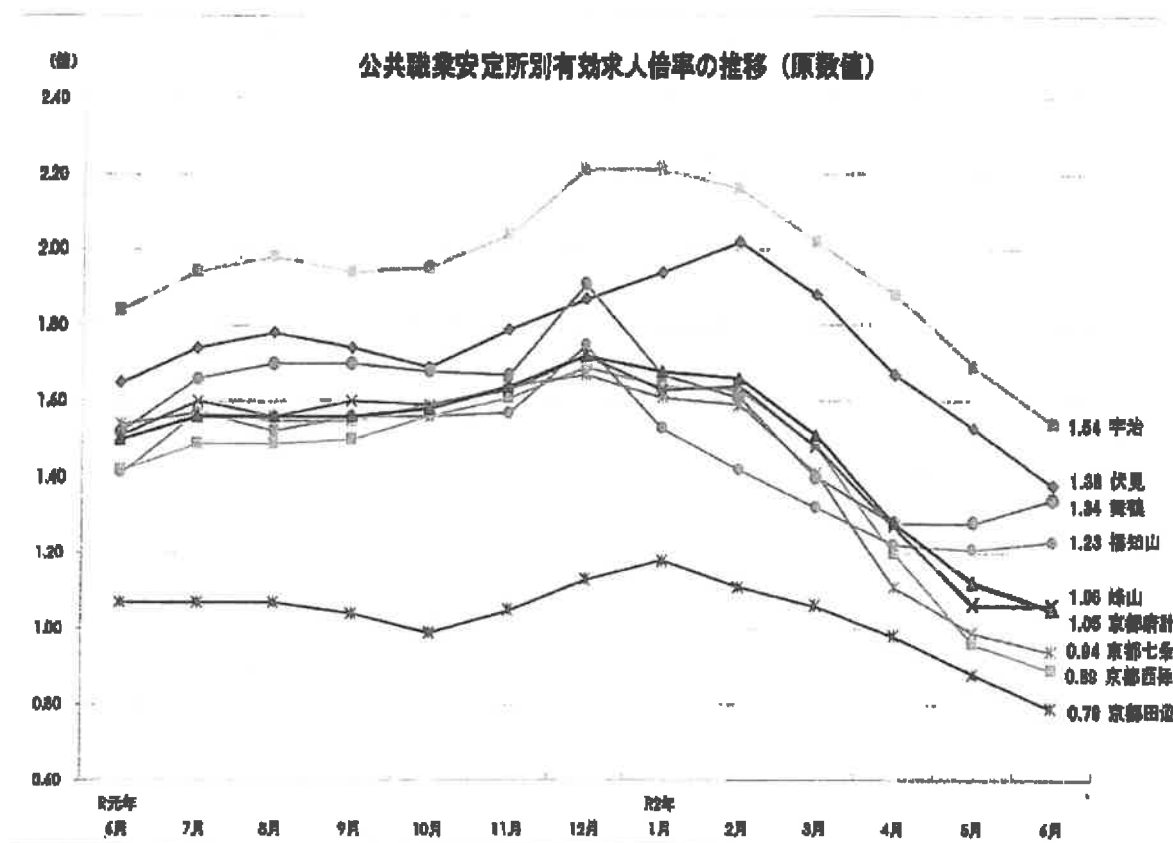
態様別新規求職者状況（原数値）

- 令和2年6月の新規求職者は前年同月比で17.8%増となった。
 ○ 常用フルタイム就職を希望する新規求職者については、在職者が同8.0%減、離職者は同21.0%増、また、無業者は同10.5%減となった結果、全体では同10.6%増加した。
 常用パートタイムを希望する新規求職者については、同28.5%増加した。
 ○ 離職者のうち、事業主都合離職者は前年同月比で74.7%増加した。自己都合離職者についても同2.0%増加した。

（パートタイムを含む）（上段：原数値、下段：前年度又は前年同月比）

		平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 元年								令和 2年					
		年度計	年度計	年度計	年度計	年度計	8月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
全 数	新規求職者	124,783	115,145	110,881	103,033	99,234	8,885	8,285	7,747	8,168	8,237	7,088	8,150	8,768	8,004	8,752	10,584	7,986	9,836	
		▲ 8.4	▲ 7.7	▲ 3.8	▲ 7.2	▲ 3.7	▲ 2.6	6.5	▲ 8.2	8.4	▲ 8.3	▲ 6.3	0.9	▲ 0.2	▲ 6.3	▲ 4.5	▲ 4.2	▲ 10.1	17.8	
常 用	フルタイム	80,888	73,708	68,081	63,485	60,344	4,975	5,083	4,729	5,017	5,060	4,879	3,873	5,308	4,327	5,334	8,380	4,939	5,501	
		▲ 10.5	▲ 9.0	▲ 6.3	▲ 8.1	▲ 4.9	▲ 2.9	1.5	▲ 10.1	8.1	▲ 8.1	▲ 5.3	▲ 2.8	▲ 1.3	▲ 7.8	▲ 6.7	1.2	▲ 6.7	10.6	
	在職者	23,284	22,402	21,830	19,451	18,885	1,488	1,504	1,463	1,810	1,598	1,384	1,261	1,813	1,934	1,835	1,215	1,087	1,406	
		▲ 6.5	▲ 3.7	▲ 2.8	▲ 10.8	▲ 3.9	▲ 2.7	2.7	▲ 13.9	13.7	0.7	▲ 6.0	▲ 5.8	▲ 3.3	▲ 1.1	▲ 8.2	▲ 3.7	▲ 26.7	▲ 6.0	
	離職者	49,888	44,750	41,408	38,154	37,628	3,107	3,245	2,871	3,047	3,149	2,723	2,359	3,273	2,878	3,111	4,761	3,585	3,761	
		▲ 11.2	▲ 10.3	▲ 7.5	▲ 5.4	▲ 8.9	▲ 1.5	3.0	▲ 7.7	7.0	▲ 11.0	▲ 3.8	▲ 0.8	0.9	▲ 10.4	▲ 2.4	8.3	2.8	21.0	
	事業主都合 離職者	14,048	11,411	9,888	9,843	9,283	779	828	680	736	738	527	818	772	808	740	1,527	1,328	1,381	
		▲ 14.4	▲ 18.8	▲ 13.4	▲ 3.5	▲ 2.7	2.1	4.8	▲ 1.4	24.1	▲ 10.7	▲ 4.8	2.2	0.7	▲ 6.0	▲ 3.8	18.1	93.2	74.7	
	自己都合 離職者	33,394	31,121	29,390	27,743	25,476	2,189	2,275	2,173	2,180	2,273	1,986	1,844	2,338	1,935	2,220	2,931	2,086	2,243	
		▲ 9.2	▲ 6.8	▲ 5.6	▲ 5.6	▲ 4.6	▲ 2.3	3.4	▲ 8.9	2.6	▲ 10.7	▲ 4.0	▲ 1.0	0.2	▲ 11.9	▲ 3.8	2.9	▲ 13.7	2.0	
無業者		7,817	8,556	5,852	4,880	4,031	378	334	295	300	313	292	253	313	314	388	394	267	334	
		▲ 18.8	▲ 16.1	▲ 10.7	▲ 16.6	▲ 17.4	▲ 14.3	▲ 16.4	▲ 14.9	8.8	▲ 23.8	▲ 14.4	▲ 5.8	▲ 11.8	▲ 20.9	▲ 23.8	▲ 14.7	▲ 20.1	▲ 10.6	
パートタイム		43,378	41,120	41,527	39,160	38,539	2,084	3,165	3,000	3,155	3,184	2,898	2,248	3,288	3,038	3,378	4,141	3,003	2,975	
		▲ 4.2	▲ 5.2	1.0	▲ 5.7	▲ 1.6	▲ 1.8	15.8	▲ 7.5	7.9	▲ 7.0	▲ 7.8	7.9	1.7	▲ 4.4	▲ 1.2	▲ 12.8	▲ 16.0	28.6	

地域別雇用失業指標 <令和2年8月>



公共職業安定所別有効求人人数・有効求職者数等の推移 (原数値)

		京都西陣	京都七条	伏見	宇治	京都田辺	府計	福知山	舞鶴	峰山	北郡計	京都府計
有効求人倍率	令和2年8月	0.89	0.94	1.38	1.54	0.79	1.03	1.23	1.34	1.06	1.21	1.05
	令和元年8月	1.42	1.54	1.85	1.84	1.07	1.50	1.41	1.52	1.51	1.47	1.50
	前年比(%)	▲ 5.53	▲ 0.80	▲ 0.27	▲ 0.30	▲ 0.28	▲ 0.47	▲ 0.18	▲ 0.18	▲ 0.45	▲ 0.26	▲ 0.45
有効求人人数	令和2年8月	12,702	11,384	8,883	5,830	2,564	38,363	2,671	1,675	1,529	5,875	45,238
	令和元年8月	18,280	17,047	7,115	6,771	2,989	52,192	3,128	2,082	2,214	7,375	59,587
	前年比(%)	▲ 30.4	▲ 33.2	▲ 3.3	▲ 13.8	▲ 14.5	▲ 24.6	▲ 14.8	▲ 17.8	▲ 30.9	▲ 20.3	▲ 24.1
有効求職者数	令和2年8月	14,221	12,118	5,004	3,778	2,236	38,355	2,168	1,251	1,439	4,859	43,214
	令和元年8月	12,858	11,085	4,324	3,889	2,807	34,742	2,226	1,340	1,482	5,028	38,770
	前年比(%)	10.6	8.5	15.7	2.4	18.3	10.4	▲ 2.6	▲ 6.8	▲ 1.6	▲ 3.4	8.7
就職件数	令和2年8月	629	500	223	228	198	1,778	224	123	110	457	2,335
	令和元年8月	808	654	272	253	178	2,185	279	178	167	622	2,787
	前年比(%)	▲ 22.2	▲ 23.5	▲ 18.0	▲ 9.9	11.2	▲ 17.9	▲ 18.7	▲ 30.1	▲ 34.1	▲ 28.5	▲ 19.8

正社員の求人・求職状況

- 令和2年8月の正社員の有効求人倍率(原数値)は、有効求人数が前年同月比19.5%減少し、有効求職者数は同8.9%増加した結果、0.83倍となり、前年同月より0.29ポイント低下した。
- 正社員求人数は20,873人で、有効求人に占める正社員求人の割合は46.1%、正社員希望者数は25,179人で、有効求職者の58.3%を占める状況となっている。

年 月	全体			正社員(原数値)				
	有効求人倍率 (季節調整値)	有効求人 (原数値) (A)	有効求職 (原数値) (B)	有効求人倍率	有効求人 (a)	正社員比率 (a/A)	有効求職 (b)	正社員比率 (b/B)
令和元年 6月	1.62	69,667	39,770	1.12	25,919	43.5	23,114	58.1
令和元年 7月	1.61	60,632	38,777	1.17	26,760	44.1	22,837	58.9
令和元年 8月	1.60	59,790	38,260	1.18	26,416	44.2	22,461	58.7
令和元年 9月	1.58	60,343	38,705	1.18	26,706	44.3	22,681	58.8
令和元年10月	1.57	61,078	38,634	1.19	26,794	43.9	22,585	58.5
令和元年11月	1.58	60,897	37,217	1.24	27,103	44.5	21,798	58.6
令和元年12月	1.58	60,211	35,022	1.29	26,706	44.4	20,668	59.0
令和2年 1月	1.55	59,790	35,687	1.27	26,836	44.9	21,096	59.1
令和2年 2月	1.54	60,991	36,826	1.26	27,300	44.8	21,705	58.9
令和2年 3月	1.44	58,537	38,863	1.15	26,354	45.0	22,859	58.8
令和2年 4月	1.36	51,985	40,700	1.00	23,874	45.9	23,830	58.6
令和2年 5月	1.24	45,899	41,107	0.89	21,579	47.0	24,168	58.8
令和2年 6月	1.13	45,238	43,214	0.83	20,873	46.1	25,179	58.3

○ 前年同月との比較

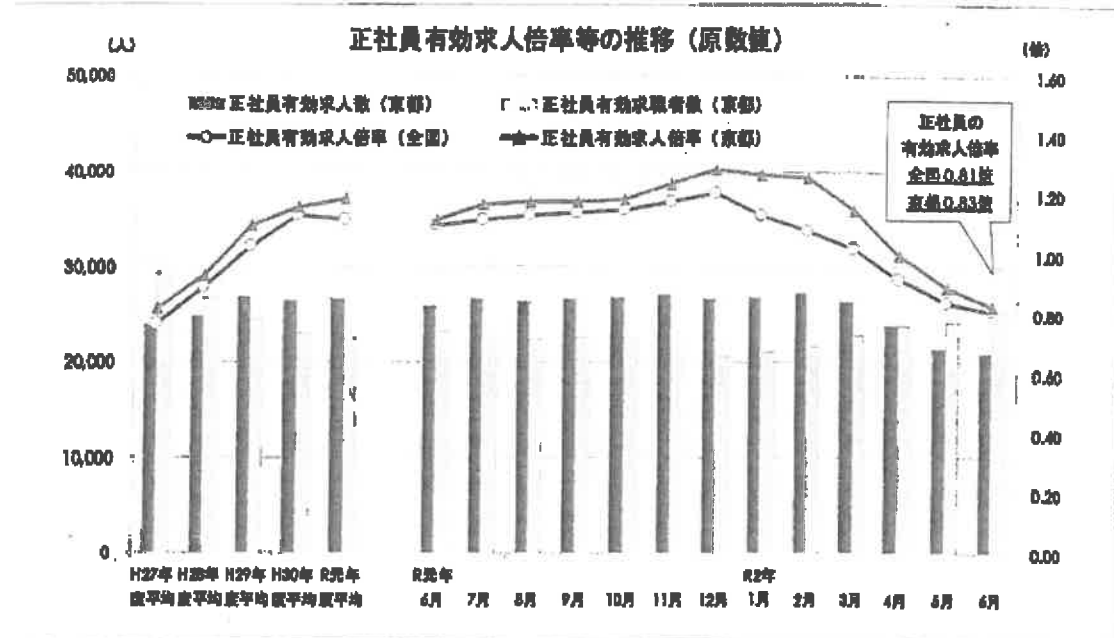
令和元年 6月	1.62	69,667	39,770	1.12	25,919	43.5	23,114	58.1
令和2年 6月	1.13	45,238	43,214	0.83	20,873	46.1	25,179	58.3
前年同月比(差)	▲ 0.49	▲ 24.1	8.7	▲ 0.29	▲ 19.5	2.6	8.9	0.2

注1: 正社員求人数とはフルタイム求人で雇用形態が正社員をいう。

注2: 正社員希望者とは常用フルタイム有効求職者をいう。

注3: 常用フルタイム有効求職者には、フルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

注4: 求人倍率の季節調整値とは、原数値から季節的な変動の影響を除いたもの。令和元年12月以前の数値は、季節調整替えにより公表値とは異なる場合がある。



都道府県単位で把握可能な雇用失業指標

1 雇用者数に関する指標

	職業安定業務統計・雇用保険業務統計	その他類似の指標
雇用保険被保険者数	適用事業所に雇用される労働者数(被保険者の要件:1週間の所定労働時間が20時間以上かつ31日以上雇用見込みがあること)	総務省「労働力調査」就業者数(四半期ごと) 京都府「毎月勤労統計調査」常用労働者数、 常用雇用指数
雇用保険資格取得者数	その月に適用事業所に新規雇用した労働者数	京都府「毎月勤労統計調査」入職者数
雇用保険資格喪失者数	その月に適用事業所を退職した労働者数	京都府「毎月勤労統計調査」離職者数
就 職 件 数	有効求職者がハローワークの紹介により就職した件数	—
就 職 率	$\text{就職件数} \div \text{新規求職者数} \times 100(\%)$	—

2 失業に関する指標

	職業安定業務統計・雇用保険業務統計	その他類似の指標
有効求職者数	前月から繰越された有効求職者数と当月の新規求職者数の合計数(在職の求職者を含む)	総務省「労働力調査」完全失業者数 (四半期ごと)
受給者実人員	基本手当の給付を実際に受けた受給資格者の実数	—
受給資格決定件数	離職者の提出した離職票に基づき、ハローワークが基本手当の受給資格を決定した数	—
基 本 受 給 率	$\text{受給者実人員} \div (\text{雇用保険被保険者数} + \text{受給者実人員}) \times 100(\%)$	—
完 全 失 業 率	$\text{完全失業者数} \div (\text{就業者数} + \text{完全失業者数}) \times 100(\%)$ (四半期ごと)	—

8 労働力需給に関する指標

有効求人倍率	有効求職者数に対する有効求人数の割合	—
新規求人倍率	新規求職者数に対する新規求人数の割合	—



経済・府政記者クラブ同時資料配付

京都労働局発表

令和2年5月29日(金)

午前8時30分 解禁

担
当

職業安定部訓練室

室長 中島 宏之

室長補佐 武田 康資

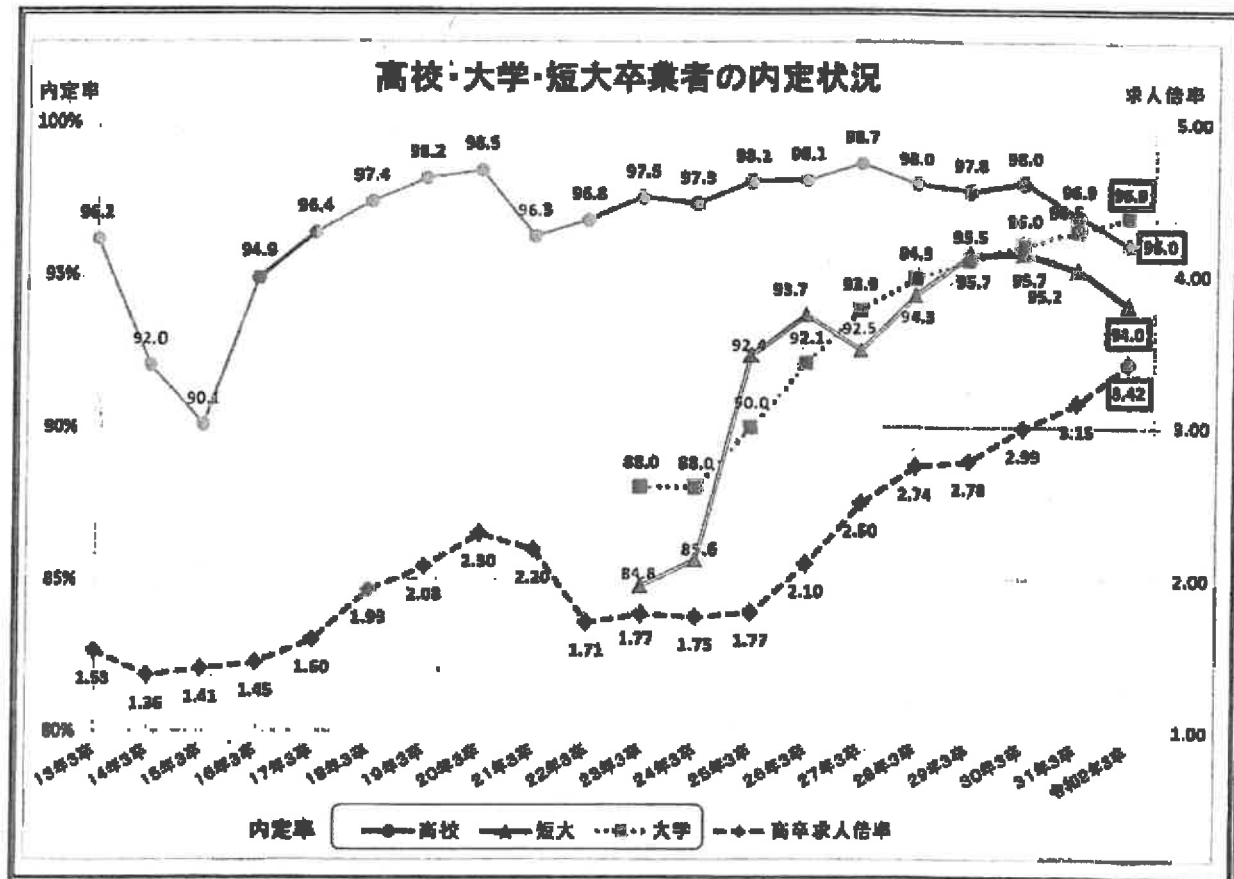
TEL 075-277-3224

大卒内定率が調査開始以来過去最高を更新

— 令和2年3月新規学校卒業者の就職状況 —

京都労働局において、各学校からの報告により、令和2年3月新規学校卒業者の就職(内定)状況を取りまとめました。

- 大学生の就職内定率は96.9%(対前年同月比0.4ポイント増)で平成22年度の調査開始以来最高を更新した。短大生の就職内定率は94.0%(対前年同月比1.2ポイント減)であった。
- 高校生の就職内定率は96.0%(対前年同月比0.9ポイント減)となった。求人倍率は3.42倍(対前年同月比0.27ポイント増)であった。



注) 高校の内定状況は3月末現在、大学・短大は4月1日現在の報告により集計

高校は102校、大学は32校、短大は10校からの報告により集計

京都府内における大学卒業者の内定状況

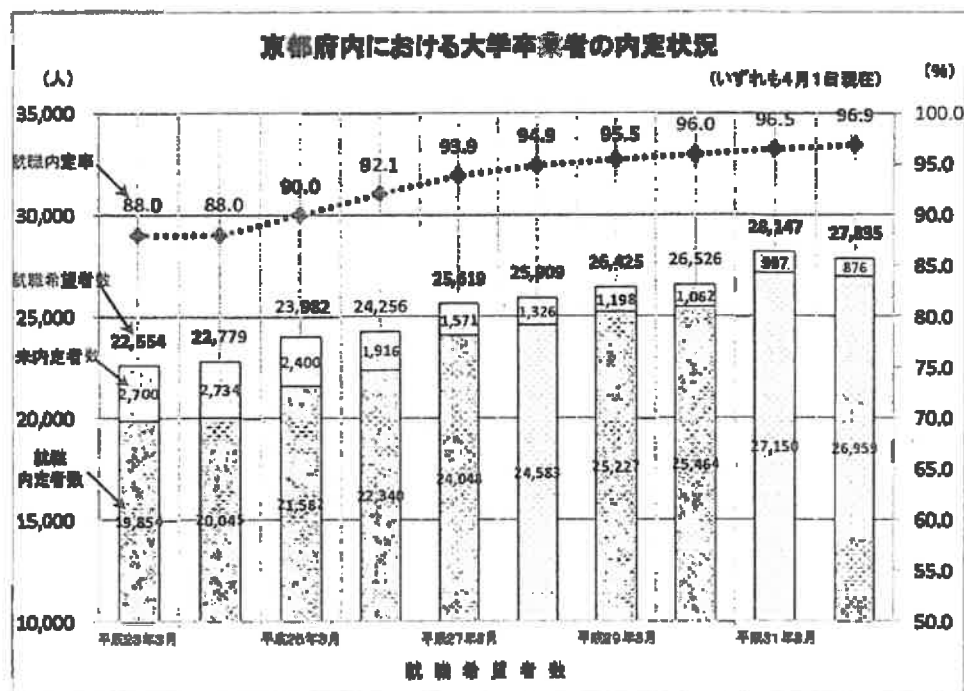
～ 就職内定率は調査開始以来、過去最高 ～

就職希望者数、就職内定者数、就職内定率の状況

大学(いずれも4月1日現在)

	就職希望者数 (人)	就職内定者数 (人)	未内定者数 (人)	就職内定率 (%)	対前年同月比 (ポイント)
令和2年3月 卒業生	27,835	26,959	876	96.9	+0.4
平成31年3月 卒業生	28,147	27,150	997	96.5	+0.5
平成30年3月 卒業生	26,526	25,464	1,062	96.0	+0.5
平成29年3月 卒業生	26,425	25,227	1,198	95.5	+0.6
平成28年3月 卒業生	25,909	24,583	1,326	94.9	+1.0
平成27年3月 卒業生	25,619	24,048	1,571	93.9	+1.8
平成26年3月 卒業生	24,256	22,340	1,916	92.1	+2.1
平成25年3月 卒業生	23,982	21,582	2,400	90.0	+2.0
平成24年3月 卒業生	22,779	20,045	2,734	88.0	0.0
平成23年3月 卒業生	22,554	19,854	2,700	88.0	-

※平成23年3月卒業生より調査開始



京都府内における短大卒業者の内定状況

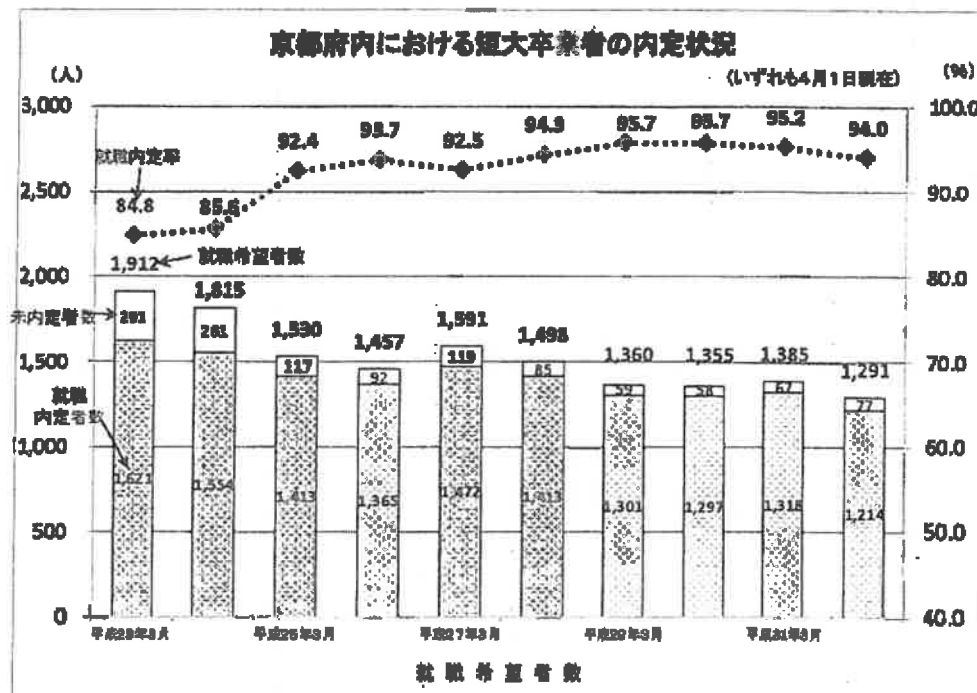
～ 就職内定率は前年同月比1.2ポイント減 ～

就職希望者数、就職内定者数、就職内定率の状況

短大(いずれも4月1日現在)

	就職希望者数 (人)	就職内定者数 (人)	未内定者数 (人)	就職内定率 (%)	対前年同月比 (ポイント)
令和2年3月 卒業生	1,291	1,214	77	94.0	-1.2
平成31年3月 卒業生	1,385	1,318	67	95.2	-0.5
平成30年3月 卒業生	1,355	1,287	58	95.7	0
平成29年3月 卒業生	1,360	1,301	59	95.7	+1.4
平成28年3月 卒業生	1,498	1,413	85	94.3	+1.8
平成27年3月 卒業生	1,591	1,472	119	92.5	-1.2
平成26年3月 卒業生	1,457	1,365	92	93.7	+1.3
平成25年3月 卒業生	1,530	1,413	117	92.4	+6.8
平成24年3月 卒業生	1,815	1,554	261	85.8	+0.8
平成23年3月 卒業生	1,912	1,621	291	84.8	-

※平成23年3月卒業生より調査開始



京都府内における大学・短大卒業者の就職内定状況 (男女別・文理別)

～令和2年3月卒業者の内定率は96.7%となり、対前年度比0.3ポイント増～
男女別では、女子が男子を0.6ポイント上回る。
文系・理系別では、理系が文系を1.5ポイント上回る。

1. 京都府内における大学・短大卒業者の就職状況

(いずれも4月1日現在)

	就職希望者数	就職内定者数	未内定者数	就職内定率
令和2年3月 卒業者	29,126人	28,173人	953人	96.7%
平成31年3月 卒業者	29,532人	28,468人	1,064人	96.4%
対前年同月比	▲406人	▲295人	▲111人	0.3ポイント増

※ 42校から回答

2. 男女別

	就職希望者数	就職内定者数	未内定者数	就職内定率(昨年度)
男 子	13,190人	12,718人	472人	96.4% (95.8%)
女 子	15,936人	15,455人	481人	97.0% (96.9%)
合 計	29,126人	28,173人	953人	96.7% (96.4%)

※ 42校から回答

3. 文系・理系別

	就職希望者数	就職内定者数	未内定者数	就職内定率(昨年度)
文 系	24,613人	23,751人	862人	96.5% (96.1%)
理 系	4,513人	4,422人	91人	98.0% (97.8%)
合 計	29,126人	28,173人	953人	96.7% (96.4%)

※ 42校から回答

※ 男女別、文理別については、平成26年3月卒業者から調査開始

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職の状況

～内定率は86.0%で対前年同月比0.9ポイント減
求人倍率は3.42倍で対前年同月比0.27ポイント増加し、上昇が継続している～

各 年 3 月 末 日 時 点						
	①	②	③	④ (①/②)	⑤ (③/②×100)	
	求人数	学校又は安定所の紹介を希望する求職者数	学校又は安定所の紹介による就職内定者数	求人倍率	就職内定率	
	(人)	(人)	(人)	(倍)		
計	令和2年3月卒	6,205	1,816	1,743	3.42	96.0%
	平成31年3月卒	5,833	1,849	1,792	3.15	96.9%
	平成30年3月卒	5,436	1,817	1,781	2.99	98.0%
	平成29年3月卒	5,112	1,842	1,801	2.78	97.8%
	平成28年3月卒	4,777	1,742	1,707	2.74	98.0%
男	令和2年3月卒		1,109	1,071		96.6%
	平成31年3月卒		1,097	1,070		97.5%
	平成30年3月卒		1,077	1,063		98.7%
	平成29年3月卒		1,117	1,093		97.9%
	平成28年3月卒		1,047	1,032		98.6%
女	令和2年3月卒		707	672		95.0%
	平成31年3月卒		752	722		96.0%
	平成30年3月卒		740	718		97.0%
	平成29年3月卒		725	708		97.7%
	平成28年3月卒		685	675		97.1%

新規高等学校卒業者の求人・求職・就職の状況（南部地域・北部地域別）

～ 北部地域の就職内定率が南部地域を3.4ポイント上回る ～

各年3月末日時点

	求人数	求人倍率	求職者数	就職内定者数	未内定者数	就職内定率
令和2年度	6,205 (5,833)	3.42 (3.15)	1,816 (1,849)	1,743 (1,792)	73 (57)	96.0 (96.9)
南部地域	5,309 (4,956)	4.47 (4.13)	1,189 (1,199)	1,127 (1,149)	62 (50)	94.8 (95.8)
北部地域	896 (877)	1.43 (1.35)	627 (650)	616 (643)	11 (7)	98.2 (98.9)

※下取（ ）内は平成30年度の数値

新規高等学校卒業者の求職・就職状況の推移(3月末現在)

～ 内定率は96.0%となり、対前年同月比0.9ポイント減 ～

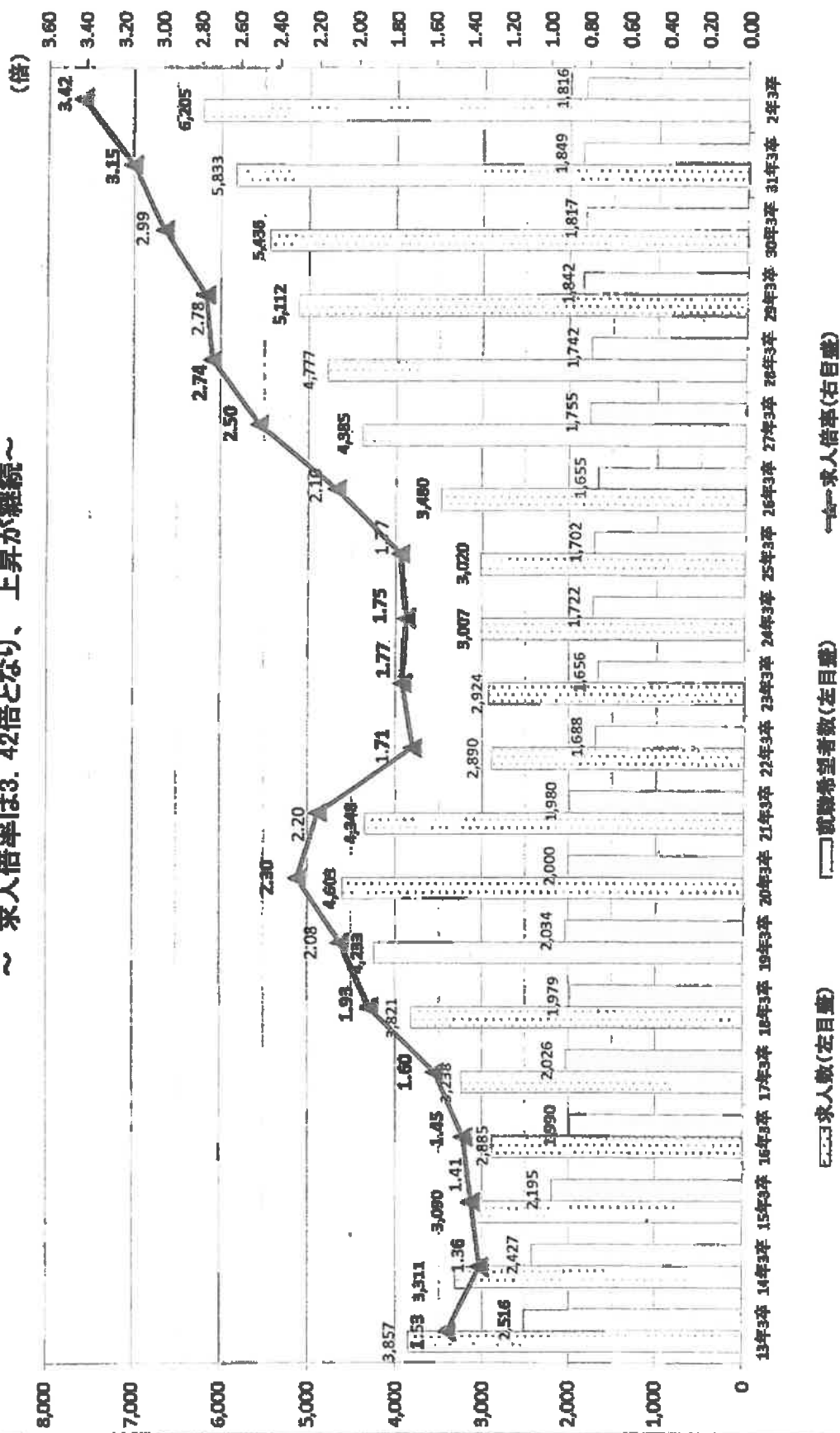
年度	就職希望者数(左目盛)	就職内定者数(左目盛)	内定率(右目盛)
13年3月	2,420	2,316	95.7%
14年3月	2,427	2,195	90.5%
15年3月	2,234	1,977	88.5%
16年3月	1,990	1,889	94.9%
17年3月	2,026	1,953	96.4%
18年3月	1,979	1,928	97.4%
19年3月	2,034	1,997	98.2%
20年3月	1,969	1,969	99.5%
21年3月	1,906	1,906	95.3%
22年3月	1,688	1,634	96.8%
23年3月	1,722	1,676	97.5%
24年3月	1,702	1,665	97.8%
25年3月	1,655	1,624	98.1%
26年3月	1,732	1,707	98.1%
27年3月	1,842	1,801	97.8%
28年3月	1,742	1,781	98.0%
29年3月	1,817	1,792	98.6%
30年3月	1,849	1,792	96.9%
31年3月	1,816	1,792	99.0%
24年3月	-	-	96.0%

7

-86-

新規高等学校卒業業者の求人・求職・就職状況の推移(3月末現在)

～ 求人倍率は3.42倍となり、上昇が継続～



令和2年3月卒対象 産業別・職業別・規模別求人の推移

京都労働局

(令和2年3月分)

産業別	H28.3卒	H29.3卒	H30.3卒	H31.3卒	R2.3卒	増減数	増減率 (+%)
A, B 農・林・漁業	15	18	27	32	31	-1	-3.1%
D 建設業	483	475	533	590	808	218	36.9%
E 製造業	1,305	1,361	1,582	1,855	1,782	-73	-3.9%
G 情報通信業	149	152	43	61	187	126	206.6%
H 運輸業, 郵便業	243	338	368	428	483	57	13.4%
I 卸売業, 小売業	569	605	713	674	749	75	11.1%
K 不動産業, 物品賃貸業	74	99	93	128	135	9	7.1%
L 学術研究, 専門・技術サービス業	43	50	63	63	74	11	17.5%
M 宿泊業, 飲食サービス業	758	787	778	779	872	-107	-13.7%
N 生活関連サービス業, 娯楽業	331	352	273	276	263	-13	-4.7%
P 医療, 福祉	656	705	720	729	777	48	6.6%
Q 複合サービス事業	12	15	11	10	19	9	90.0%
R サービス業(他に分類されないもの)	129	149	196	198	199	1	0.5%
上記以外の業種	30	6	16	14	26	12	85.7%
合 計	4,777	5,112	5,436	5,833	6,205	372	6.4%

職業別

A, B 専門的, 技術的, 管理的職業	394	397	447	515	568	53	10.3%
C 事務的職業	255	274	322	350	322	-28	-8.0%
D 販売職業	497	501	493	418	616	198	47.4%
E サービスの職業	1,657	1,773	1,893	1,736	1,748	16	0.6%
接客・美容師等	211	232	182	208	218	8	3.8%
調理師見習等	571	585	580	525	503	-22	-4.2%
飲食店店員等	367	408	356	393	352	-41	-10.4%
その他	508	550	595	610	675	65	10.7%
H, I, J, K 技能工, 操縦, 製造, 建築の職業	1,898	2,059	2,373	2,722	2,809	87	3.2%
① 製造・製作の職業	1,357	1,407	1,570	1,824	1,798	-28	-1.5%
② 定置機関・建設機械運転	98	101	124	129	154	25	19.4%
③ 操縦・運転・労務の職業	383	475	592	681	730	89	10.4%
その他	50	76	87	108	128	21	19.4%
F, G その他の職業	76	108	106	92	144	52	56.5%
希望職種未定							
合 計	4,385	4,777	5,112	5,436	6,205	769	14.1%

規模別

29人以下	1,718	1,813	2,034	2,031	2,189	158	7.8%
30～99人	1,396	1,601	1,688	1,861	2,020	199	8.5%
100～299人	948	1,039	1,104	1,226	1,207	-19	-1.5%
300～499人	289	247	193	258	290	32	12.4%
500～999人	104	165	162	189	230	61	36.1%
1,000人以上	342	347	255	288	269	-19	-6.6%
合 計	4,385	4,777	5,112	5,436	6,205	769	14.1%

新型コロナウイルス感染症に起因する雇用への影響に関する情報について

(8月14日現在集計分)

8月14日現在、雇用調整の可能性がある事業所数は 80,490 事業所、新型コロナウイルス感染症に起因する解雇等見込み労働者数は 45,650 人となりました。

また、前週からの増加分は雇用調整の可能性がある事業所数が 3,111 事業所、解雇等見込み労働者数は 1,502 人となりました。

	新型コロナウイルスに係る雇用調整 (※1)	
	雇用調整の可能性がある事業所数 (※2)	解雇等見込み労働者数 (※3)
全国	80,490事業所 (+3,111事業所) (※4)	45,650人 (+1,502人) (※4)

	解雇等見込み労働者数のうち非正規雇用労働者数(5月25日からの集計) (※1) (※5)
全国	18,762人 (+872人) (※4)

(※1)都道府県労働局の聞き取りや公共職業安定所に寄せられた相談・報告等を基に把握した数字であり、網羅的なものではない。

(※2)「雇用調整の可能性がある事業所」は、都道府県労働局及びハローワークに対して休業に関する相談のあった事業所(当面休業を念頭に置きつつも、不透明な経済情勢が続けば解雇等も検討する意向の事業所も含む。)

(※3)「解雇等見込み」は、都道府県労働局及びハローワークに対して相談のあった事業所等において解雇・雇止め等の予定がある労働者で、一部既に解雇・雇止めされたものも含まれている。

(※4)括弧内は前週からの増加分である。

(※5)非正規雇用労働者(正規雇用労働者以外の、パート、アルバイト、派遣社員、契約社員、嘱託等)の解雇等見込み数は、5月25日より把握開始しており、解雇等見込み労働者総数の内訳になっているものではない。

業種別にみた解雇等見込み労働者数、雇用調整の可能性がある事業所数(数の大きな上位10業種を記載)

雇用調整の可能性がある事業所数			解雇等見込み労働者数(人)	
1	製造業	15,310 (+688)	製造業	7,425 (+170、うち非正規81)
2	飲食業	10,536 (+260)	宿泊業	6,808 (+19、うち非正規5)
3	小売業	8,228 (+306)	小売業	5,822 (+460、うち非正規310)
4	サービス業	7,040 (+279)	飲食業	5,778 (+78、うち非正規10)
5	建設業	4,715 (+259)	労働者派遣業	3,740 (+135、うち非正規127)
6	卸売業	4,213 (+200)	卸売業	2,944 (+301、うち非正規267)
7	宿泊業	3,904 (+71)	道路旅客運送業	2,864 (+1、うち非正規0)
8	医療・福祉	3,883 (+207)	サービス業	2,692 (+126、うち非正規66)
9	運送業	3,643 (+107)	娯楽業	1,599 (+3、うち非正規1)
10	専門サービス業	2,841 (+148)	物品賃貸業	1,011 (+0、うち非正規0)
全体		80,490 (+3,111)		45,650 (+1,502、うち非正規872)

※業種は、都道府県労働局が企業から聞き取った情報であり、日本標準産業分類に準じて整理しているものではないことに留意が必要。なお、括弧内は前週からの増加分である。

都道府県別集計結果(累積)「新型コロナウイルスに関連した雇用調整の状況」

		雇用調整の可能性がある事業所数	解雇等見込み労働者数(人)
1	北海道	7,550	2,057
2	青森	1,310	878
3	岩手	1,849	460
4	宮城	1,213	1,066
5	秋田	183	712
6	山形	2,432	330
7	福島	1,307	905
8	茨城	562	802
9	栃木	2,141	428
10	群馬	2,369	336
11	埼玉	1,807	381
12	千葉	3,333	1,488
13	東京	22,217	9,404
14	神奈川	1,789	1,378
15	新潟	604	856
16	富山	745	595
17	石川	2,556	587
18	福井	2,013	434
19	山梨	334	197
20	長野	1,194	972
21	岐阜	1,698	1,449
22	静岡	2,680	779
23	愛知	1,167	2,462
24	三重	2,659	437
25	滋賀	1,317	396
26	京都	1,014	573
27	大阪	1,082	4,194
28	兵庫	1,406	1,491
29	奈良	135	443
30	和歌山	276	278
31	鳥取	1,226	170
32	島根	629	340
33	岡山	1,207	506
34	広島	814	1,156
35	山口	475	587
36	徳島	385	71
37	香川	329	214
38	愛媛	302	390
39	高知	1,358	66
40	福岡	303	1,418
41	佐賀	176	449
42	長崎	125	743
43	熊本	161	333
44	大分	143	436
45	宮崎	1,234	477
46	鹿児島	547	474
47	沖縄	134	1,052
	合計	80,490	45,650

新型コロナウイルス感染症に係る 雇用への影響について

○雇用情勢は、感染症の影響により、弱い動きとなっている。

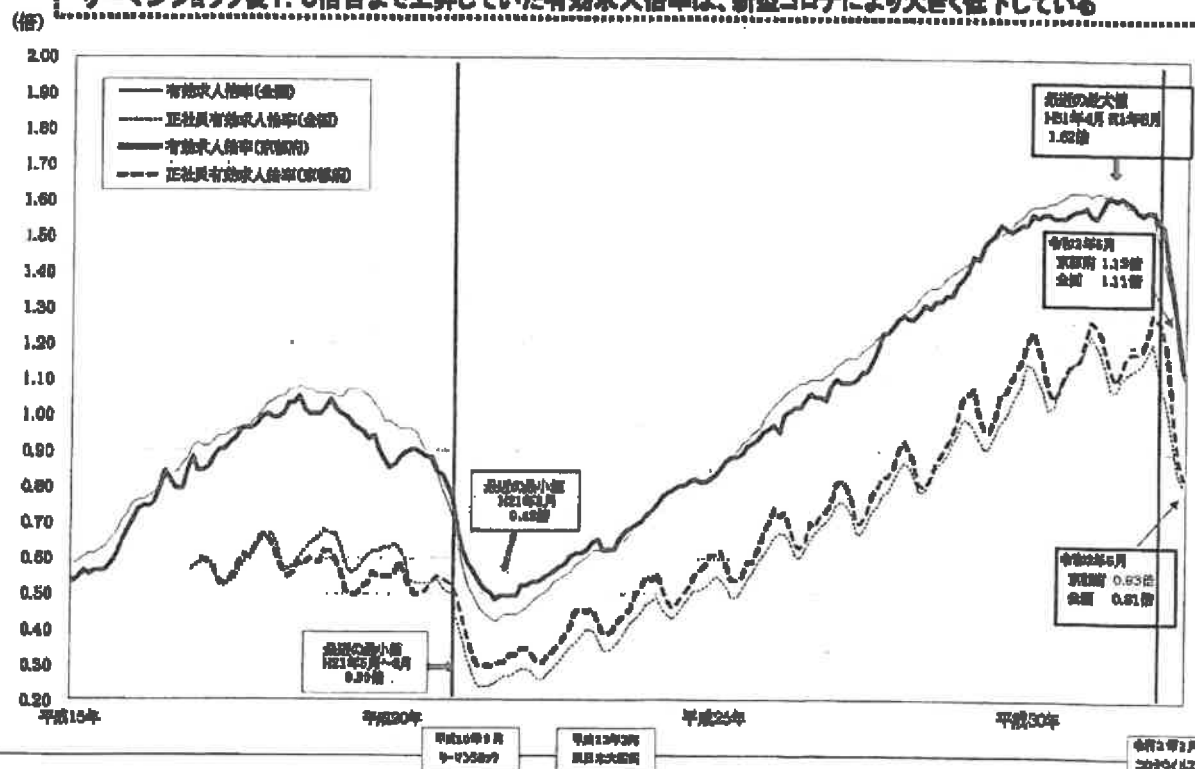
(内閣府・月例経済報告 令和2年7月22日) ※8月分は8月27日公表予定

完全失業率	近畿	全国
リーマン ショック	2008年9月 4.8%	2008年9月 4.0%
	2009年7月 6.3%	2009年7月 5.5%
新型コロナ	2020年2月 2.7%	2020年2月 2.4%
	2020年6月 3.1%	2020年6月 2.8%

有効求人倍率	京都府	全国
リーマン ショック	2008年9月 0.84	2008年9月 0.83
	2009年8月 0.48	2009年8月 0.42
新型コロナ	2020年2月 1.54	2020年2月 1.45
	2020年6月 1.13	2020年6月 1.11

○有効求人倍率 平成15年からの推移(全国・京都府)

・リーマンショック後1.5倍台まで上昇していた有効求人倍率は、新型コロナにより大きく低下している



資料出所: 厚生労働省「一般労働者状況」

自由民主党京都府議会議員団政務調査会（2班） 管内調査

日時：令和2年8月25日（火）

13:30～15:30

場所：京都府産業支援センター

2F 財団会議室

1 あいさつ

2 コロナ禍前後の京都経済の実態について

（1）「ポストコロナのものづくり産業の再生に向けて

株式会社 ^{さいじょう}最上インクス ^{すずき}鈴木 ^{きぶろう}三朗 相談役

（2）自動車関連産業の状況について

^{いっし}一志 株式会社 ^{さかもと}阪本 ^{みつる}充 代表取締役専務

^{たいやうきかいこうぎょう}太陽機械工業 株式会社 ^{みずし}水主 ^{よしひこ}吉彦 代表取締役社長

（3）京都の産業構造について

（4）京都ものづくり中小企業景況調査等について

3 質疑・意見交換

4 閉 会

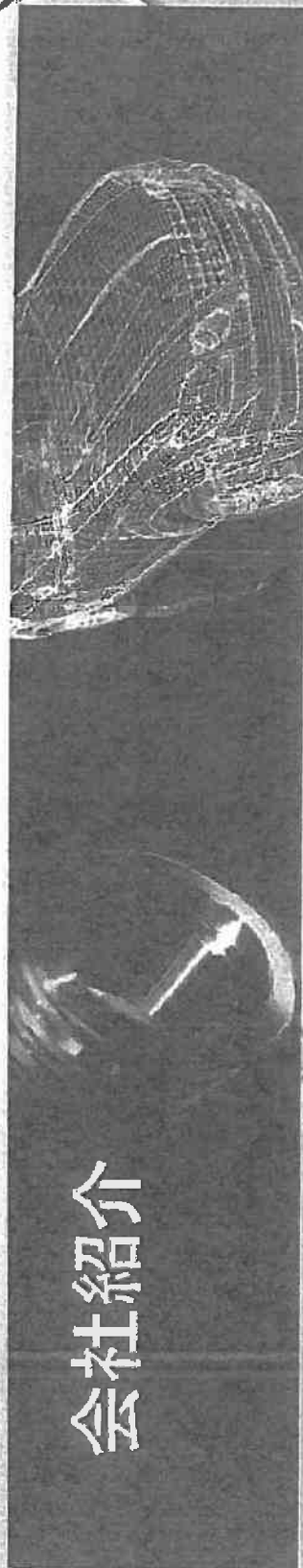
※15:30～16:00 京都府中小企業技術センター施設見学

■ 未来のモビリティ社会の実現に挑戦し豊かな環境作りに貢献します ■



— 志 株式会社

会社紹介



COMPANY Profile



社名 一志株式会社

所在地

〒621-0124

京都府亀岡市西別院町柚原小原ヶ谷11-1

TEL: 0771-27-2141(代表)

FAX: 0771-27-2541

役員

代表取締役 社長	常次 正弘
代表取締役 専務	阪本 充
取締役	嵯峨 正人
取締役	安川 嘉彦
取締役	植木 努

1932年3月

創立

業務内容

冷間・温間・熱間圧造と機械加工の複合による自動車・産業機械・電機機器用などの精密部品の設計・製造・及び販売

資本金 従業員

資本金 4500万円
従業員 30名(グループ合計 470名)

CUSTOMERS Information

供給顧客 Customer

自動車 Automobile

- NISSAN
- TOYOTA
- HONDA
- MITSUBISHI
- MAZDA
- DAIMLER
- PORSCHE
- SUBARU
- DAIHATSU
- SUZUKI

トラック・バス Truck & Bus

- FUSO
- ISUZU
- HINO

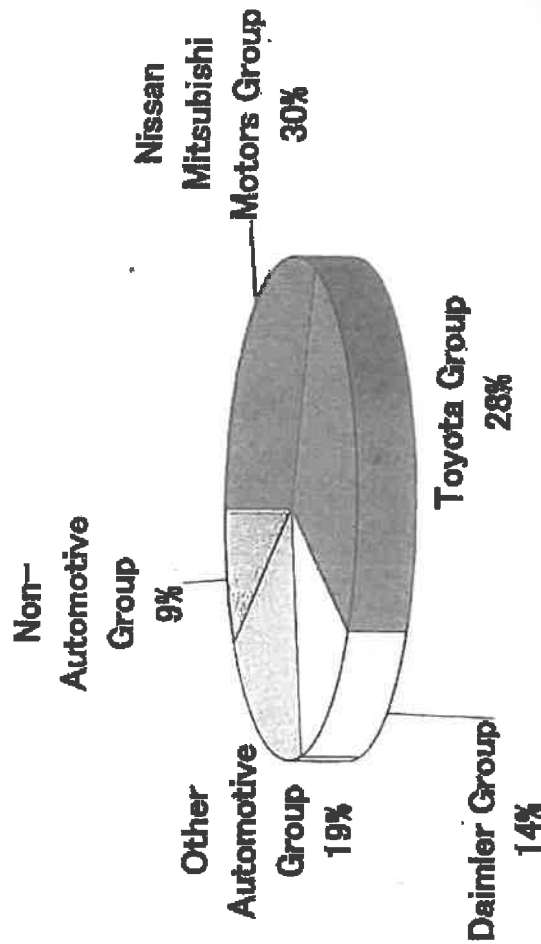
オートバイ Motorcycles

- KAWASAKI
- SUZUKI

建設機械 Construction

- KOMATSU
- CATERPILLAR
- KOBELCO

客先別販売比率 Sales by customers 2019.4 to 2020.3



部品メーカー Component Supplier

- MITSUBISHI ELECTRIC
- MITSUBISHI HEAVY INDUSTRIES
- IPEKT
- NSK STEERING SYSTEMS
- HITACHI AUTOMOTIVE SYSTEMS

COMPANY History



- 1975年 オランダより熱間フォーマーを導入し、熱間圧造部品の量産開始
- 1980年 パーツフォーマーの導入により、自動車用冷間圧造部品の量産開始
- 1986年 連続焼入焼戻炉を導入し、熱処理を内製化
- 1998年 社名を一志株式会社に変更
- 2000年 ISO9001 の認証を受ける
- 2001年 パーツ用NC旋盤増強計画スタート
- 2003年 大型ロングパーツフォーマー導入、ISO14001 の認証を受け、新たな環境経営に挑戦
- 2007年 自動ポルト試験機導入
- 2010年 自動計量梱包機導入
- 2011年 大型光学自動計数装置導入、工場・事務所にLED照明導入
- 2012年 創業80周年、NC精密旋盤・計測装置2台導入、太陽光発電システム設置、フレア自動検査装置新開発
- 2013年 PINION GEAR 製造ライン導入、最新鋭タッピングライン導入
- 2014年 京都学園大学【現京都先端科学大学】と食・農及び環境関連事業並びに学生の实践教育に関して連携協定を締結
- 2015年 京都大学と「次世代自動車・車師及び機構研究」をテーマに産学連携共同研究をスタート
- 2016年 最新鋭複合加工機導入、ロボットアーム内蔵マシニングセンター導入
- 2016年 最新鋭精密型面加工法測定機導入、アルミニウム合金 精密部品量産開始
- 2017年 創業90周年、最新鋭複合加工機2号機導入、ロボットアーム内蔵マシニングセンター2号機導入
- 2018年 NC・MC大型複合ライン導入
- 2019年 京都大学との共同研究テーマ「移動装置」で特許取得
- 2019年 切り屑減容器「かためる」の取得（特許取得済）カーボン・ファイバーを使った成形加工【マルチnanoの商標登録取得】
- 2020年 燃料電池車用コンプレッサ機導入

RELATED COMPANIES



一志株式会社

産学連携

京都大学大学院

工学研究科

次世代自動車・車両及び
環境をテーマに共同研究

京都先端科学大学

バイオ環境学部

地域に新しい価値を
テーマに連携

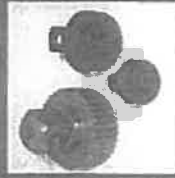
株式会社エイシヨー

- ・PMP加工による塑性加工
- ・輸送機器、建築金物用PMP
- ・金風加工品のPMPリット加工



自動車/輸送機器向部品事業

- ・精密冷間鍛造部品製造
- ・自動車輸送機器向け締結部品製造
- ・自動車用精密部品の共同開発



企業連携

アルプエ技術研究所

- ・アルミと鉄の合金鋼のAlFeの用途開発

株式会社友電舎

- ・CNTグラフェンを使った表面処理技術の開発

株式会社

- ・サーモグラフィテックス
- ・高熱伝導材グラファイトを使った用途開発

一志アグリシステム

合同会社

- ・農業法人
- ・農産物生産加工販売
- ・観光農園事業



不動産事業

- ・駅前開発地区の好立地への投資
- ・エリアを先取りしたDIP(外資型)の設計
- ・袖川駅・つむぎの街(マツダ)購入による賃貸経営

2020年度 一志 事業方針



2020年4月1日

代表取締役社長 佐々木 正弘
代表取締役専務 阪本 充

社方針

未来のモビリティ―社会の実現に
挑戦し豊かな環境作りに貢献します

経営理念

- 従業員、社会と地域、協力会社と共存します
- お取引先様と連携で共に成長します
- 既成概念にとらわれず技術革新に挑戦します

経営目標

安全・品質を第一に経営目標を達成

各部署

各部署計画・目標

【新規売上の確立と社内生産効率化】

環境規制対応
【低炭素化】

強み技術の開発強化
【新規受注につなげる】

人事制度改革
【公平性のある評価体制確立】

原価管理委員会
【収益性改善】

コンプライアンス
委員会
【コンプライアンス制度確立】

KAIZEN

【働きやすい作業環境】
5S・4定

安全

【労働災害ゼロ】

品質

法令遵守

志の開発品

Automotive Future Technology
ISSI CORPORATION

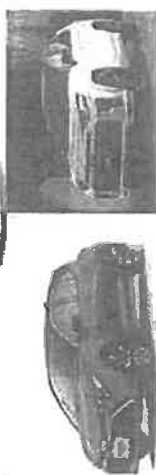
① 業界最先端開発製品の受注

INLET インレット

ガソリンエンジン用

高圧ナトリウムパイプ製品

T社/テイヤ1:J社



10万個/月量産中



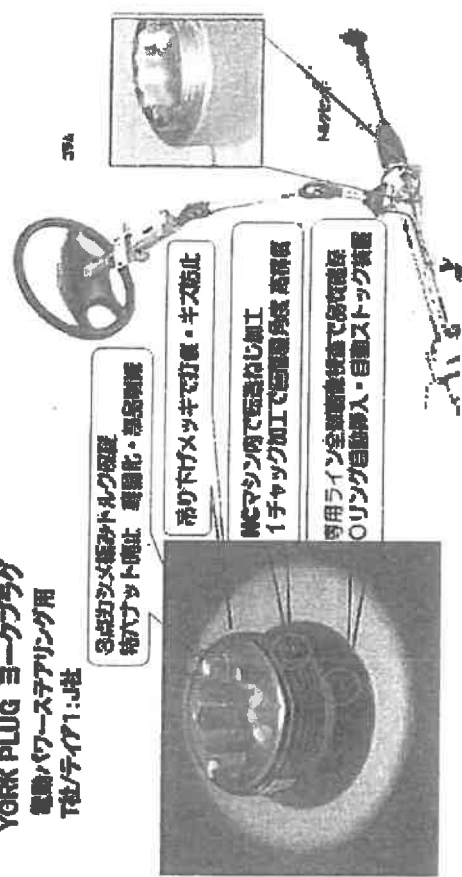
高圧ナトリウムパイプ製品

② 業界最先端開発製品の受注

YORK PLUG ヨークプラグ

電動パワーステアリング用

T社/テイヤ1:J社



3はガソリンエンジン用
高圧ナトリウムパイプ製品

吊り下げメッキで打撃・キズ防止
NCマシン内で成形加工
1チャック加工で成形精度 高精度
専用ライン全自動生産設備で成形精度
Oリング自動挿入・自動ストローク調整

③ 業界最先端開発製品の受注

PNION GEAR

新開発のオートコントロールシステム(NTC)

H社/テイヤ1:J社

量産2014年2月より量産開始

北米H社向け採用



④ 業界最先端開発製品の受注

V-VEL 部品

新開発8気筒可変動弁機構(V-VEL)

N社/テイヤ1:J社

ARM ACT, JOURNAL END

2部品受注決定...量産2014年



6気筒V-VEL部品採用

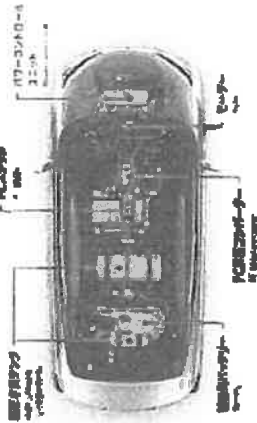
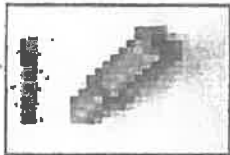
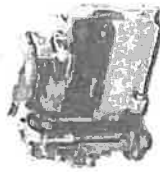
志の開発品

Automotive Future Technology
ISSI CORPORATION

⑤ 業界最先端開発品 燃料電池車 格闘部属



次期MIRAI
2021年発売予定
水素燃料ポンプ用部品



⑥ 業界最先端開発品 シャシー用 バイブナット



三菱自動車インドネシア
新型エクスパンダーに採用
同国で2017年秋より販売開始



⑦ 業界最先端開発品 シート用 ウェルドナット



スバル北米専理車
新型アセント (Ascend) に採用
2018年夏より販売開始予定



バルス製造の特長

固性・耐熱性向上 (ボンデ処理レス)
製品精度向上、耐熱性向上
デジタル製造サービス

サーボモーター
クラック
ワークフローバルス
ISO-9001認証、JIS規格対応

デジタル製造サービス
・お客様のニーズに合わせたカスタマイズが可能
・上下関係、品質管理はデジタル化プログラム可
・デジタル製造サービスは、信頼性の高い製造を実現

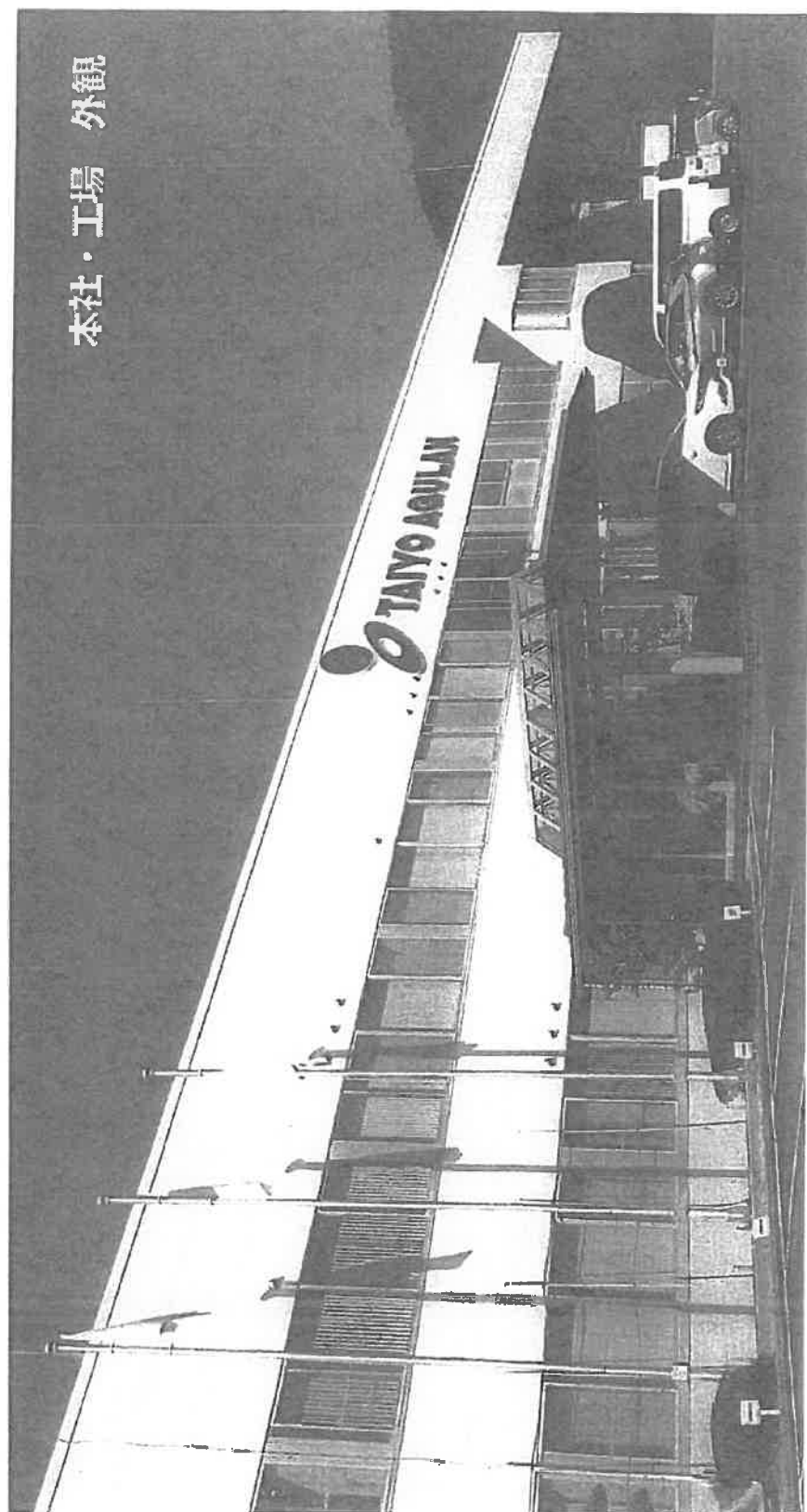
バルス製造 サンプル

ローター 試作トライ

バルス製造による外装加工レス製造
試作トライ実施
材質: SUS430



太陽機械工業株式会社 会社紹介



本社・工場 外観

アジエнда



1. 会社紹介
2. 現在の受注状況、今後の見通し
3. 京都府への要望

会社概要



創業 : 1943年11月

資本金 : 1億円

所在地 : 京都府 南丹市 園部町

代表者 : 代表取締役社長 水主 吉彦

売上高 : 51億円 (2019年度)

従業員数 : 166名 (2020年8月時点)

関連会社 : 株式会社タイヨークリス (2007年に分社)



事業内容



- 自動車用エンジン・トランスミッション部品の製造
- 歯車部品の製造（ロボット、二輪、航空機、等）

主要取引先様

売上構成比

Jatco



EXEDY



80%

Nabtesco F.C.C.



Powering your potential

住友精密工業株式会社

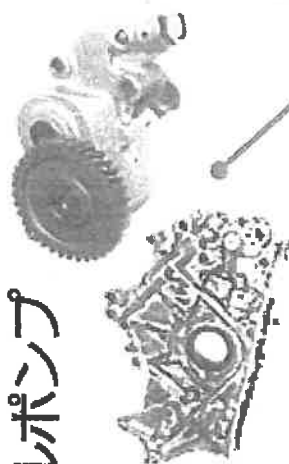


20%

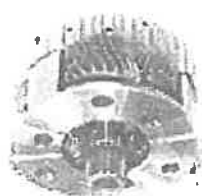
製品の紹介① 自動車部品



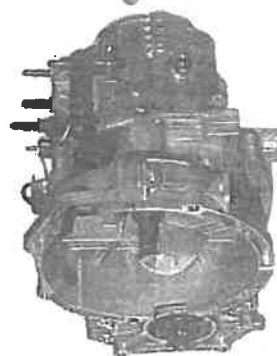
エンジン用
オイルポンプ



CVT部品
(キャリア組立)



マニュアル
トランスミッション



オートマチック
トランスミッション部品

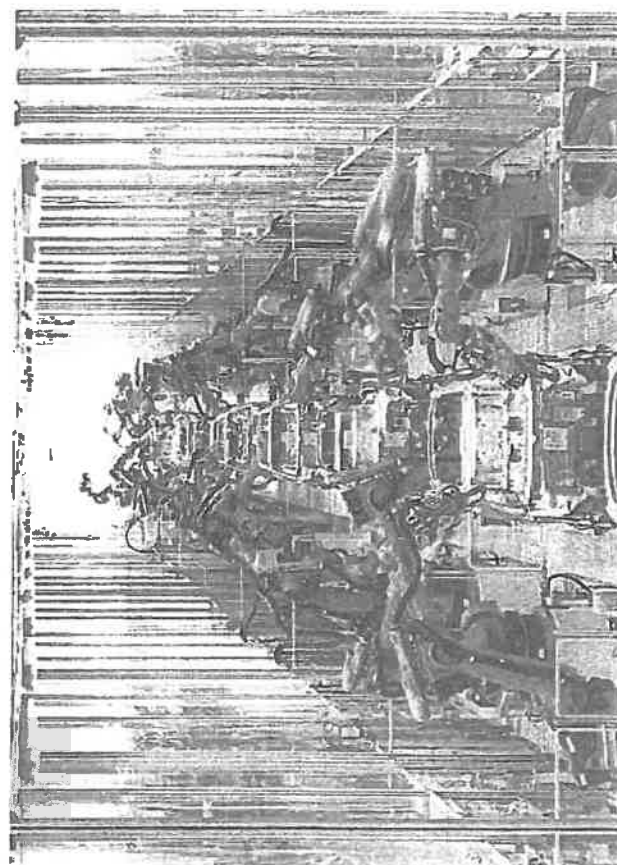
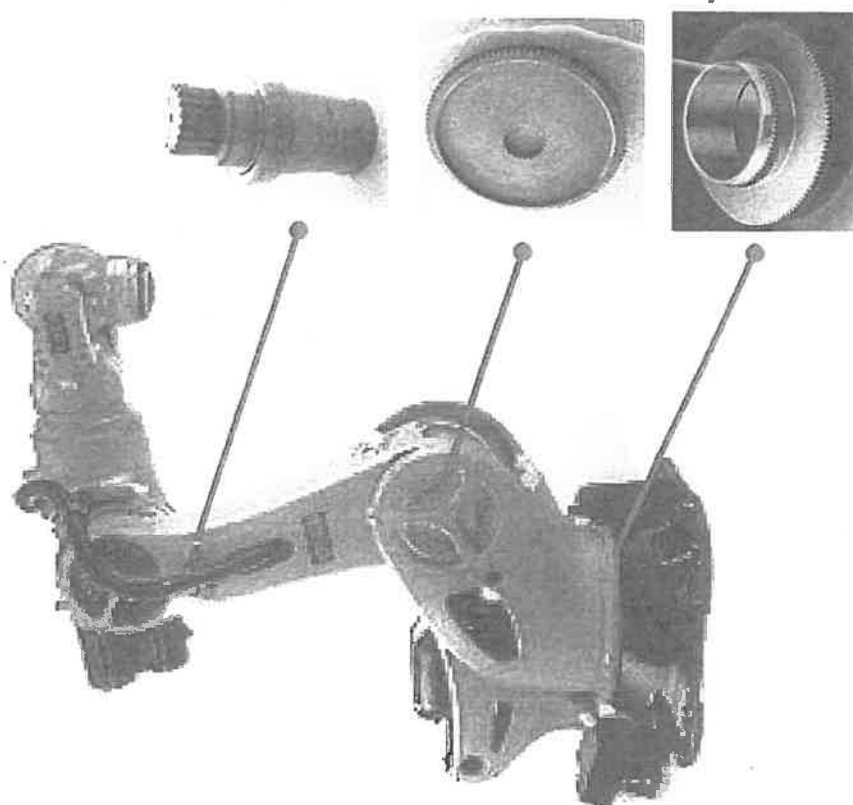


製品の紹介②

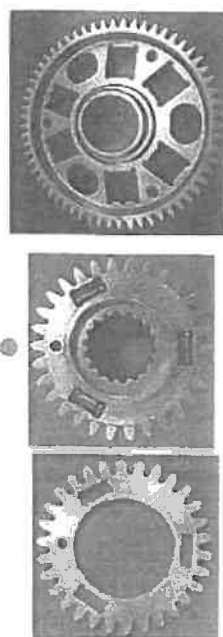
歯車部品 (ロボット)



- ロボットの関節部分に歯車が使われている
- 高トルク・高精度な位置決めには歯車が必要
- 自動化ニーズが高く、ロボット市場は拡大へ



製品の紹介③ 歯車部品（二輪、航空機）



高級二輪用クラッチ部品



前輪、フラップ駆動部品

アジエ ندا



1. 会社紹介

2. 現在の受注状況、今後の見通し

3. 京都府への要望

現在の受注状況、今後の見通し



- ・ 第1Qは、全ての自動車メーカーが工場を停止し、弊社の受注も急激に減少
- ・ 第2Qに入り、少し回復基調であるが、メーカー、地域、車種ごとに明暗が分かれている
- ・ ロボット関連は、少し遅れて、第2Qからコロナ影響が始めている

系列別の受注状況、今後の見通し（計画比） ※概算イメージ

取引先の系列	実績		内示		見通し		備考
	1Q		2Q		3～4Q		
日産系	50%		60%		65%		北米向けが大幅に減少、その後、少しずつ回復
三菱系	25%		25%		50%		ASEAN向けが大幅に減少、回復は下期以降
トヨタ系	70%		105%		100%		国内向け小・中型車(普通車)の販売が比較的好調
ロボット関連	120%		80%		90%		半導体投資に期待、自動車はCASE以外を抑制中
Total	60%		70%		80%		先行き不透明、厳しい受注状況が続く見通し コロナ特別貸付、雇用調整助成金を活用している



1. 会社紹介

2. 現在の受注状況、今後の見通し

3. 京都府への要望

京都府への要望



1. コロナ対策

検査・医療体制づくり、会社でクラスターが発生した際の迅速な支援

2. 少子化対策、労働人口減少対策

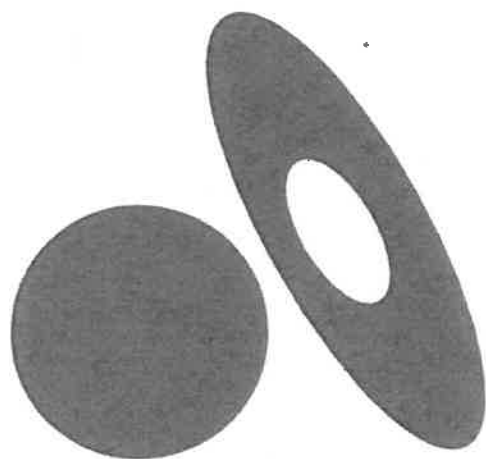
出生率UPに向けた具体的な取り組み、ロボット・DX関連投資への支援

3. 会社に入るまでの教育、リカレント教育

基本（作文、ディスカッション、EQ）、応用（実務的な理工系、IT系）

4. 明るく未来の話題、そのための建設的かつ効率的な国会・議会運営

テーマ毎に少数精鋭メンバーで、産学官連携で、対策・法案を検討する



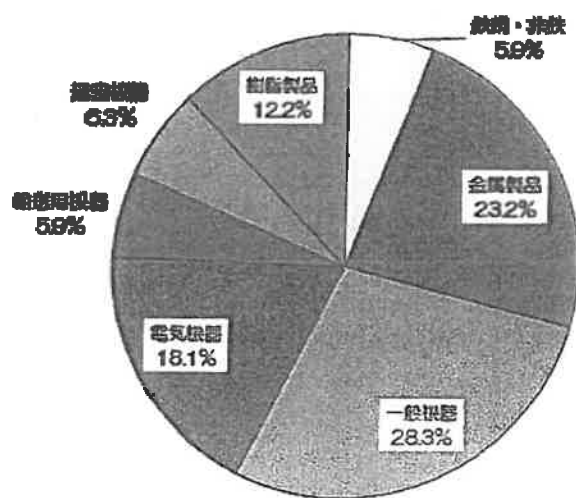
太陽機械工業株式会社



2020年度 第1四半期 京都ものづくり中小企業景況調査結果の概要

この度、2020年6月末を調査時点に、府内受注登録企業300社を対象にアンケート方式で実施した動向調査の概要を紹介します。(回答企業254社、回収率84.7%)

■ 回答企業の概要(業種別)



- (1)鉄鋼・非鉄関係 15社(5.9%)
- (2)金属製品関係 59社(23.2%)
- (3)一般機械関係 72社(28.3%)
- (4)電気機械関係 48社(18.1%)
- (5)輸送用機械関係 15社(5.9%)
- (6)精密機械関係 16社(6.3%)
- (7)樹脂製品関係 31社(12.2%)

1. 調査結果の概要

受注量については、「減少」もしくは「やや減少」と回答した企業の割合が全体の8割を超え、急激な悪化が見受けられた。

今後の見通しについては、全ての業種でDIがマイナス値となり、悪化傾向にあった前回調査までと比べて更に厳しい見通しとなり、受注単価についても全体的に若干の悪化が見られた。

資金繰りについても、受注量と同様に悪化した企業の割合が大幅に増加した。

また、採算状況については、過半数の企業が「赤字」と回答し、受注余力についても、8割以上の企業が「受注余力あり」と回答するなど、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は著しく、府内ものづくり中小企業の受注動向は厳しい状況が続いている。

(DI：増加、好転と回答した企業の割合から減少、悪化と回答した企業の割合を差し引いた数値)

2. 分析

調査対象企業のうち32社に対して、訪問等により景況感についてのヒアリングを実施。

新型コロナウイルス感染症拡大による買入・投資の縮小や国内外の消費の冷え込み等の影響がほぼ全ての業種で顕著に表れており、その中でも、自動車業界や工作機械業界の部品製造を行う企業では、自動車工場の稼働停止により、2019年度第4四半期と比べて大幅な受注減であるとの回答が見受けられた。

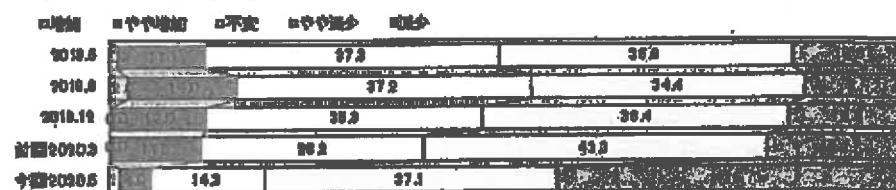
今後についても、第2波第3波の感染拡大の可能性により消費回復の目途が立たないことから、先行きを不安視する意見や、企業の業績悪化による設備投資の減少でさらに受注が落ち込むのではないかとの声が聞かれた。

一方で、以前から低調が続いていた半導体関連部品を製造する一部の企業からは、受注量が増加傾向であるとの回答が散見され、コロナ禍でテレワークや巣ごもり消費、テイクアウト等の新たな需要が生じたことにより、通信機器・ゲーム機・計量器に関連する分野で特需的に受注が増える企業も見受けられた。

今後、令和2年7月豪雨の影響やコロナ禍の長期化が懸念されるものの、今回の調査では、リーマンショック時ほどの景況の悪化は見られず、半導体市場の回復や自動車メーカー工場の再稼働等、一部で明るい兆しもあった。

3. 受注量について

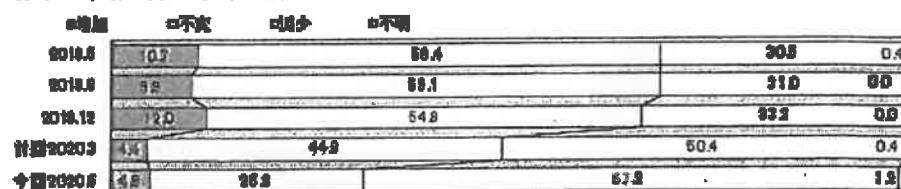
〔図1 受注量〕(%)



4月～6月期の受注量の業況判断DI(「増加」及び「やや増加」と回答した企業の割合から「減少」及び「やや減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲75.3となり、前期(1月～3月期)のDI値▲48.9と比べ26.4ポイント低下し、前回調査までと比べて急激な悪化が見られた。

4. 今後(3か月先)の受注見通しについて

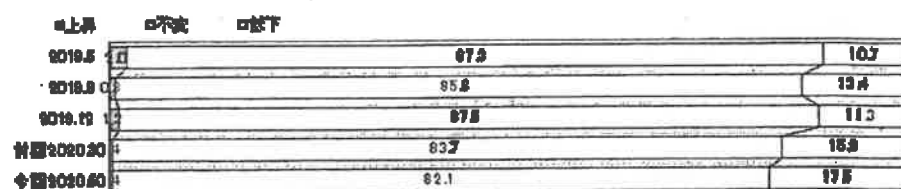
〔図2 受注量の見通し〕(%)



次期(7月～9月期)の受注量見通しの業況判断DI(「増加」と回答した企業の割合から「減少」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲62.4となり、前期(1月～3月期)調査時のDI値▲46.0と比べ16.4ポイント低下し、悪化傾向にあった前回調査までと比べて更に厳しい見通しとなった。

5. 受注単価について

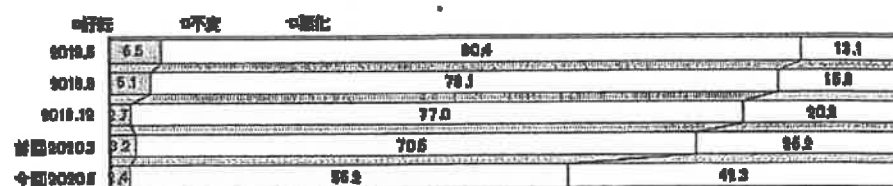
〔図3 受注単価〕(%)



4月～6月期の受注単価の業況判断DI(「上昇」と回答した企業の割合から「低下」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲17.1となり、前期(1月～3月期)のDI値▲15.5と比べて1.6ポイント低下と、全体的に若干の悪化が見られた。

6. 資金繰りについて

〔図4 資金繰り〕(%)



4月～6月期の資金繰りの業況判断DI(「好転」と回答した企業の割合から「悪化」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲39.9となり、前期(1月～3月期)のDI値▲23.0と比べて16.9ポイント低下と、「悪化」と回答した企業の割合が大幅に拡大した。

7. 採算状況について

〔図5 採算状況〕(%)

黒字	収益アップ	赤字
2018.3	28.3	68.3
2018.9	27.7	69.4
2018.12	24.8	68.4
前期10期	19.0	50.8
今回10期	14.0	28.9
		65.5

1月～3月期の採算状況の業況判断DI(「黒字」と回答した企業の割合から「赤字」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲11.2となり、前期(10月～12月期)のDI値1.2と比べ12.4ポイント低下し、2013年9月調査以来6年半ぶりに「赤字」企業の割合が「黒字」企業の割合を上回った。

8. 受注余力について 〔図6 受注余力〕 (%)

■あり	■なし
2018.3	70.5
2018.9	65.5
2018.12	74.1
前期10期	80.8
今回10期	85.5
	28.4
	31.4
	25.9
	19.2
	14.5

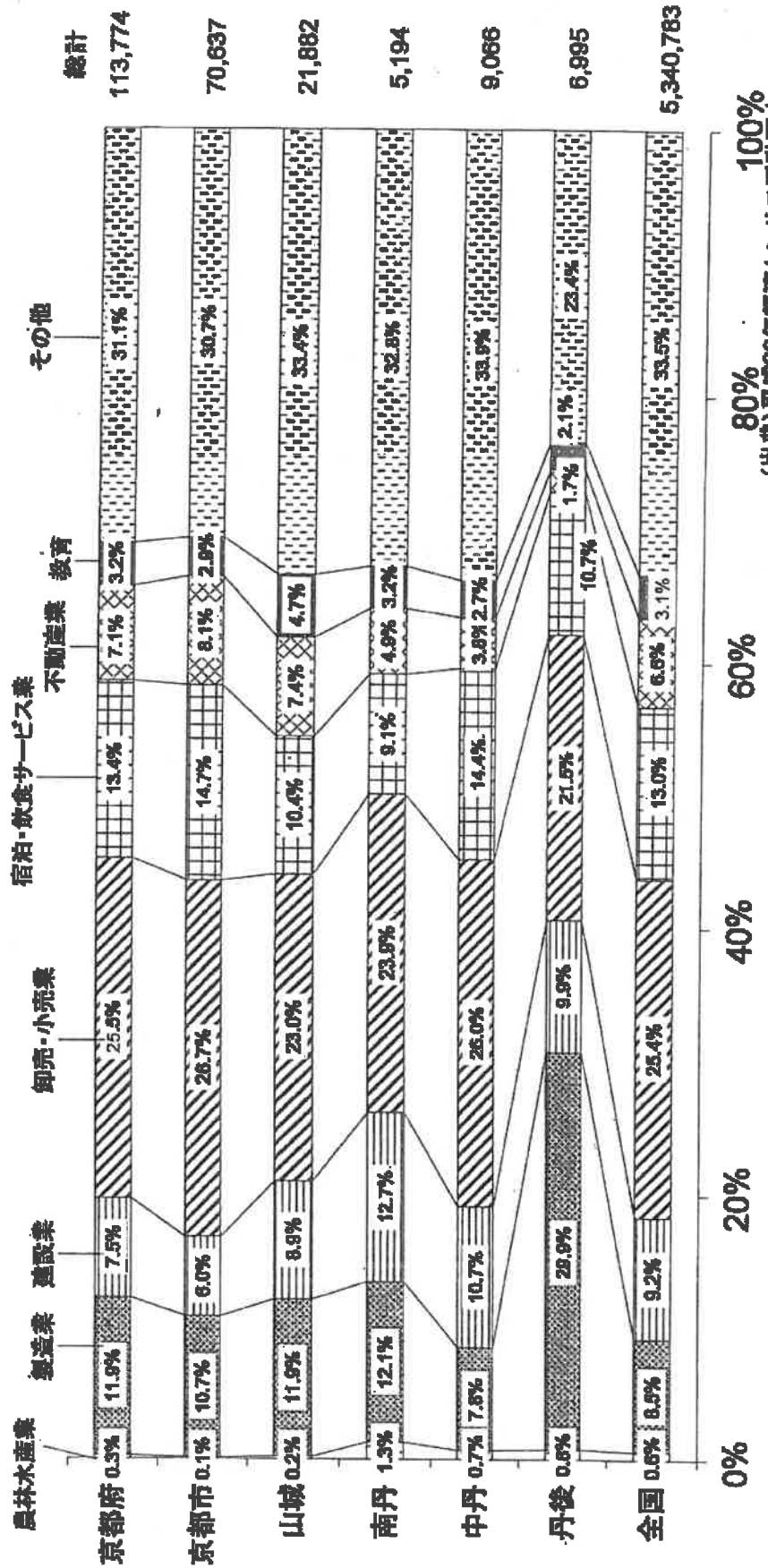
4月～6月期の採算状況の業況判断DI(「黒字」と回答した企業の割合から「赤字」と回答した企業の割合を差し引いた数値)は▲41.5となり、前期(1月～3月期)のDI値▲11.2と比べ30.3ポイント低下し、「赤字」と回答した企業が過半数となった。

京都の産業構造

京都府商工労働観光部

京都産業の特徴①

業種別事業所数(地域別)



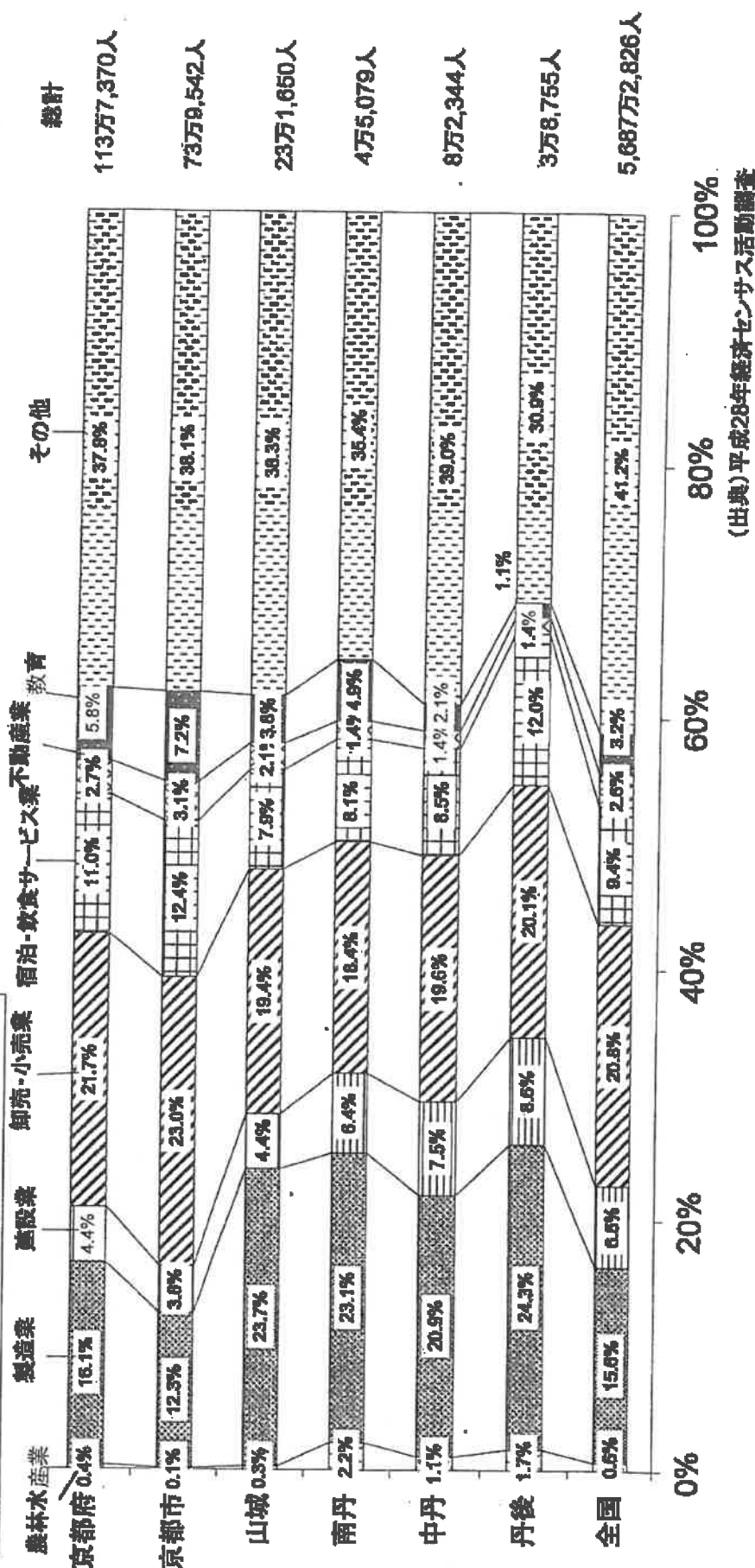
事業所数では、京都府全体では「製造業」の割合が全国と比べると高い。地域別に見ると、京都市では「卸売・小売業」、山城では「建設業」「教育」、南丹では「農林水産業」「建設業」、中丹では「建設業」「宿泊・飲食サービス業」、丹後では「製造業」の割合が京都府全体よりも高い。

京都産業の特徴②



京都府

業種別従業者数(地域別)



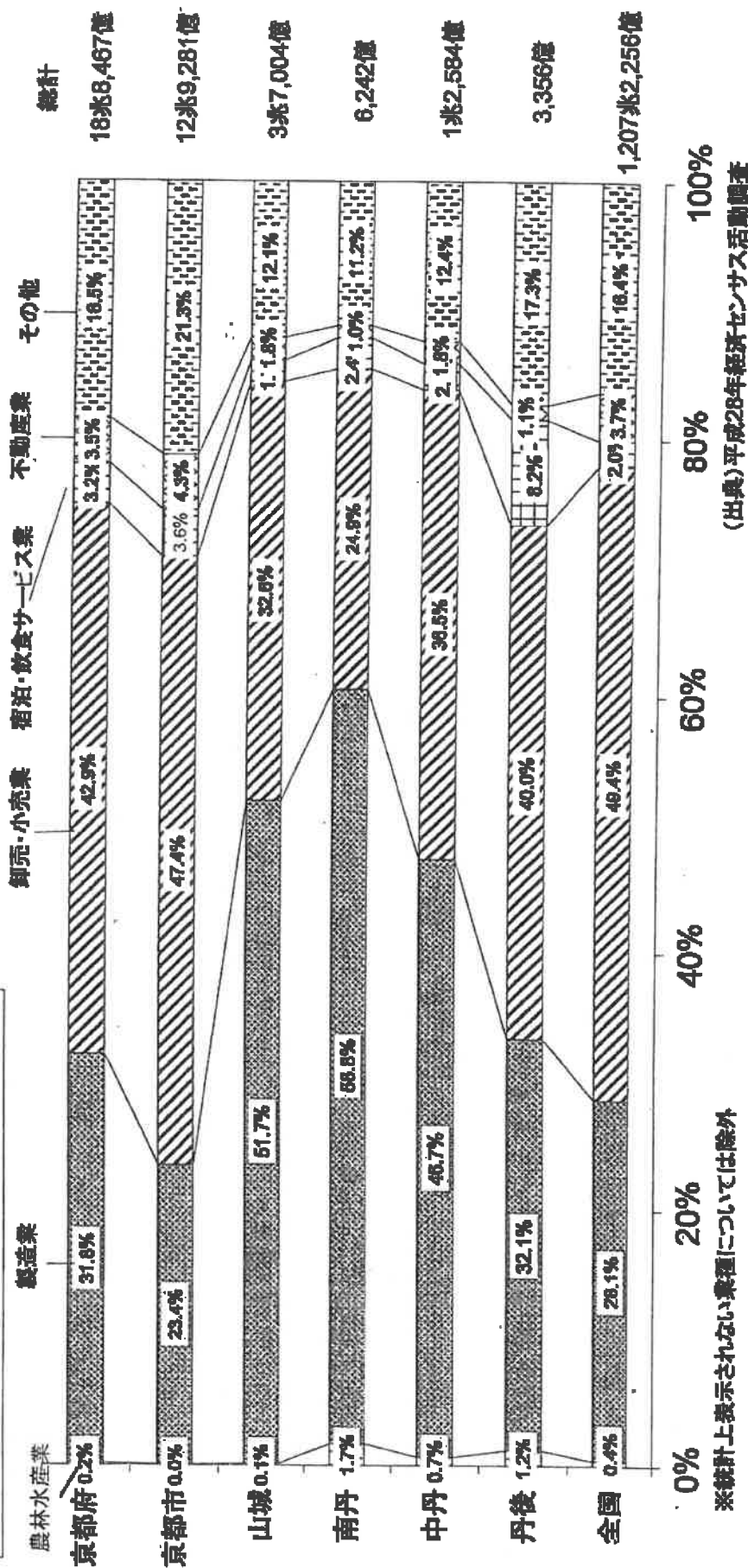
従業者数では、京都府全体では「宿泊・飲食サービス業」「教育」の割合が全国と比べると高い。地域別に見ると、京都市では「卸売・小売業」「宿泊・飲食サービス業」、山城では「製造業」、南丹では「農林水産業」「製造業」、中丹では「製造業」「建設業」、丹後では「製造業」「建設業」の割合が京都府全体よりも高い。

京都産業の特徴③



京都府

業種別売上高(地域別)



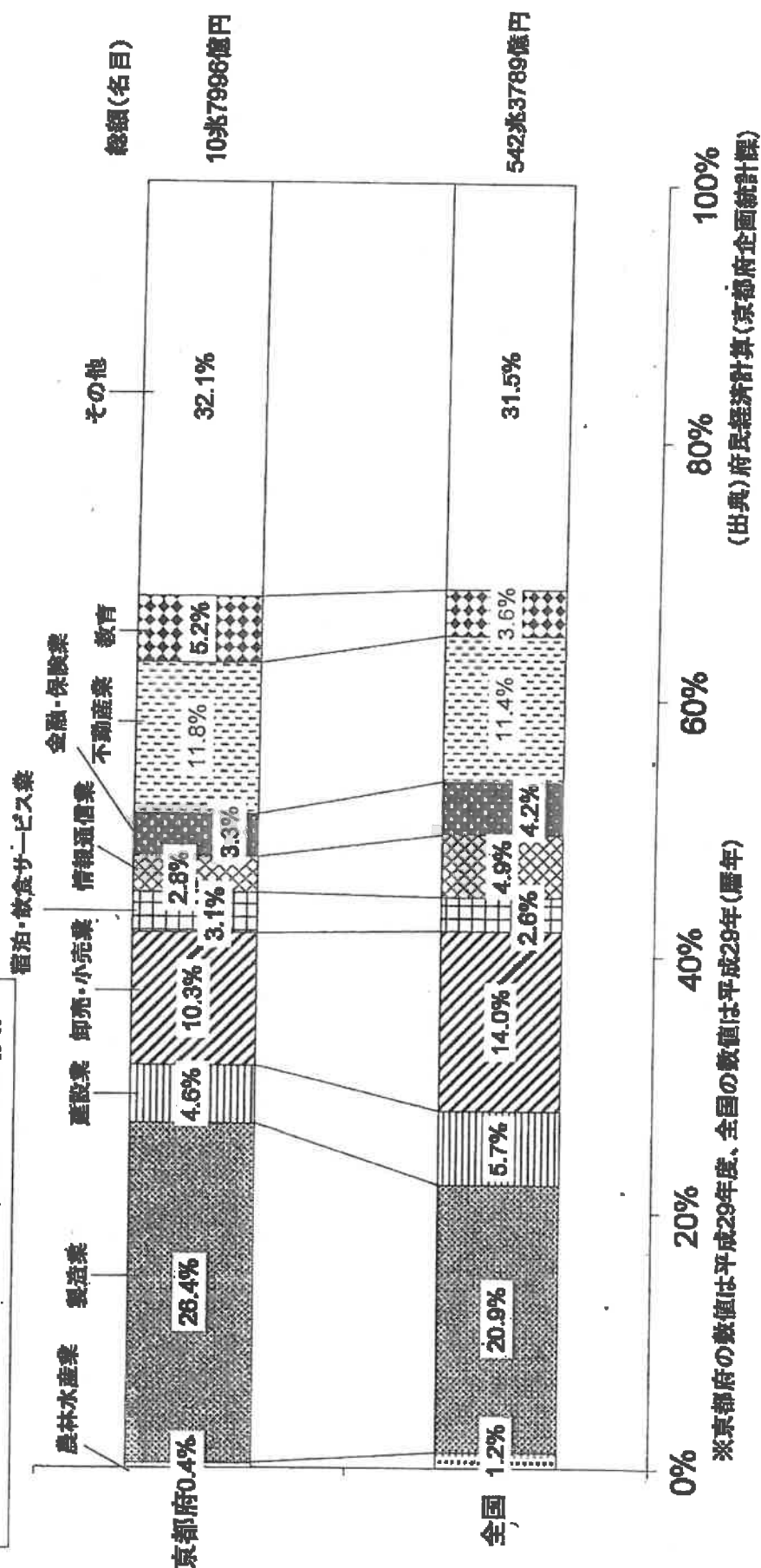
売上高では、京都府全体では「製造業」の割合が全国と比べると高い。地域別に見ると、京都市では「卸売・小売業」、山城・南丹・中丹では「製造業」、丹後では「宿泊・飲食サービス業」の割合が京都府全体よりも高い。

京都産業の特徴④



京都府

業種別総生産（府と国の比較）

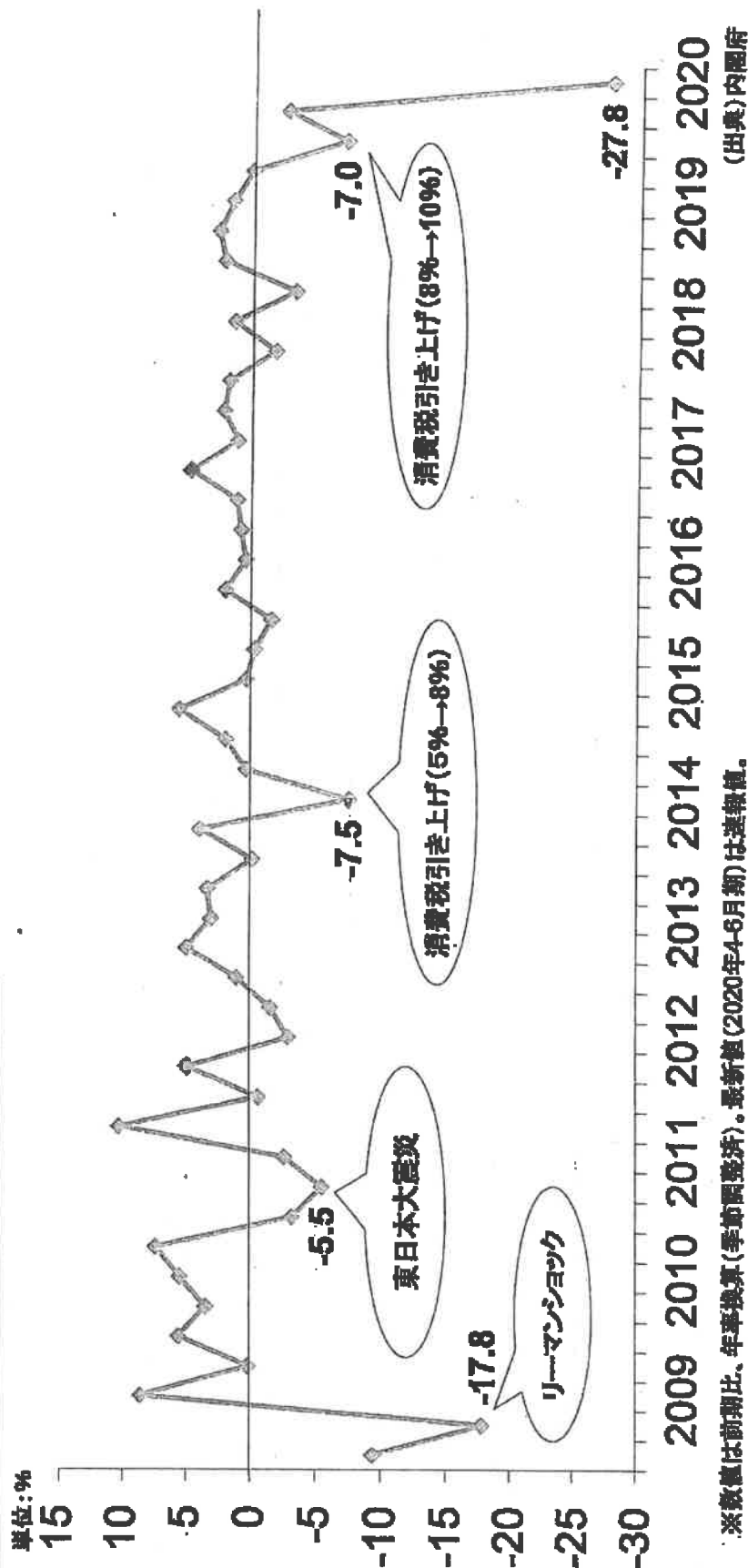


総生産における業種別の構成比では、「製造業」「宿泊・飲食サービス業」「教育」の割合が全国よりも高く、「建設業」「卸売・小売業」「情報通信業」の割合が全国よりも低い

国内総生産(GDP)①



四半期毎GDPの推移



最新(2020年4-6月期)の国内総生産(GDP)の増減率は、速報値で-27.8%となり、リーマンショックの影響を受けた2009年1-3月期の-17.8%を下回り、戦後最悪の数値となった。

国内総生産(GDP)②



GDP変動(最新値)の詳細

単位:10億円

	2020.1-3月期		2020.4-6月期		変動	
	額	構成比	額	構成比	増減率	寄与率(注)
国内総生産	526,322	—	485,179	—	▲41,143	▲7.8%
民間支出	291,696	55.4%	267,847	55.2%	▲23,849	58.0%
設備投資	99,219	18.9%	97,931	20.2%	▲1,288	3.1%
在庫変動	383	0.1%	118	0.0%	▲265	0.6%
公的需要	137,332	26.1%	137,275	28.3%	▲57	0.1%
純輸出 (輸出-輸入)	▲2,700	▲0.5%	▲18,343	▲3.8%	▲15,643	38.0%

※2020年1-3月期は速報値、2020年4-6月期は速報値。(注)「寄与率」=「国内総生産総額の増減」に占める「各構成要素の額の増減」

(出典)内閣府

最新(2020年4-6月期)の国内総生産(GDP)は、全体の5割を占める民間支出(消費等)が8.2%減少(減少額の割合は全体の減少額の58%)したことを主な要因として、前期(2020年1-3月期)から7.8%減少した。

<https://www.kptc.jp/>



京都府中小企業技術センター

私たちは、
京都府産業を支える中小企業の技術力向上を支援し
企業活動と地域経済の発展に貢献します。

(中小企業技術センター発車)

各担当業務のご紹介

■ 基礎技術課

各担当分野における相談・支援・研究

- 機械設計・加工担当
機械設計・造形・精密加工・精密計測
- 材料・機能評価担当
材料加工、材料に関する機能評価
- 化学・環境担当
化学・環境技術、材料分析等

■ 応用技術課

各担当分野における相談・支援・研究

- 電気・電子担当
電気・電子技術、EMC（電磁波障害）技術、光・マイクロ波・ミリ波技術
- 食品・バイオ担当
食品・バイオ関連技術、食品機能性成分、食品廃棄物利用技術
- 表面・微細加工担当
表面処理技術、新素材関連技術、微細加工技術
- デザイン担当
産業界のデザイン力強化支援、商品企画・販売促進・デザイン制作

■ 企画連携課

- 企画・情報担当

事業の企画・調整、所内研究の調整、研究成果の公表、知的財産の管理、産学公連携等の企画調整・推進、広報・情報発信

■ 総務課

予算、人事、庶務、庁舎管理

■ 中丹技術支援室

北部地域における技術支援、研究開発推進及び人材育成支援

■ けいはんな分室

けいはんな学研都市立地機関等と府内企業のコーディネート

施設概要

土地 1380㎡
建物 7296㎡
構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造
本館地下1階、地上5階、研究交流棟地上1階

沿革

昭和21年 京都市下京区西七条名倉町に京都府立機械工業指導所を開設（旧京都府立機械工業成所を衣組）
昭和37年 機械工業指導所と産業総研研究所を統合し、京都府立中小企業指導所を設置
昭和41年 名称を京都府立中小企業総合指導所に変更
平成元年 現在地に移転。名称を京都府中小企業総合センターに変更
平成13年 けいはんな分室を設置
平成17年 経営支援部門を（財）京都産業21に移管し、名称を京都府中小企業技術センターに変更
平成19年 中丹技術支援室を設置
平成24年 京都府中小企業技術センター50周年記念事業開催

支援拠点のご案内

中丹技術支援室 TEL:0773-43-4340 FAX:0773-43-4341
〒623-0011 鞍部市青野町西馬場下 33-1 北部産業創造センター内

けいはんな分室 TEL:0774-95-5050 FAX:0774-66-7546
〒619-0294 関西文化学術研究都市（京都府 精華・西木津地区）
けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）内
（木津川市木津川台9丁目6 / 相楽郡精華町精華台7丁目5）

ご利用案内

開所日：土・日・国民の祝日、休日及び年末年始（12月29日～1月3日を除く日）

ご利用時間：午前8時30分～午後5時15分（正午～午後1時を除く）

※ただし、機器貸付時間は午前9時～午後5時

当センターのご利用にあたっては、まずは電話でお問い合わせください。

- 技術相談・依頼試験・機器貸付に関するお問い合わせ

基礎技術課 TEL:075-315-8633

応用技術課 TEL:075-315-8634

- 広報に関するお問い合わせ

企画連携課 TEL:075-315-8635

アクセス

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134

代表/総務課 TEL:075-315-2811 FAX:075-315-1551

- JRをご利用の場合

丹波口駅から徒歩 5 分

- 市バスをご利用の場合

阪急大宮駅から 32 系統「京都外大前」行き

阪急西院駅から 75 系統「京都駅」行き

京阪清水五条駅から 80 系統「京都外大前」行き

（河原町五条バス停乗車）

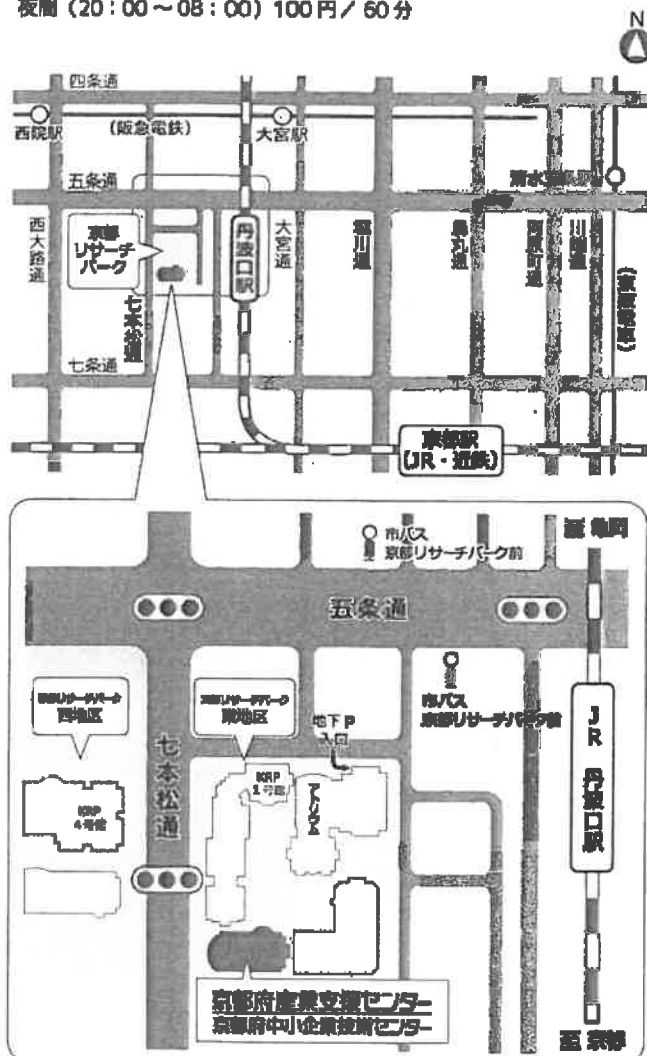
上記の市バスで「京都リサーチパーク前」下車

七本松道を南へ 200m 東進

- 地下駐車場（入庫後 20 分無料）

昼間（08:00～20:00）100 円 / 20 分

夜間（20:00～08:00）100 円 / 60 分





京都府中小企業技術センターは、公設の試験研究機関で、技術相談・依頼試験・機器貸付をはじめとした技術力の強化支援、研究会・セミナーによる人材育成、企業のニーズに応じた研究開発や産学公連携の推進、企業に役立つ技術情報の発信を業務の柱として、企業への支援を行っています。

また、経営支援を担う（公財）京都産業 21 とともに、「京都府産業支援センター」を構成し、「技術」と「経営」のワンストップ総合サポートサービスを提供しています。

けいはんな学研都市の木津川市／相楽郡精華町に「けいはんな分室」を、中丹地域の綾部市に「中丹技術支援室」を設置しています。

■ 技術力の強化支援

● 技術相談

新製品開発、品質管理、技術改善、研究開発等、企業の方が抱える技術に関する様々な悩みや課題について、当センター職員によるアドバイスや情報提供等を実施します。現場にもお伺いしますので、お気軽にご相談ください。

● 依頼試験

企業の方々からの依頼に応じて、工業材料及び製品・部品などを対象に各種の試験・分析・測定などを行います。

● 機器貸付

企業の方々は、研究開発等のため当センターが保有している機器を利用することができます。

■ 次代の企業を担う人材の育成

各技術分野において、研究会やセミナー等を実施し、技術者の技術力、製品開発力等の向上を支援します。

■ ニーズに応じた研究開発の推進

自社保有技術の革新や新技術開発を目指す中小企業等のニーズに応え、各分野において研究開発を進めるとともに、その成果の普及や技術移転を図ります。

■ 産学公による連携・協働

産学公連携等のコーディネート機能を強化し、企業、大学等の技術連携、共同研究などを推進し、新技術・新製品の創造を促した新産業の育成を図ります。

■ 企業に役立つ技術情報の発信

ホームページ、メールマガジン、情報誌等の広報媒体を通じて役立つ技術情報を提供します。

こんなときにご活用ください

- 技術課題の解決策で悩んでいるとき
- 製品の評価をしたいとき
- 技術の向上や応用展開をしたいとき
- ものづくり環境の改善を考えているとき

① 環境試験

温度サイクル試験装置、冷蔵試験装置、耐湿試験装置、複合サイクル腐食試験装置など、種々の環境試験装置を備え、金属材料や工業材料、自動車部品、携帯機器等の電気・電子部品などの信頼性試験・性能評価を行っています。



耐湿性評価システム

② デザイン研究

デザイン分野の技術相談、CG（コンピュータグラフィックス）、デジタル映像等、コンテンツデザインの研究を行っています。業務用機器から民生機による動画システムまで、広く利用したデザインや映像コンテンツ制作分野の技術者育成、研修なども実施しています。



③ 品質分析

分光分析装置やクロマトグラフなどの分析装置を備え、工業材料や食品などの分析を行い、企業の技術開発・製品開発・品質保証活動を支援しています。



分光クロマトグラフ質量分析装置

④ 電子顕微鏡

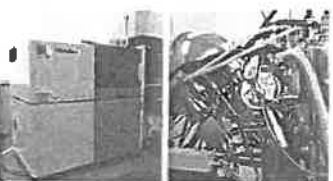
走査電子顕微鏡、電子線マイクロアナライザ、グロー放電光分析装置などを備え、試料に照射した電子線を検出して得られる各種信号を映像化又は解析することで、高倍率で微小部表面の観察や元素分析を行ったり、グロー放電により元素の痕跡分析などを行っています。



分析型電子顕微鏡

⑤ X線分析

蛍光X線分析装置、X線光電子分光分析装置、X線解析装置を備え、試料にX線を照射して得られる各種エネルギー信号を解析することにより、試料を破壊することなく元素の組成、化学結合状態、結晶構造などを調べています。



蛍光X線分析装置 X線光電子分光分析装置

⑥ 表面加工技術開発

材料に新たな機能を与える表面加工装置を導入し、DLC（ダイヤモンドライクカーボン）膜形成による応用開発などを行っています。



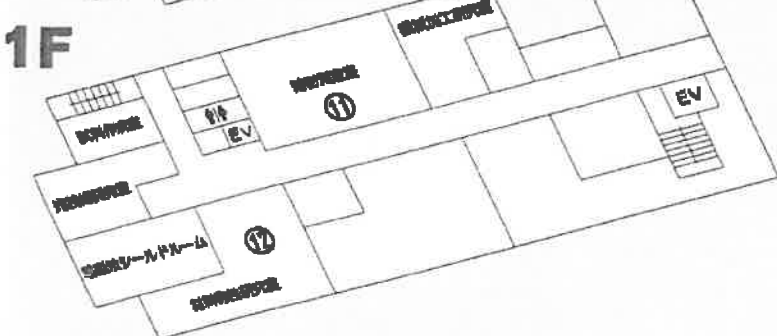
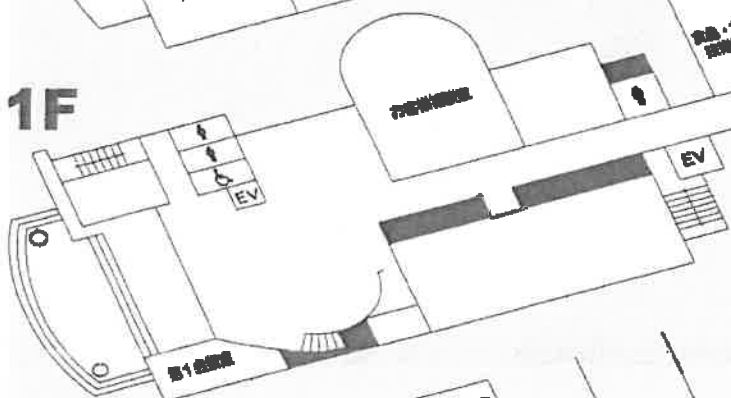
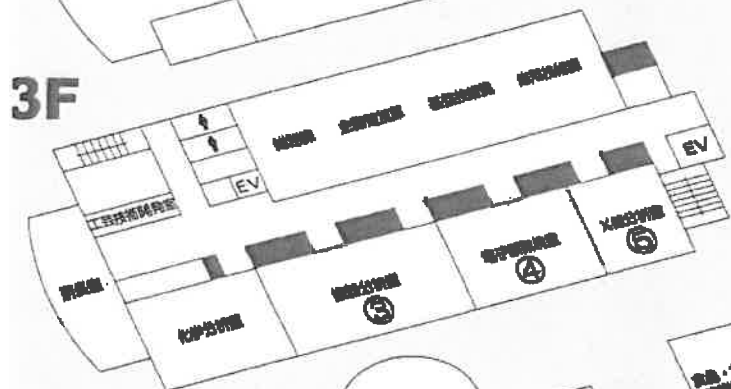
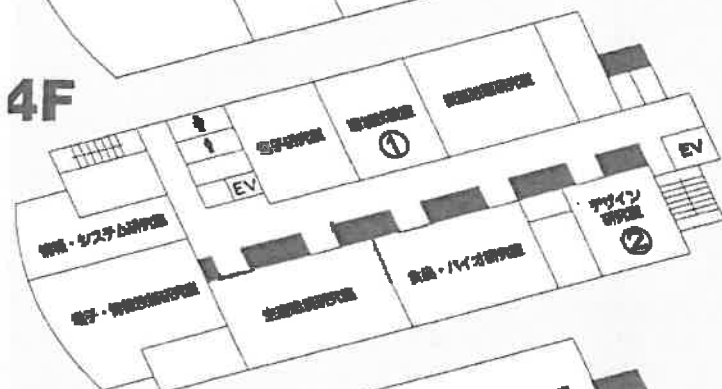
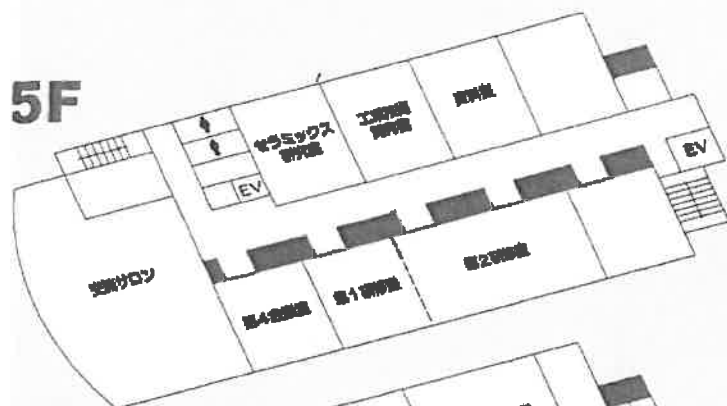
プラズマイオン注入装置

⑦ 電子・材料試験

φ76インチ径分球、φ10インチ径分球、配向測定装置を有し、LEDデバイスから電球タイプ、蛍光灯タイプの照明器具まで、光源の全光束・配向測定により光の品質を評価しています。



光学的性能評価システム



⑧ 電子技術開発室

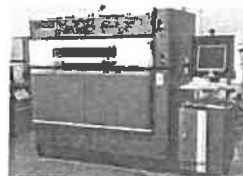
電磁波ノイズ計測や電磁波放射計を行うことができます。この部屋の中で試験を行うことにより、外からの電磁波を遮断し、対象物からの電磁ノイズを測りやすくなります。また、外へ電磁波を漏らさずに電磁波放射試験が行えます。

電磁波放射ユニット・電磁波放射電磁波システム



⑨ 製造加工技術開発室

3次元 CAD/CAM や高速3次元成形機、3次元スキャナを備え、CAD やスキャナで作成したデータから高速3次元成形機（樹脂射出成形機 3D プリンタ）による製作や3次元 CAD による解析などを行っています。



高速3次元成形機

⑩ 非破壊検査室

X線を利用して、モノを破壊することなく部品や組立製品内部の構造を透視検査することができます。



マイクロフォーカスX線CT

⑪ 精密測定室

CNC 三次元座標測定機、面形状測定機、精密円筒度・円筒形状測定機、曲面形状測定システムなどを備え、様々な形状した複雑形状部品等の寸法や形状を精密に測定しています。



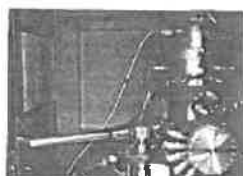
ナノインテリジェンス測定機



CNC 三次元座標測定機

⑫ 材料物性研究室

FE オージェ電子分光分析装置、分光エリブソメータ、レーザーラマン分光装置、マイクロピッカース硬さ計等を備え、表面微細部の観察・分析、金属材料の観察や、プリネール・ロックウェル・ピッカース等の硬さ試験を行っています。



FE オージェ電子分光分析装置

京都府オリジナル米新品種について

京都府農林水産部農産課

1 育成経過

(1) 新品種育成の目的

温暖化の影響によるコシヒカリ等の品質低下や、平成30年の国の米政策の見直しによる産地間競争の更なる激化に対応するため、京都府産米全体を牽引するブランド力のある米を育成。

【目指した品種特性】 ・良食味 ・耐暑性が高く、品質良好 ・高収益性

(2) 新品種育成の経過

■平成29年度

○国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業研究センター北陸研究拠点の協力を得て、府農林水産技術センターにおいて新品種育成に着手

■平成29年度～令和元年度

○品種候補11系統

○農林センター作物部と丹後農業研究所での栽培試験による特性評価

○京料理人・お米マイスター・JA全農京都、JA京都中央会等の食味評価試験を実施

■令和元年度

○3カ年の栽培試験・食味評価試験の結果を踏まえ、1系統を選定

【選定品種】 「北陸246号」

【特徴】(コシヒカリと比べ) 香りが良く、白くつやがあり、甘みがある



	登熟日数	穂長	穂長	穂数	精玄米重	玄米千粒重	整粒率	品質
	日	cm	cm	本/m ²	kg/a	g	%	
北陸246号	34.9	69.5	19.4	341	54.9	23.6	68.4	6.2
コシヒカリ	36.1	84.7	19.2	357	54.6	21.5	60.0	7.6
	**	**	ns	*	ns	**	**	**

2018～2019年の農林センター作物部、丹後農研、現地試験圃場のデータを平均

**：1%水準で有意差あり *：5%水準で有意差あり

品質は近畿農政局に依頼し、目視で判定。例 1～6 1等、7～8 2等、9 3等

2 展開方向

- 令和2年に京都府内の高級京料理店での限定提供により新品種のプレミアムな価値・イメージを作り上げた上で、令和3年から高価格帯の米として、米穀専門店や百貨店、高級スーパーへ販売を展開し、全国トップクラスの高価格帯のブランド米を育成する。
- 新品種独自の統一栽培基準を設定し、栽培方法や出荷調製方法にもこだわり、高品質で均一性の高いお米を生産する。

3 経過及び今後のスケジュール

(1) 新品種系統・名称決定

令和2年1月	新品種系統の決定
3～5月	名称案の選定・決定（下記戦略会議にて選定）
5月	「京都府オリジナル米新品種ブランド戦略会議」の立ち上げ ・生産者、京料理人、米穀店、流通関係者、専門家、 農業団体で構成
7月	品種登録出願（名称審査（8～9月））
8～9月	品種登録出願公表（育成者権の仮保護） ・名称の決定
10月	新品種名称発表会 ・名称は知事から発表（予定） ・新品種提供フェアをPR
11月	京料理店での新品種提供フェア（1ヶ月間） ・京都料理芽生会を中心に実施

※

※コロナ感染症の状況により実施方法を再考中

(2) 新品種試験栽培

○生産へのこだわり

- ・特別栽培米（化学肥料、化学合成農薬の使用量 50 以上%削減）
- ・二段乾燥（通常の乾燥よりゆっくりと乾燥させ品質低下防止）
- ・1.9mmでの玄米選別（大きな篩い目で充実した粒のみを選別）

○令和2年試験栽培

面積	404.8a、生産者	18名、生産見込量	20t
(内訳)			
京都市京北	30.0a	1名	
南丹	13.8a	1名	
中丹	139.0a	7名	
丹後	222.0a	9名	

株式会社シーズ金太郎の概要

◆設 立

平成27年4月1日

◆代 表

谷口 弘之

◆役 員

6名

◆従 業 員

正社員1名、臨時社員（常時雇用）2名

◆経営内容

○水稻

特別栽培コシヒカリ	190a（うち無農薬60a）
酒米「京の輝き」	133a
新品種	23a
作業受託	1500a（田植、収穫、乾燥・調製）

○豆類

黒大豆	60a
大豆エダマメ	200a（紫ずきん・京 夏ずきん）
小豆	66a

○九条ネギ（ハウス） 16a

○加工野菜

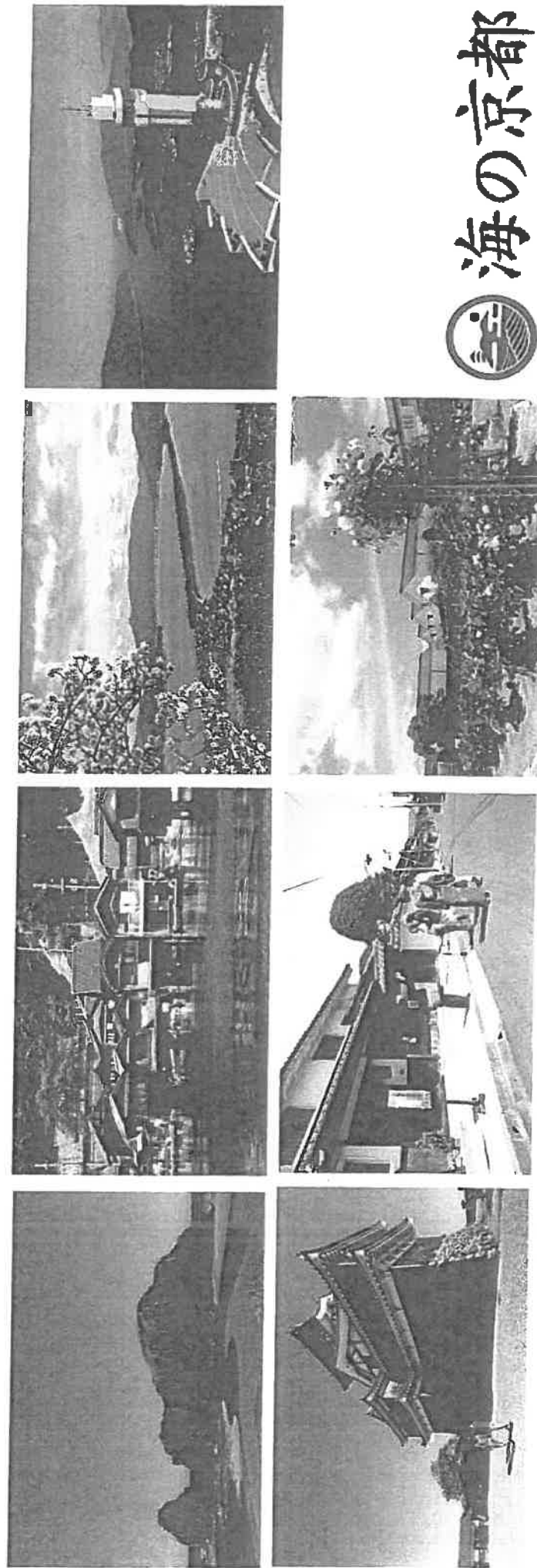
キャベツ	20a
ダイコン	30a
カボチャ	10a

○採種

蔬菜採種	41a
採種検定	50a

自由民主党京都府議会議員団政務調査会 管内調査

「海の京都DMO」の主な取組等について



海の京都

令和2年8月26日

一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社(海の京都DMO)
社長 森屋 松吉



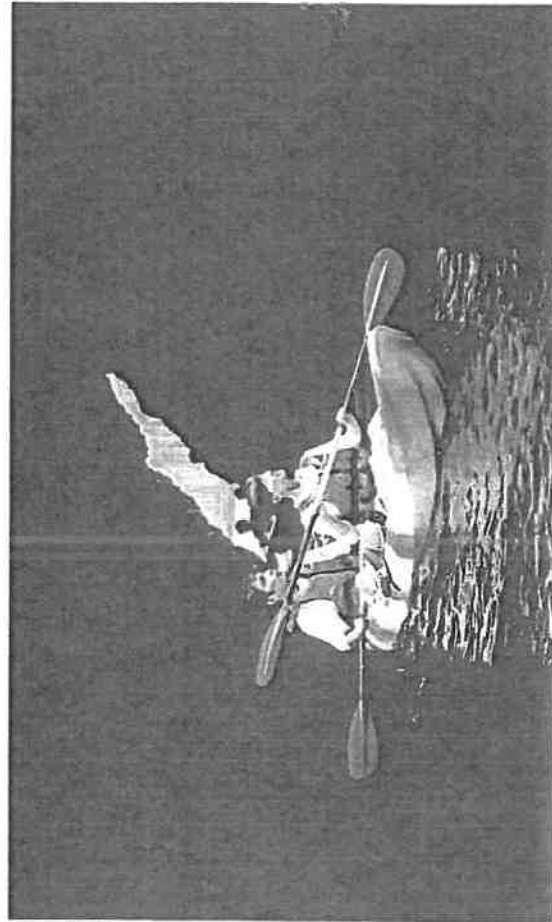
海の京都

「海の京都DMO」の主な取組 —アクティビティ等体験プランの商品化—

DMOが地域の「稼ぐ力」の拡大に向け、
地域資源を活かした着地型旅行商品等の造成・販売
令和元年度 取扱額 2,033千円 取扱人員 839人

【代表例①】

『SUP・シーカヤック体験』



(伊根町本庄浜)

【代表例②】

『手びねり・ろくろで陶芸体験』



(京丹後市久美浜町)



海の京都

「海の京都DMO」の主な取組 —クルーズ客向け商品造成—

京都舞鶴港に寄港のクルーズ船乗客を海の京都へ誘客(オプショナルツアー—造成)

平成30年度 令和元年度
 【誘客人数】 12回:1,961人 → 20回:4,221人
 【取扱金額(売上)】 679万円 約1,789万円

クルーズ船・寄港地ツアー(外国人向け)の例

【ツアー名】 Kyotango Chirimen Textile Factory

京都舞鶴港 == 丹後ちりめん工房見学(京丹後市網野町) ==
 元伊勢籠神社 == 天橋立散策(文殊地区/知恩寺/回旋橋/
 松並木散策 == 京都舞鶴港)

【ツアー名】 Tango Washi Paper Making Experience

京都舞鶴港 == 丹後和紙の話しと紙すき体験(福知山市大江町)
 == 天橋立散策(文殊地区/知恩寺/回旋橋/松並木散策) ==
 元伊勢籠神社・日本酒レクチャー&ディスプレイング == 京都舞鶴港



丹後ちりめん工房見学(京丹後市網野町)

ちりめん製品を一人で4~5万円購入する方も多数おられました。



丹後和紙 紙すき体験(福知山市大江町) 2



海の京都

「海の京都DMO」の主な取組 — 海外商談会への出展 —

アジア圏に加え、ロングステイが期待できる欧米豪もターゲットに
プロモーション、セールスコール等を実施(地元宿泊事業者等も参加)
令和元年度 海外向け商談会 13回(商談数346件)、セールスコール 8か国・58社

1. Asia Pacific(シンガポール)への参加

・令和元年5月27日～30日 商談53社、セールスコール16社

2. 韓国プロモーション

・令和元年6月3日～5日 市場説明会に参加
商談10社、セールスコール10社

3. 香港ブックフェアへの参加

・令和元年7月16日～21日 セールスコール10社

4. 台湾プロモーション

・令和元年8月6日～9日 台中・台北インセンティブ商談会に参加
商談18社、セールスコール5社

5. タイプロモーション

・令和元年11月7日～10日 FITフェアに参加
商談8社、セールスコール5社

6. カンヌ商談会への参加

・令和元年12月2日～5日 商談33社、セールスコール6社

7. Travel EXPO シドニー・ブリスベン商談会に参加

・令和2年2月4日～5日 17社と商談

8. Japan Roadshow シドニー・ブリスベンセミナーに参加

・令和元年12月5日～9日 商談29件、セールスコール5社





海の京都

「海の京都DMO」の主な取組 一信用金庫と連携したツアーの実施一

大型団体ツアー誘致及び広域的な観光資源PRを目的に地元金融機関等と連携
京都北部信用金庫と連携し、他府県信金「年金友の会」担当者向けファムツアーを実施

【誘客】平成30年度 10信金:3,662人 → 令和元年度 11信金:5,310人
＜推計消費額 2億1,000万円＞

朝日信用金庫（東京都）の例

3日間の海都ハイライト

朝日信用金庫 お楽しみ旅行

3日間の海都ハイライト

◆ご旅行期間：令和元年10月16日(水)～10月18日(金)〈2泊3日〉

◆ご旅行代金：2名1泊2泊 119,000円

大人2人 2名1泊2泊 117,000円

4～9歳以上1泊2泊 115,000円

124,000円

122,000円

120,000円

※朝食は朝ごはん、お昼はランチ、お夕飯は夕食です。

◆行程表

1日目 東京駅＝京都駅＝がんこ亀岡楽々荘(昼食)＝綾部ゲン

ゼスクエア＝天橋立(宿泊)

2日目 ホテル＝伊根の舟屋＝丹後王国「食のみやこ」(昼食)＝

和久傳の森＝熊野酒造＝豪商稲葉本家＝網野タ日ヶ浦
温泉(宿泊)

3日目 ホテル＝丹後の鮮魚屋やまいち＝嵐山(昼食)＝京都駅

＝東京駅

※今年度は、マイクロツリーズム方式に
組み替えての実施を検討中



海の京都

「海の京都DMO」の主な取組 —観光ガイドの育成や観光関連事業の創出—

インバウンドローカルガイド養成講座を開催し観光ガイドを育成

受講者 平成30年度:24人 令和元年度:16人

観光関連事業の起業促進

例：飲食店のメニュー翻訳や海外サイトへの登録等を有料で代行する事業の起業

令和2年度養成講座は9月実施



第5期 インバウンドローカルガイド 養成講座

2020年9月27日(日)~11月8日(日)

あなたの「大好き」が 伝えられる人になろう。

※本講座は、観光振興の観点から、観光客の誘致・滞在の向上を図ることを目的として開催しています。受講料は無料です。受講希望者は、事前にDMOへお申し込みください。申し込みは、DMOのウェブサイト（www.kyoto-dmo.jp）から行うことができます。

(一社)Tangonianが実施する受入サポートサービス



訪日インバウンドガイド 受け入れサポートサービス

忘れられない「思い出」をお伝えします。

※本サービスは、観光客の誘致・滞在の向上を図ることを目的として開催しています。受講料は無料です。受講希望者は、事前にDMOへお申し込みください。申し込みは、DMOのウェブサイト（www.kyoto-dmo.jp）から行うことができます。



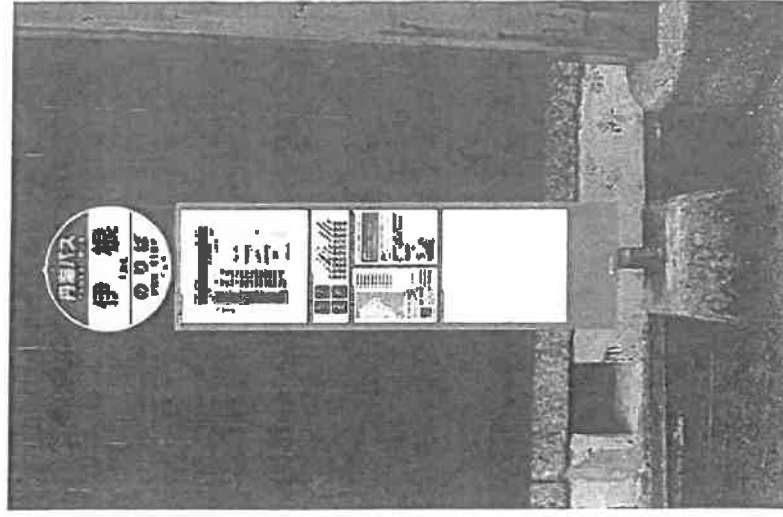
海の京都

「海の京都DMO」の主な取組 —交通事業者との連携—

◎『公共交通アクセスデザイン』の推進

観光庁「広域周遊助成事業」を活用し、エリア内交通事業者と連携した統一の公共交通デザインによる環境整備を実施

- ・バス停標識整備(30カ所)
- ・交通機関アナウンスの多言語化(英語・中国語)
- ・バス車体貼付用「路線英語表記マグネットシート」作成(70シート)
- ・スマホWEB対応の路線及び行き方検索システム導入



◎京都丹後鉄道沿線地域Maas推進協議会への参画

アプリ導入の実証実験等、沿線自治体等と連携した利便性の高い持続可能な地域公共交通の確保(利用イメージ:丹鉄~観光船~ケープル~路線バス等シームレスな乗降)



海の京都

「海の京都DMO」の主な取組 —観光地域づくりマネージャーとの連携—

実践的な観光地域づくりのリーダーとなる若手経営者等を「観光地域づくりマネージャー」に選任し、地域の課題を踏まえた提言・提案を受け、DMOの運営に反映

「海の京都」観光地域づくりマネージャー（18人）

福知山

氏名

市町

福知山市	芦田 敦嗣
	奥田 友昭
綾部市	竹市 直彦
	井田 新一
舞鶴市	鍋菱 英明
	森口 寿史
	吉岡 久
	幾世 健史
宮津市	幾世 英博
	森 美忠
	沖田 真奈美
京丹後市	堀 正実
	西谷 進
伊根町	濱野 茂樹
	橋本 弘
	佐々木 貴昭
与謝野町	今井 浩助
	木村 有紀子

＜マネージャーによる地元の取組例＞

- ・天橋立ビーチBARの実施(2019.8.31～9/1、約2万人)
- ・タ日ヶ浦(京丹後市)誘客推進委員会による受入体制整備
- ・カフェ&館割烹「舟屋日和」(伊根町)の運営(2017.4オープン)
- ・丹後ちりめんによる「本格着物体験」の実施(与謝野町)(2018.10～)
- ・「光秀弁当」の開発・販売(福知山市)(2018.10～)
- ・綾部むすび(地元産米による各店がアレンジしたおにぎり)の開発・販売(2018.11～)
- ・インバウンド向け着地型旅行商品の開発・販売(舞鶴市等)

コロナ禍の影響とDMOとしての対応

＜DMO企画の旅行商品販売の中止・キャンセル(8月11日現在)＞

■インバウンド関係

コスタ・ネオロマンチカ、ダイヤモンド・プリンセスなどクルーズ船オプショナルツアー等のキャンセル 21件、3,815名、逸失取扱額約1,700万円(推計)

■国内ツアー関係

坂東玉三郎公演ツアー、天酒祭ツアーなどのキャンセル 17件、1,022名、逸失取扱額約1,300万円(推計)

＜観光関連事業者を通じた実態把握、情報共有＞

観光地域づくりマネージャー等関係者へ状況を聞き取り、DMOへの要望等聴取、

→「海の京都」サマーパッケージシンポジウムキャンペーン実施

＜市町、地域本部(観光協会)との意見交換＞

事業計画の見直しにあたって、7市町の首長の意見を伺うとともに、市町会議、地域本部事務局長会議を開催 →「海の京都」ガイドラインの策定
スクリーン、ポスター

＜感染予防対策に留意したDMOにおける業務改善＞

リモートワーク体制の確立、オンライン会議の活用等
観光客の安全確保

令和2年度の事業計画の見直し

＜基本方針＞

- ・ガイドラインの周知等の感染症対策に努めながら、観光誘客を推進
- ・当面は、インバウンドから国内(近隣)客誘致にシフト

ウツナ

＜事業内容＞

①感染症対策

「海の京都」ガイドライン(「体験事業者」「飲食店」「宿泊施設」向け)を策定するとともに、ピクトグラムやポスターを関係施設(約200施設)に配布するなど感染症対策を徹底

②事業者支援キャンペーン

「海の京都」サマーバケーションキャンペーン(7/1～8/31)により事業者を支援(宿泊クーポン5,000円 400組、飲食クーポン500円 5,670人、e-BIKEクーポン1,000円 600人)

③マイクロツーリズムの推進(地域の魅力再発見)

- ・地域住民等に「海の京都」の魅力を再発見してもらうツーリズムの企画(秋以降)
- ・観光事業者(観光案内所職員等)を対象にしたモニターツアーを実施(7月)
- ・「年金友の会」ツアーのマイクロツーリズム化(秋以降)
- ・海の京都ガイドブック(丹後新風土記の改訂)の制作

④オウンドメディアプロモーション(情報発信)

地元ライターと連携し、テーマ型の記事による新たな情報発信を行い、「海の京都」ファンの獲得を促進(8/12配信開始)

今後の事業展開と方向性

＜WITHコロナ・AFTERコロナ社会を見据えて＞

①新しい旅のスタイルの提案

自然豊かで「密」を避けてゆっくりと滞在できる「海の京都」の魅力を活かすことができるプランを提案（e-バイク、訪日外国人個人旅行客向け「レンタカープラン」等）

②オンラインの活用

旅行博や商談会が中止される中、オンライン商談により海外のエージェントとのつながりを保持するとともに、インバウンド向けのバーチャル体験商品を造成

＜重点支援DMOの活用＞¹⁶² きんぎょ

観光庁の重点支援DMOの選定を受け、観光庁補助事業をはじめとする多面的な支援を活用し事業を推進

＜中期経営戦略（本年6月策定）＞

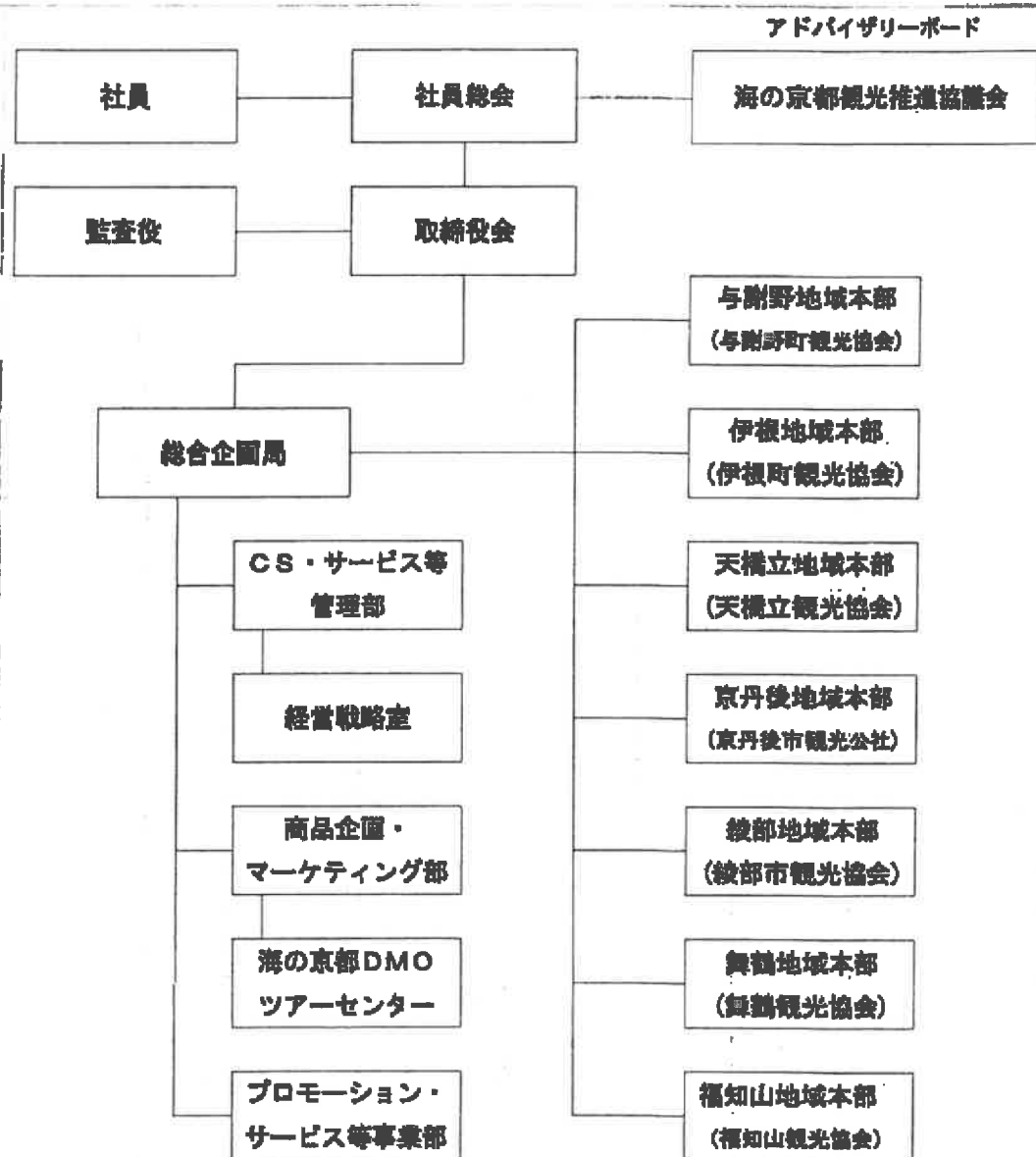
訪日旅行の需要は必ず回復、再成長するという展望

【将来ビジョン】

観光による地域のブランド化と「地域が稼ぐ」仕組みづくりに取り組み、「海の京都」を世界に認められる観光圏域とする

	与謝野町観光協会	与謝野町観光案内所 TEL 0772-43-0155	旧加悦町役場庁舎内 営業時間 9時～17時	
	伊根町観光協会	伊根町観光案内所 TEL 0772-32-0277	伊根浦公園内 営業時間 9時～17時	
観光案内所	天橋立観光協会	天橋立駅観光案内所 TEL 0772-22-8030	京都丹後鉄道天橋立駅舎内 営業時間 9時～18時	
		宮津市観光交流センター TEL 0772-25-1382	道の駅 海の京都宮津内 営業時間 9時～18時	
		天橋立観光情報ステーション TEL 0772-27-0031	元伊勢籠神社内 営業時間 10時～16時	
	京丹後市観光公社	京丹後市観光情報センター TEL 0772-72-6070	アミティ丹後1F 営業時間 8時30分～17時15分	
		久美浜町観光総合案内所 TEL 0772-82-1781	京都丹後鉄道久美浜駅舎内 営業時間 9時～17時	
		羽衣ステーション TEL 0772-62-8560	峰山商工会館内 営業時間 8時30～17時15分	
		丹後町観光案内所 TEL 0772-75-0437	道の駅てんきてんき丹後内 営業時間 9時～17時30分	
		網野町観光案内所 TEL 0772-72-0800	京都丹後鉄道網野駅舎内 営業時間 9時～17時	
		綾部市観光協会	あやべ観光案内所 TEL 0773-42-8550	JR綾部駅前 営業時間 8時30分～18時
	舞鶴観光協会	まいづる観光ステーション TEL 0773-75-8600	JR西舞鶴駅舎内 営業時間 9時00分～17時30分	
		東舞鶴駅観光案内所 TEL 0773-65-2100	JR東舞鶴駅舎内 営業時間 9時30分～17時	
		赤れんがパーク TEL 0773-66-1096	舞鶴赤れんがパーク内 営業時間 9時～17時	
	福知山観光協会	福知山観光案内所 TEL 0773-22-2228	JR福知山駅北口 営業時間 9時～17時	
	海の京都DMO ツアーセンター		TEL 0772-68-1355	営業時間 9時～17時（平日のみ）
	社 員	京都府 福知山市 舞鶴市 綾部市 宮津市 京丹後市 伊根町 与謝野町	海の京都観光推進協議会会長 与謝野地域本部長 伊根地域本部長 天橋立地域本部長 京丹後地域本部長 綾部地域本部長 舞鶴地域本部長 福知山地域本部長	
				

組 織 図



地 域 本 部

与謝野地域本部 (与謝野町観光協会)	〒629-2422 京都府与謝郡与謝野町加悦 1060 番地 旧加悦町役場庁舎内 Tel. 0772-43-0155 Fax 0772-43-0159
伊根地域本部 (伊根町観光協会)	〒626-0423 京都府与謝郡伊根町字平田 491 Tel. 0772-32-0277 Fax 0772-32-0773
天橋立地域本部 (天橋立観光協会)	〒626-0001 京都府宮津市宇文珠 314-2 天橋立ターミナルセンター内 Tel. 0772-22-8030 Fax 0772-22-8710
京丹後地域本部 (京丹後市観光公社)	〒629-3101 京都府京丹後市網野町網野 367 アミティ丹後 1F Tel. 0772-72-6070 Fax 0772-72-0822
綾部地域本部 (綾部市観光協会)	〒623-0066 京都府綾部市駅前通り東石ヶ坪 11-4 Tel. 0773-42-9550 Fax 0773-42-8514
舞鶴地域本部 (舞鶴観光協会)	〒625-0080 京都府舞鶴市宇北吸 1039-2 Tel. 0773-77-5900 Fax 0773-77-5401
福知山地域本部 (福知山観光協会)	〒620-0045 京都府福知山市駅前町 439 (J R 福知山駅北口) Tel. 0773-22-2228 Fax 0773-24-4440

当社の概要

(令和2年6月30日現在)

名 称	一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社
通 称	海の京都DMO (Kyoto by the Sea Destination Management/Marketing Organization)
代 表 者	森屋 松吉
所 在 地	〒629-2501 京都府京丹後市大宮町口大野2-2-6番地 京丹後市役所大宮庁舎内 TEL 0772-68-5055 Fax 0772-68-5056 URL http://www.dminokyoto.jp/
設 立	平成28年6月29日
旅行業登録	京都府知事 2-679号
加盟団体	一社) 全国旅行業協会 一社) 京都府旅行業協会
DMO登録	登録観光地域づくり法人(平成29年11月28日)
目 的	海の京都地域(福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町地域を指す)の連携とネットワークの強化を図り、観光地域づくりの推進、交流人口の拡大・定住促進及び京都府北部地域連携都市圏の取組の具体化により、京都府北部地域全体の振興に寄与することを目的とする。
主 な 事 業	(1) 観光地域づくりに資する企画、調査分析・研究及び計画等の戦略の策定 (2) 観光地域づくりに資する取組に必要な地域との連携及び助言の実施 (3) 旅行業法に基づく旅行業 (4) 観光地域づくりに必要な人材の発掘・育成等の環境整備及び観光関連産業従事者等の資質の向上に関する取組 (5) 地域資源の発掘及び開発並びに着地型・体験型旅行商品の開発及び販売促進 (6) 観光情報等の情報共有、観光に係る情報発信及び観光客等の誘致・案内・誘導 (7) 観光客等の受入体制の構築・利便性の向上 (8) 酒税法に基づく酒類販売業(通称販売による酒類販売業を含む) (9) 特産物・工芸品・加工品等の開発・紹介宣伝・販売及び各種貸出業 (10) 顧客満足・サービスの評価の実施等、サービス管理及び地域評価の実施 (11) 公共交通ネットワークの整備等及び広域交通ネットワーク改善・整備の企画等 (12) 観光関連行旅事等の実施及び協賛事業等の推進 (13) 観光案内所その他観光関連等施設及び指定管理者制度に基づく公の施設の管理運営 (14) 地方公共団体等が行う観光関連等事業の受託 (15) 会員相互、関係機関・団体等との連携・協調 (16) その他、観光地域づくりをはじめとする京都府北部地域連携都市圏の地域振興に関する事業等、当法人の目的を達成するために必要な事業
役 員	社長(代表理事) 森屋 松吉(京都北部信用金庫 会長) 副社長(業務執行理事) 舟本 浩(京都府副知事) 取締役総合企画局長 宮田 英樹 取締役与謝野地域本部長 今井 英之(与謝野町観光協会 会長) 取締役伊根地域本部長 向井 龍組(伊根町観光協会 会長) 取締役天橋立地域本部長 小倉 信彦(天橋立観光協会 会長) 取締役京丹後地域本部長 齊藤 修司(京丹後市観光公社 理事長) 取締役綾部地域本部長 平野 正明(綾部市観光協会 会長) 取締役舞鶴地域本部長 植本 浩明(舞鶴観光協会 会長) 取締役福知山地域本部長 芦田 敏嗣(福知山観光協会 会長) 取締役(非常勤) 村瀬 茂高(WILLER株式会社 代表取締役) 監査役 藤原 健司(京都北部信用金庫常務理事) 監査役 奥野 美奈子(京都銀行執行役員公務・地域連携部長)

法人案内

一般社団法人 京都府北部地域連携都市圏振興社
(海の京都DMO)



海の京都

舞鶴漁港・市場施設などの将来構想について

現在、舞鶴漁港埠頭の耐震対策事業を契機に、舞鶴市場施設の将来構想を協議・検討を進めている。

1. 舞鶴市場の使命及び位置づけ（必要性）

(1) 日本海側での産地市場としての位置づけ

大型まき網漁船が水揚げできる機能を有した漁港施設は、東側の金沢港から西側の境港の間には舞鶴港のみであり、重要な位置づけとなっており、同船の入港により、舞鶴市場の活性化が図られているとともに、本府経済にも有益な影響をもたらしている。

(2) 京都府の水産物産地市場としての使命

舞鶴市場は本府で水揚げされる水産物の数量で9割、金額で8割の取り扱いがある最も重要な市場（受託販売取扱高R元年実績より）となっており、この構造は将来も続くもので、本府漁業者にとっても必要不可欠な市場となっていることから、本府市場（舞鶴、宮津、間人、網野）の中核を維持する使命がある。なお、間人ガニなど一部の魚種を除いては、当市場が他の市場の価格形成の基となっており、本府漁業の将来をも左右する重要な役割を担っている。

2. 各市場施設の将来像（目指すもの）

(1) 衛生管理型市場への施設改修

卸売市場を取り巻く環境は、衛生管理に重点を置いて取り組んでいく必要があり、舞鶴卸売市場施設についてもシャッター又は側壁を設置するなど、閉鎖型の施設に改修する必要がある。「別紙概略図①」

また、新岸壁にまでに下屋を増設し荷捌スペースとする。「別紙概略図②」

(2) 荷捌所の施設改修

現状の舞鶴荷捌所施設は、過去の埠頭の埋立により、岸壁からかなり離れており、耐震工事により更に離れると荷捌所機能として支障がでるため、国の施策で大型化が進んでいるまき網船の入港にも対応できる施設へ建替える。

「別紙概略図③」

また、岸壁の十分な水深を確保する必要がある。「別紙概略図④」

(3) 卸売市場スペースと買受人出荷作業スペースの区別

これまでから、舞鶴市場の買受人は、本組合の卸売市場及び第6・7荷捌所施設を使用して出荷作業を実施してきたが、上記のとおり閉鎖型の施設に改修した場合は、市場業務と出荷作業のスペースを区分する必要があるため、新たに出荷作業施設を設ける必要があると思料する。「別紙概略図⑤」

また、本組合のブランド産品出荷施設も検討する必要がある。「別紙概略図⑥」

(4) 市場外販売所機能を有する施設の設置

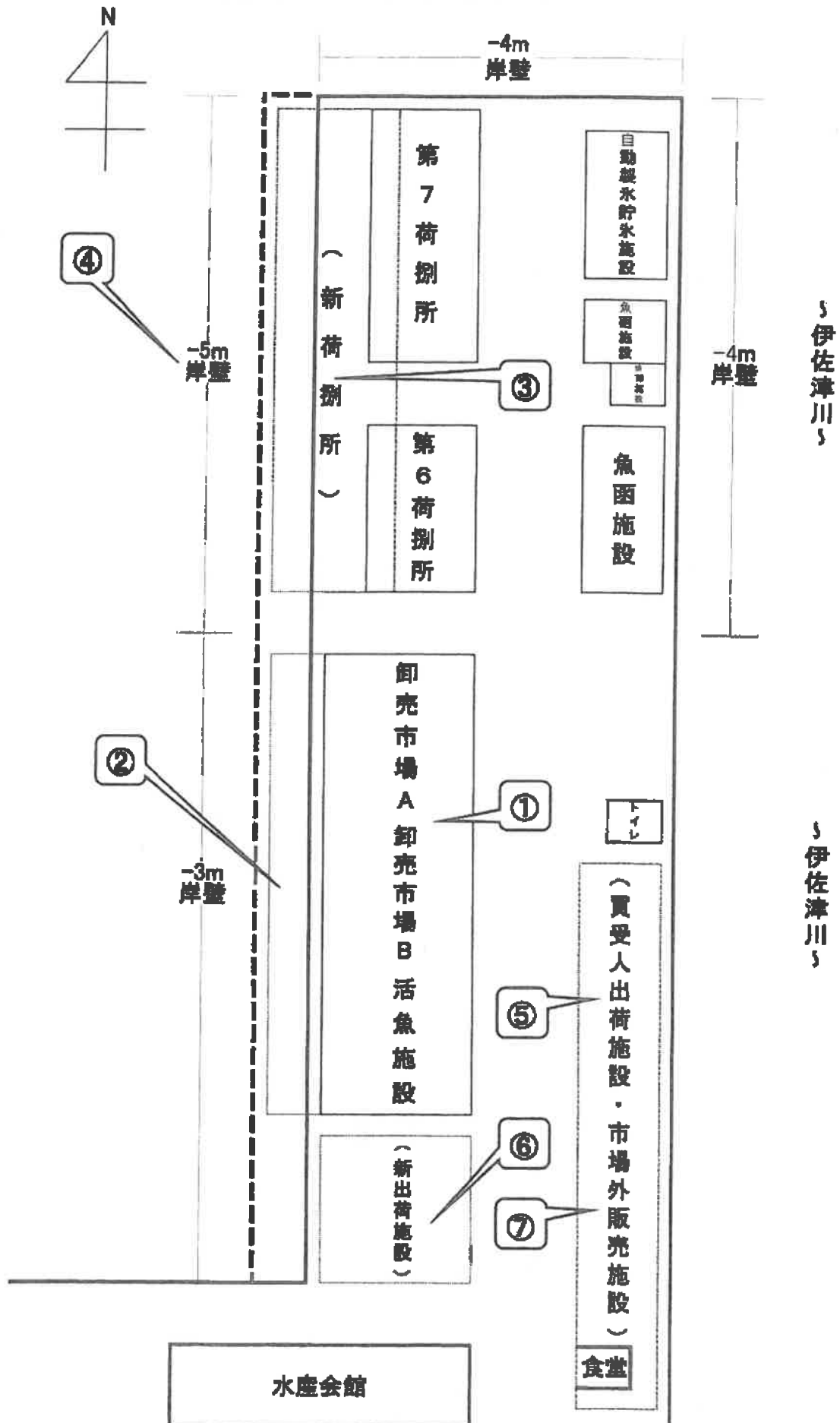
これまでから、舞鶴市場は、買受人を対象に卸売業務を実施してきたが、将来的には、本組合・買受人が一般消費者にも販売できる場外販売所の設置を検討する必要がある。「別紙概略図⑦」

3. 全体像（別紙概略図のとおり）

4. 市場関連施設の整備構想

舞鶴漁港・市場施設の機能強化を図っていくことに併せて、大量に水揚げされた生産物を好条件で処理するには、冷凍保管するための効率的な冷蔵庫施設の建替えを検討する必要がある。

舞鶴漁港埠頭概略図(たたき台)



丹後とり貝出荷実績 令和2年度

地区 (経営体数)	種 配 個 数	区 分	正 員						出 荷		
			特 選	特 々 大	特 大	大	中	小	計	出荷率	平均単価
舞 鶴 (20)	398,000	数量(個)	9,448	41,177	43,895	42,590	8,041	2,149	147,300	37%	797円/個
		構成比率	6%	28%	30%	29%	5%	2%	100%		
		金額(千円)	10,865	39,530	35,116	27,684	3,618	537	117,350		
宮 津 (7)	52,600	数量(個)	0	1,310	7,090	7,177	2,418	2,239	20,234	38%	654円/個
		構成比率	0%	6%	35%	35%	12%	12%	100%		
		金額(千円)	0	1,258	5,672	4,665	1,088	560	13,243		
京 丹 後 (13)	103,100	数量(個)	170	5,417	19,742	27,407	8,112	2,418	63,266	61%	684円/個
		構成比率	0%	9%	31%	43%	13%	4%	100%		
		金額(千円)	196	5,200	15,794	17,815	3,650	604	43,259		
計 (40)	553,700	数量(個)	9,618	47,904	70,727	77,174	18,571	6,806	※230,800	42%	753円/個
		構成比率	4%	21%	31%	33%	8%	3%	100%		
		金額(千円)	11,061	45,988	56,582	50,164	8,356	1,701	173,852		

※ 230,800個のうち、33,073個を学校給食・販売促進商材等として利用いただいた。

補助事業 取扱明細

区分		用途	形態	規格	数量	個数
①	活丸貝	販売促進		特特大		920
②	ボイル開き加工(ブロン凍結)	"	真空パック	4枚入	8	32
	"	"	"	5枚入	356	1,780
	"	"	"	6枚入	377	2,262
	"	"	"	8枚入	117	936
③	切り身加工(ブロン凍結)	学校給食	袋詰	1kg入	245	16,463
④	ボイル丸加工(ブロン凍結)	販売促進	"	特特大20入	195	3,900
	"	販売促進	"	特大20入	227	4,540
	"	販売促進	"	大20入	112	2,240

合計	33,073
----	--------

自由民主党京都府議会議員団政務調査会 管内調査

(京都府立大学)

日時 令和2年8月28日(金)

午前9時～

場所 本館・合同購買棟 第1会議室

次 第

1 概要説明

調査事項1 新型コロナウイルスの抗体開発にかかる研究について

調査事項2 コロナ感染拡大と学生生活への影響について

2 質疑応答

就職活動の現状

1. 概況 内定保持率
2. 大学の対応
3. 学生の動向と企業の採用活動の現況
4. 危惧していること

京都府立大学
キャリアサポートセンター

2020.8.28

1. 概況 内定保持率について

コロナ禍の影響は否定できず、2017年以降で最も悪い状況だが、劇的に悪化しているものでもない。
(昨年は良すぎた) また、10年前よりは良好である。

京都府立大学では、外食、百貨店、航空等コロナ禍の影響が甚大な就職先を希望する学生が少ない。
このことは影響が小さい理由のひとつと考えられる。

今年

	2020.7末	2020.6末
	R2	R2
学部	74.2%	67.9%
提出率	64.4%	62.9%
大学院	75.9%	72.4%
提出率	57.7%	57.7%
全体	74.5%	68.6%
提出率	63.2%	62.0%

前年以前

2019.7末	2018.7末	2017.7.14	2016.10.21	2010.11.1
R1	H30	H29	H28	H22
85.1%	77.5%	76.7%	67.1%	50.6%
78.6%	75.5%	71.2%	81.6%	?
87.3%	82.9%	87.5%	70.4%	46.2%
63.6%	53.0%	63.0%	63.7%	?
85.6%	78.4%	79.5%	67.8%	49.8%
75.6%	70.5%	69.4%	78.0%	?

内定保持率ではなく内定率

2.大学としての種々の対策

方向性は次の2点である。コロナ禍の状況がすぐに改善されるとは考えていない。

- a. 就職講座・模擬面接のオンライン化
- b. 学外を含めてあらゆるリソースを活用する

① 就職講座・模擬面接等の各種支援(基本的にオンライン)

- ◆ 個別面談及び求人紹介サービス(ディスコ・マイナビ協力) 7月&8月 25名利用 継続実施予定
- ◆ 模擬面接(ハローワーク・ディスコ・マイナビ・リクルート協力) 7月&8月 45名参加 継続実施予定
- ◆ 21卒対象合同企業説明会(滋京奈人材育成協議会主催) 6月&7月4名参加 10月実施予定
- ◆ 7/21公務員希望者向け面接対策セミナー(ハローワーク協力) 40名参加
- ◆ 就職講座(ディスコ・マイナビ・リクルート協力) 4/22・5/29・6/30・7/20・8/6実施 今後も実施
- ◆ キャリアデザイン演習という3回生対象の就職講座的授業を開講している。履修者79名
- ◆ この授業での今年の聴講者は206名となり、対前年で倍増している。就職希望者は最終的に330名と予想しているので、この授業でのカバー率は約6割となる。学生の危機感は強まっていると感じている。
- ◆ キャリアサポートセンターによる就職相談(オンライン・対面等)はこの時期月150名程度である。7月までは夏インターンシップに関する相談が多かったが、なかなか選考に通らず、8月になると秋・冬インターンシップに関する相談や、就活の仕方そのものに関する戦略的な相談が増加してきている。

② 今後の対応

- ◆ 学生のインターンシップへの参加意欲は強く(補足資料1)、積極的に支援を行う。
- ◆ 11月にはオンライン企業説明会を予定している。

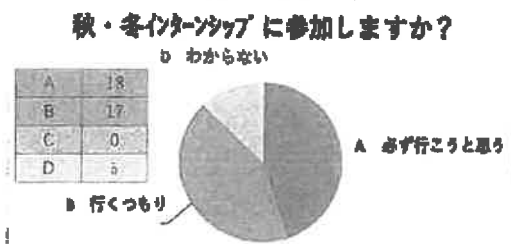
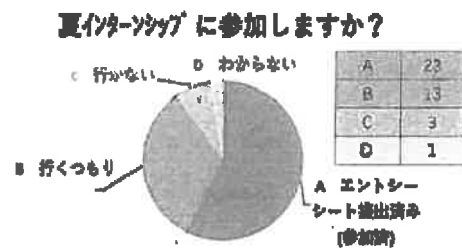
3.学生の動向と企業の採用活動 その他

- ◆ 夏インターンシップは受け入れ人数の絞り込みが厳しい。結果としてメーカーでは機械・電子・情報系学生が優先されているように感じる。
- ◆ 企業主催のインターンシップは選考フローに位置づけられており、インターンシップ参加者は早期選考フローに招待される可能性がある。学生もこの状態を認識している。当然ながらキャリアサポートセンターとして企業主催のインターンシップへの参加を推奨している。
- ◆ オンラインと対面を組み合わせるインターンシップを実施する会社が多いと予想している。
- ◆ 面接においてもオンライン利用は定着したと判断している。最終面接を対面で実施する等最適化のフェーズに入っている。
- ◆ 会社説明会はオンライン(URLからダウンロード)が定着している。その意味で情報の格差はない。
- ◆ 企業のコロナ対応は落ち着いてきている。採用意欲のある会社は採用活動をしている。
- ◆ リモートワークは「働き方改革」(効率化)の進展度を測定する格好の基準となるので、学生の就職先選択基準の一つとなると予想している。
- ◆ 安定志向の学生は多いが、終身雇用を信じている学生はいない。

4.危惧していること⇒「雇用の蒸発」

内定取消や採用中止等目立つ例が強調されやすいが、多くの企業で発生するのは採用数縮小、採用意欲の減退である。この影響は大きく出てくると予想している。 実例：補足資料2

補足資料1 3回生選択授業キャリアデザイン演習でのアンケート (履修79のうち回答数40 実施日7/27)



補足資料2 京都市のお土産用お菓子を製造販売している企業の例(毎年本学の学生が応募している企業 非上場)

変更箇所	変更後	変更前
募集職種	総合職のみ	1.総合職 2.エリア総合職 3.専任職 (販売・製造・デザイナー)
初任給	<総合職> 大卒 月給203,000円税了 月給212,200円	<総合職> 大卒 月給210,000円税了 月給217,500円

本誌編集長

山口 泰博

やまぐち やすひろ

人気のないダチョウ研究に没頭する激ヤバ博士だったのに、 感染症問題でめっちゃめっちゃ注目されてきた学長

ダチョウの卵から抗体を取り出し、感染症予防に寄与する研究で注目を浴び続けてきた塚本康浩教授は、この4月から京都府立大学学長に就任した。

鳥類の免疫学や感染症を研究し、獣医師としても知られる塚本学長だが、大学運営を担い、学部生と大学院生も受け持つ教員でもあり、研究者として起業家で事業家としても注目を集めている。

地方にいながらにして研究成果を大学発ベンチャーとして社会に発信し、産学連携でも巨額マネーを生み出し新しい事業を作り出す。

直近では、ダチョウの卵から新型コロナウイルスの抗体を抽出し、ウイルスを不活化する抗体成分を染み込ませたマスクやスプレーなどの商品化で、ウイルスの感染力を抑制し感染予防に貢献する時の人だが、過去にも新型インフルエンザから始まり、SARSコロナウイルス（重症急性呼吸器症候群、SARS: severe acute respiratory syndrome）、MERSコロナウイルス（中東呼吸器症候群、MERS: Middle East Respiratory Syndrome）、エボラ出血熱などでダチョウ抗体を用いた感染予防でも話題をさらってきた。



写真1 ダチョウの飼育施設での塚本氏

鳥好きの少年がダチョウ抗体で注目されるまで



写真2 ダチョウの卵

小さいころから鳥好きでスズメやインコ、ニワトリなどの鳥を飼っていた康浩少年は小学校6年生のとき、桜文鳥を死なせてしまったことがきっかけで獣医の道を目指した。1994年に大阪府立大学農学部獣医学科を卒業し、1998年からダチョウに憧れて観察を始め、ダチョウ牧場「オーストリッチ神戸」のダチョウ主治医に就任。

ダチョウは不潔でも、ちょっとしたけがでも、病気でも死ぬことがほぼなく、60年も長生きする。長寿の秘密は、驚異的な免疫力と回復力で感染症に強いからではないかとダチョウの免疫力の高さに気付き、本格的にダチョウ抗体の研究を開始。以後の研究でダチョウ抗体は、ウイルスやバクテリアなどの病原体を不活性化する能力が高いことを発見し、ダチョウの抗体

を取り出すことに成功した。

2008（平成20）年7月2日付で、「ダチョウ抗体を用いた鳥インフルエンザ防御用素材

の開発で京都府立大学発ベンチャーのオーストリッチファーマ株式会社を設立（JST大学発ベンチャー創出推進研究開発成果を事業展開）」と国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）からプレス発表された。

研究内容は、超大型鳥類であるダチョウを用いた新規有用抗体の低コスト・大量作製法の開発。および、がん細胞における細胞接着分子の機能解明とその臨床応用化、高病原性鳥インフルエンザ防御用素材の開発だ。

2009年の産学官連携推進功労賞表彰では、ダチョウ抗体を用いたマスクを開発した事業展開が評価され「文部科学大臣賞」受賞するなど、産学連携においてはもちろんのことJSTとも関係性が深い。

塚本学長は、「起業にあたり30代の半ばころからJSTさんから2億円以上の支援をしてもらい、命の恩人ですよ。あれがなければ単なる鳥好きのおっさんで終わってしまいました（笑）」と当時を振り返る。

一般的に、抗体は、ウサギやマウス、培養細胞などから生成されることが多いというが、1gあたり数億円もする。ダチョウの卵から取り出す抗体は1gあたり10万円程度で、通常1年かかるところ、2週間ほどと短期間で採取可能とあって、安価なワクチンを素早く、大量生産でき新興感染症のパンデミック（感染症の爆発的流行）に有効的な対応がとれる。

オーストリッチファーマは、当初3年で2～3億円を目指す計画だったが、ダチョウ抗体の生成と販売を主軸に、わずか5年ほどで売上高200億円の経済効果を生み出し、あっけなく目標をクリアした。

ダチョウは年間100～120個、一生だと3,000～5,000個産卵し、採取できる抗体量はマウスのおよそ4000倍で、マスクにすると1個の卵から採取する約4gの抗体で4～8万枚分に相当するという。さらにダチョウ個体を犠牲にすることなく卵から抗体を採取できるのも魅力だ。

また餌は、主にモヤシと牡蠣（カキ）の貝殻で餌代は安く、不潔のままでも問題ないことから飼育のための施設代も抑えられるなどビジネスにおいて他者を寄せ付けない利点を兼ね備えている。

「当初、JSTのプロジェクト期間は3年の予定でしたが、JSTの新技术説明会やバイオ系のフォーラムなどでプレゼンテーションし説明すると、当時は抗体への関心が高かったことと、抗体を短期間で作り提供でき、企業もそれを利用して短期間でビジネスに生かせるとあって、たくさんの企業が集まってきてくれました。それで1年半ほどで軌道に乗り、うまく行き過ぎた感があります」と塚本学長。

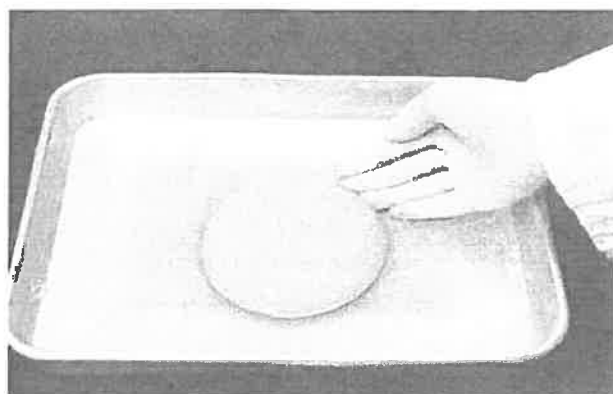


写真3 割った卵



写真4 産学官連携推進功労賞授賞式（2009年）

■学生時代からビジネスで学費や生活費を稼ぎ、米国にも進出

失礼ながら鳥に夢中になった姿と、特定のものに強い愛着を示す人にありがちと勝手に想像し、人と

のコミュニケーションが苦手なのかと偏見に満ちた思いから、ビジネス面でのことを根掘り葉掘り聞いていくうちにその偏見は見事に打ち砕かれ自省しきりになった。

聞けば、大学の学部生のとき、日本画の販売画廊をやっていて、ファックスで注文を受けて生活費を稼いでいたという。「バブル時代で絵の横流しです（笑）」と塚本学長は自嘲気味だが、起業気質は当時から備わっていたようだ。大学院生時代では日本学術振興会の特別研究員にもなったため、兼業が認められないことでいったんその会社を清算したが、獣医師としてアルバイトがてら往診専門の有限会社を立ち上げた。「フリーの獣医師で、獣医のドクターXですよ（笑）」と話す。しかし終盤は研究活動に集中しなくてはならなくなり兼業が厳しくなったのでまた会社を清算したのだが、2社とも利益を出し生活費や研究費に充てていたというから驚きだ。

東京目黒のケーキ屋で時給600円、東京湾の岸壁で作業着にヘルメットをかぶり寒風の中、輸入品のアルミのインゴットや銑鉄、ガット船から降ろされる砂利を検査する取っ払いのアルバイトで生活費を稼いでいた筆者とは発想が違い打ちひしがれる。

オーストリッチファーマは3社目の起業で、事業を展開するにあたり関連する事業、例えば抗体を活用した食品が軌道に乗れば社員に独立・起業を促し、アメンバー方式の会社が10社ほどあり協力関係を築く。利益相反など大学という制約と京都府という自治体運営の大学であることからの企業活動は、立場上極めて制約が多い。オーストリッチファーマは、抗体の生成と販売という大学の研究成果の事業化しかやってはいけな。もちろんだが立場上から塚本学長はそれらの経営に関与せず、報酬も得ていないし子会社でもない。ビジネス社会でのつながりで得た人間関係によって、起業文化を醸成させることも怠らない。

さらに塚本学長は、米国にも会社を持っていて、研究者でありながらビジネスパーソンとしてもバランス感覚を持っている。

また、塚本学長は、米国にも進出している。

エボラ出血熱ウイルスを不活性化するダチョウ抗体の開発に成功したことがきっかけで、米国陸軍の感染症医学研究所と共同研究を行うためや、ハーバード大学の関連病院で、ダチョウ抗体を用いた院内感染予防（クロストリジウム・ディフィシル菌感染症のダチョウ抗体を用いた予防効果があるかどうか）の治験をするためボストンに会社を設立した。それぞれ米国法人との契約には米国に会社が必要だったからだ。今後は、アリゾナにダチョウ牧場を作り、投資家が多くいる米国で事業を拡大させたいという。

■バラエティー番組ではいじられ役も

テレビ朝日の「激レアさんを連れてきた。」は、激レアな体験をした人をゲストとして迎え、衝撃的な実体験を聞くバラエティー番組だ。2018年10月8日、当時は深夜帯で放送された「人間界に背を向けてあらゆる鳥たちに人生を捧げた結果、ダチョウについて、200億円を生み出す世界初の大発見をした人」に出演していた塚本教授を偶然目にした。

番組MCでテレビ朝日アナウンサー弘中綾香さんとお笑い芸人オードリーの若林正恭さんに加え、ゲストは女優の広末涼子さん、お笑い芸人ずんの飯尾和樹さんが、おもしろおかしく出演者をいじりながら紹介する番組だった。別の番組の収録中（2015年）にダチョウに足を蹴られて骨折したことも紹介されるなど、衝撃的ないじられ方が印象深かった。驚いたのは、塚本学長が理系の学者でありながら、類まれな話術と問の取り方で、芸人並みに番組を沸かせていたことだった。

前職では仕事に必要なことから常に身近にあった新聞や雑誌は今の仕事の下にはなく、情報アンテナの範囲や種類は狭くはなったが、仕事に関連する情報を得るためジャンルを問わずに、ネットニュースやテレビ、屋外・交通広告などのメディアを個人の嗜好とは無関係につい見入ってしまう。長

年の仕事からくる癖のようなもので、生活の一部で職業柄の悲しい性だ。

今年になってテレビ東京「ガイアの夜明け」(2020年3月10日放送)の「見えない敵と闘う〜“新型コロナ”に立ち向かう企業〜」、毎日放送「情熱大陸」(2020年6月7日放送)の「人生をダチョウに捧げる男 感染症予防の可能性を探る」、2020年7月4日放送の「激レアさんを連れてきた。」では再登場する塚本学長の姿が目に残った。番組タイトルは「人気のないダチョウ研究に没頭する激ヤバ博士だったのに、感染症問題で今めちゃめちゃ注目されている人」である。ドキュメンタリーはいいとして、バラエティーでいじられる姿に好感を持った若い世代の視聴者も多くいたことだろう。

そこで気になることが一つあったので、バラエティー番組で散々いじられていますが気にならないのですかと投げかけてみた。その問いかけに、「全然気になりませんよ。吉本のお笑い文化で育ってきて、大阪人独特の間が何となく身に付いているのだと思いますよ。プロの芸人さんとしやべることができるのはめちゃめちゃ面白いですよ。“ボケ”けて“つっこまれる”のは至福の喜びです」と即答した。京都生まれで大阪府立大学に在学しそこで教員もしていたことから、関西のお笑い文化とともに生活してきたことが根底にある。

骨折したのもバラエティー番組の収録中のできごとで、お笑い芸人品川庄司の庄司智春さんが、番組の企画でダチョウは何キロで走れるかを調査するもので、ダチョウを追いかけ回して興奮したダチョウから演者を守らなければならないからと事情を明かした。

「関節が縦骨折してしまい、軟骨が飛んでしまっているものでいずれ人工関節にしなければなりません。自分の足を使える限り使って、5年くらいしたら人工軟骨に取り変えますよ」とあっけらかんとしている。聞けば、肋骨が折れたり、羽が顔に当たって鼻骨を折ったりなど普通にあるという。塚本学長の人の良さや許容量の大きさがビジネスでも人を引き付ける魅力のようだ。番組に出演することで研究のことや、大学を知ってもらう機会にもなり将来の受験生にも京都府立大をアピールできる。「出演するとマスクの売り上げにもつながりますしね」と商売人の一面ものぞかせた。

意外にも高校時代は純文学を学びたい文系だった塚本学長だが、やはり鳥好きだったので大学は理系に進んだという。そのうえで塚本学長は、「京都府立大でも文系で尖った研究をされている先生もいますし、研究も産学連携も文系理系と分ける必要ありません。人の役に立ってこそその学問ですから。例えば抗体を抽出して製品化するにしても、化粧品や薬なら薬事などの法律といった専門外が絡んできます。だから応用トレーニングは必要です。民間企業が何を求めているか常に考えながら進めていかなくてはなりません。昔は、大学がカネカネという叩かれましたが、学生も教員も起業や企業文化を理解し、お金を回せるようになっては。海外の研究者の周囲には、起業家や投資家などたくさんの人種が取り巻いているので日本の研究者とは政治力が違います」と話す。

ダチョウ抗体は、熱にも耐え、酸性、アルカリ性どちらにも強く様々な製品への応用が期待され、誰にも注目されなかったダチョウの研究は、折に触れて親度となく注目され続けることだろう。



写真5 テレビ朝日の弘中アナ(左)と

逆採用資料

日本製

ダチヨウの卵から
抽出抗体を
含浸させたフィルタで
ウイルス飛沫も
花粉も遮断

NEW!!
2020年新処方でさらにパワーアップ
ダチヨウ抗体マスク
プリーツ記憶タイプ

ダチヨウカ

CROSSEED 株式会社

第3回厚生労働省主催/産学官連携功労者表彰/文部科学大臣賞受賞



ダチヨウ抗体マスク
プリーツ記憶タイプ

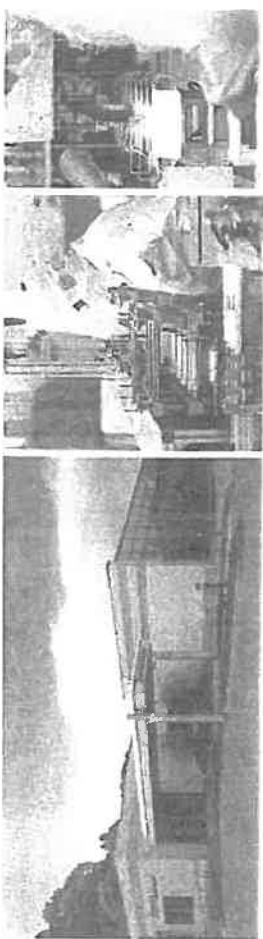
仕様一覧

品番	CR-81	CR-71	CR-35	CR-45	CR-80
JANコード	4 562239 778120	4 562239 778267	4 562239 778250	4 562239 778233	4 562239 778119
種類	プリーツ記憶タイプ 男女用 (おサイズワンサイズ)	プリーツ記憶タイプ 男女用 (おサイズワンサイズ)	プリーツ記憶タイプ 男女用 (おサイズワンサイズ)	プリーツ記憶タイプ 男女用 (おサイズワンサイズ)	プリーツ記憶タイプ 男女用 (おサイズワンサイズ)
マスクサイズ(個)	XS/S/M/L/XL/XXL	XS/S/M/L/XL/XXL	XS/S/M/L/XL/XXL	XS/S/M/L/XL/XXL	XS/S/M/L/XL/XXL
フィルタ 入数	25個入×2箱	25個入×2箱	25個入×2箱	25個入×2箱	25個入×2箱
総重量 入数	800g	800g	250g	250g	250g

改良された新しい商品は、
外箱やパッケージに貼られた
このシールが目印です!

NEW!!
2020年新処方
さらにパワーアップした
ダチヨウ抗体マスク

ダチヨウ抗体マスクは、厳格な衛生管理基準のもとで生産されています。



・CROSSEED 株式会社

【本社・福岡工場】〒820-0066 福岡県東海市幸崎172-18 総機リサーチパーク TEL:0948-29-1761 FAX:0948-29-1762

ダチヨウ抗体マスク

世界にたった1つの技術が2つもあるマスクはこの商品だけ！ 新型コロナウイルスへの結合が確認された「2020年新処方」でますますパワーアップ。

1 顔に
たった1つの
技術

「ダチョウ抗体」フィルターでインフルエンザも花粉も通断！

花粉・ウイルスも通断！

花粉・ウイルスも通断！
顔にやさしいサリットと花粉・ウイルスの除去

静電フィルター

ウイルスを吸着・除去する
花粉・ウイルスも通断！
顔にやさしいサリットと花粉・ウイルスの除去

スーパーニックウェーブ加工 + **新処方！サリット・花粉・ウイルスも通断！**

「3Dフリーツ配層構造」でこれまでにない着け心地を実現！

「メイクしても口がマスクにつまみにくい」「着けている間は息が通る」「着け心地も通断！」

2 顔に
たった1つの
技術

「ダチョウ抗体」フィルターでインフルエンザも花粉も通断！

花粉・ウイルスも通断！

花粉・ウイルスも通断！
顔にやさしいサリットと花粉・ウイルスの除去

静電フィルター

ウイルスを吸着・除去する
花粉・ウイルスも通断！
顔にやさしいサリットと花粉・ウイルスの除去

スーパーニックウェーブ加工 + **新処方！サリット・花粉・ウイルスも通断！**

「3Dフリーツ配層構造」でこれまでにない着け心地を実現！

「メイクしても口がマスクにつまみにくい」「着けている間は息が通る」「着け心地も通断！」

**顔に
たった1つの
技術**

「ダチョウ抗体」フィルターでインフルエンザも花粉も通断！

花粉・ウイルスも通断！

花粉・ウイルスも通断！
顔にやさしいサリットと花粉・ウイルスの除去

静電フィルター

ウイルスを吸着・除去する
花粉・ウイルスも通断！
顔にやさしいサリットと花粉・ウイルスの除去

スーパーニックウェーブ加工 + **新処方！サリット・花粉・ウイルスも通断！**

「3Dフリーツ配層構造」でこれまでにない着け心地を実現！

「メイクしても口がマスクにつまみにくい」「着けている間は息が通る」「着け心地も通断！」

新型コロナウイルス2019-nCoVに反応する ダチョウ抗体の開発に成功いたしました。

現在、日本においても感染が拡大している新型コロナウイルス2019-nCoVですが、特効薬やワクチンがないため世界規模での感染となっており、さらに社会活動の抑制や経済的ダメージをももたらしています。

私の研究では、これまでも数回感染予防を繰り返すダチョウの卵から各種抗体を不活性化させた抗体（ダチョウ抗体）の大量生産を行い感染予防などに用いてきましたが、この度、2019-nCoVのウイルスの一部（spike protein）に結合するダチョウ抗体の大量生産に成功いたしました。Spike proteinはコロナウイルスがヒトに感染する際に不可欠な分子ですが、ダチョウ抗体が結合することによってその感染力は大きく抑制されます。研究室で2020年2月に実施したELISA試験により、私たちが開発したダチョウ抗体がspike proteinに強く結合することを確認いたしました。

現在、海外の関連機関と共同で2019-nCoV臨床検体を頂いた感染実験、つまり生きたウイルスの「感染抑制実験」を行っております。また、有効化した2019-nCoVウイルスをダチョウに感染することで、さらなるダチョウ抗体の「ダチョウアップ」も行っていきます。



京都大学
動物衛生学研究室教授
(獣医学博士)
塚本 康浩 教授

厳しいテストで証明された鉄壁の遮断力

鳥 インフルエンザウイルス [H5N1]

感染抑制率 10分間...98.9%以上
2019年10月10日 - 2019年10月10日

季節性インフルエンザウイルス [A/香港/4896/99 H3N2・A/ソ連/559/97 H1N1・B/米/02/99]

感染抑制率 10分間...99.9%以上
2019年10月10日 - 2019年10月10日

インフルエンザ(H1N1)2009 [A/ウズベキスタン/409/09 H1N1・A/オーストラリア/595/09 H1N1]

感染抑制率 10分間...99.94%以上
2019年10月10日 - 2019年10月10日

花粉 スギ・ヒノキ・ブタクサの アレルゲン

パッチテストでのアレルゲン反応の抑制率 1時間...93%以上
2019年10月10日 - 2019年10月10日

鳥 インフルエンザウイルス [A/H7N9] 感染抑制率 99%以上

新型コロナウイルス [2019-nCoV] 感染および感染抑制の確認

自由民主党京都府議会議員団政務調査会 管内調査

(福知山公立大学)

日時 令和2年8月28日(金)
午後1時15分～
場所 福知山公立大学 3201 会議室

次 第

- 1 福知山公立大学における地域振興の取組について
- 2 コロナ感染拡大と学生生活への影響について
- 3 質疑応答

福知山公立大学における地域振興の取組について

本学は、2016 年 4 月 に私立大学から福知山市を設置者とする公立大学法人になるとともに、名称を福知山公立大学に変更して実質的に開学した。「市民の大学、地域のための大学、世界とともに歩む大学」という基本理念のもと、福知山市をはじめとした北近畿地域で地域協働型教育研究を積極的に展開してきた。

1. 組織及び施設

2016 年度に北近畿地域連携センター及び市民学習・キャリア支援センターが発足し、2018 年度には福知山市内の新町商店街内にまちかどキャンパス「吹風舎（ふくちしゃ）」を開設した。2020 年度にはこれらの組織を統合して北近畿地域連携機構を発足しました。

■北近畿地域連携機構



■Kita-re



■まちかどキャンパス吹風舎



2. 包括協定

2016年度からの4年間で京都府北部の4市2町（舞鶴市、綾部市、京丹後市、宮津市、与謝野町、伊根町）を含む計17団体と包括協定を締結した。



京都府北部4市2町包括協定

包括協定締結先（17団体）

■京都工芸繊維大学、■西日本旅客鉄道株式会社、■京都北都信用金庫、■但馬信用金庫
■京都府北部地域連携都市圏振興社、■大江まちづくり住民協議会、■三和地域協議会
■夜久野みらいまちづくり協議会、■京都府、■舞鶴市、■綾部市、■宮津市、■京丹後市
■与謝野町、■伊根町、■丹波市、■朝来市

3. 公開講座等

市民学習・キャリア支援センターは、4年間で公開講座（26回、参加者数延べ716人）をはじめ、井口学長塾（41回、延べ994人）、子ども・若者学び支援（14回、延べ485人）、社会人キャリア支援（15回、延べ192人）、京都社会人大学校（14講座開講）等の事業を実施した。

公開講座



子ども・若者学び支援

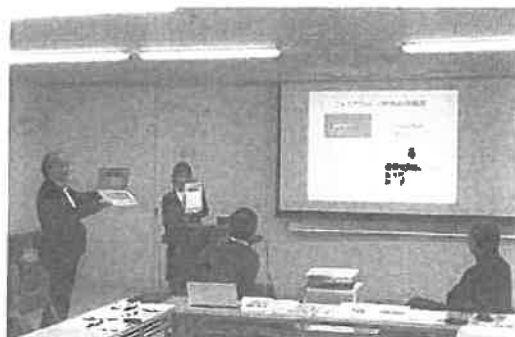


4. まちかどキャンパス吹風舎（ふくちしゃ）

まちかどキャンパス吹風舎では、2年間で「まちライブラリー福々BOOKS」（20回、参加者数延べ426人）、まちかどギャラリー（11回、延べ17人）、まちびと起業塾（13回、延べ188人）、まちびとゼミ（3回、延べ130人）、学生企画チームによる「想て成しかふえプロジェクト」・地域プロジェクト等の事業を実施した。

5. 地域研究

「地域研究プロジェクト（教員プロジェクト）」制度を設け、指定テーマに「北近畿地域における公共交通システムの新たな展開に関する研究」や「ビッグデータを活用した周遊型観光圏の研究」等の持続可能な社会形成や地域課題の解決に向けたテーマを設けて学内で教員に公募し、4年間で26件、総額6,913千円の研究費を助成した。



公共交通システムの新たな展開に関する研究会
での研究報告の様様
本学学生も参加しています。

6. 北近畿地域連携会議

民間の50団体の賛同を得て「北近畿地域連携会議」を2017年度に発足させた。同会議の研究会では、ビッグデータを活用した観光情報の分析に結果に基づいた「北近畿を面的に周遊する観光」に対する政策提言や、北近畿における公共交通システムの新たな展開に関する研究など地域の持続可能性を高めるための戦略的研究などを展開し、調査研究や政策提言を行うシンクタンクとしての役割を果たした。

7. 関係人口創出拡大事業

2019年度に実施した総務省「関係人口創出・拡大事業」モデル事業では、若者の都市圏への転出という地方の共通課題に対し、一度地方を離れた若者や地方在住の中高生等を主な対象に地方への関心を高める事業を実施し、その概要やアンケート調査の分析結果、関係人口施策の展望を報告書にまとめた。



ふるさと再発見ツアー

都市圏からの学生等が参加して、地域の魅力を発信する
1泊2日の体験ツアーを実施しました。

8. 連携依頼

地域から寄せられた情報を「連携依頼情報」として大学内部で共有し、教員とのマッチングを図った（実績■2016 37件、■2017 64件、■2018 50件、■2019 21件）。

9. その他

このほかには、京都府と連携して学内合同企業説明会を実施し、学生が地元企業の情報に触れる機会を設けた。また、2019年度にはインターンシップの実習先として52事業所からプログラムの提供を受け、22事業所に延べ62人の学生が参加した。

コロナ感染拡大と学生生活への影響について

1. 前学期授業の実施状況と後学期授業の予定

- 3月末～4月7日 オリエンテーション（対面で実施）
 4月8日～5月6日 自宅待機
 5月7日 前学期授業開始（全面遠隔授業）
 8月5日 前学期授業終了（全面遠隔授業）
 8月6日～12日 前学期試験（全面遠隔対応）
 8月17日～21日 前期集中講義（全面遠隔授業）
 9月23日～25日 後学期オリエンテーション（対面実施）（予定）
 9月28 後学期開始（対面授業による科目と遠隔授業による科目を併用）（予定）

2. 就職内定状況とキャリア支援

a 2019年度卒業生の就職状況

項目		人数	割合
学生数（4年生） ※1		69人	—
卒業者数 ※2		58人	84.1%
うち	就職希望者数 ※3	55人	94.8%
	大学院等進学希望者数	0人	0%
	就職を希望しない者の数	3人	5.2%
	就職するか不明者の数	0人	0%
就職希望者	就職者数	55人	100%
数のうち	未就職者数	0人	0%

※1 2019年前学期卒業者1人・留年決定者9人・休学者2人を含む

※2 2019年前学期卒業者1人を含む

※3 文科省「就職率」に準ずる。卒業年度中に就職活動を行い、卒業後速やかに就職を希望する者。卒業後の進路として「進学」「留年」「資格取得」などは希望者には含まない。

※4 主な就職先 *東証一部上場企業

【建設業】 住友林業㈱*

【製造業】 菅公学生服飾 佐川印刷㈱

【運輸業・郵便業】 センコー㈱* ㈱日新*

【卸売業・小売業】 ㈱中庄本店 福岡トヨタ自動車㈱

【金融業・保険業】 ㈱三重銀行* ㈱山梨中央銀行* 但馬信用金庫 但馬信用金庫

【不動産業・物品賃貸業】 東建コーポレーション㈱*

【宿泊業・飲食サービス業】 ㈱ゼンショーHD* (株)近鉄・都ホテルズ

【医療・福祉】 三重県厚生農業協同組合連合会 (医) 協和会

京都府立医科大学付属病院・附属北部医療センター

【公務】 福知山市 豊岡市 岡山県矢掛町 新潟県粟島浦村 京丹後市消防本部

b 2019 年度卒業生就職者の出身地および就職地

			就職地			
			①北近畿	②関西	③地方	合計
割合			21.8%	27.3%	50.9%	100%
出身地	①北近畿	23.6%	8 人	5 人	0 人	13 人
	②関西	14.5%	0 人	7 人	1 人	8 人
	③地方	61.8%	4 人	3 人	27 人	34 人
	合計	100%	12 人	15 人	28 人	55 人

①北近畿→京都北部・兵庫北部（丹後・丹波・但馬）

②関西→①北近畿除く京都府、大阪府、兵庫県、滋賀県、奈良県、和歌山県

③地方→①・②除くすべての地域

c 2020 年度卒業生の就職内定率（2020 年 8 月 1 日現在）

項目		人数	割合
学生数（4 年生）※1		160 人	—
卒業見込者数		151 人	94.4%
うち	就職希望者数	144 人	95.4%
	大学院等進学希望者数	0 人	0%
	就職を希望しない者の数	0 人	0%
	就職するか不明者の数	7 人	4.6%
就職希望者	内定者数 ※2	88 人	61.1%
数のうち	未内定者数	56 人	38.9%

※1 留年決定者 6 人・休学者 3 人を含む

【主な就職内々定先】 *東証一部上場企業（重複・今後の変更可能性あり、取扱注意）

- 建設業 ㈱一条工務店 セキスイハイムグループ 積水ハウス㈱* ㈱ヨネダ
- 製造業 ㈱グラフィック ㈱モリタホールディングス* ㈱多田スミス 新江州(株)
- 情報通信業 ㈱ジール ㈱ネクシス ㈱アイコン ㈱アクシス ㈱アップロード ㈱アスブ コミュニケーションズ ㈱エスエスサポート (4) ㈱ソフトウェアサービス (2) 福井システムズ㈱
- 運輸業、郵便業 日本交通㈱
- 卸売業・小売業 ㈱ニトリ* (2) (株)クスリのアオキ (5) 京都日産自動車㈱ セビオホールディングス㈱* ㈱ゴルフパートナー ㈱福島文進堂 ㈱エディオン* 大黒天物産㈱* ㈱コスモス薬品* 山本商会 トヨタモビリティパーツ㈱ 京都ダイハツ販売㈱ ㈱星光堂薬局 ㈱中庄本店 ㈱ツルヤ ㈱さとう プライムデリカ㈱ ㈱ザグザグ (2) ゴダイ㈱ 伊藤ハムミート販売西㈱ ㈱星光堂薬局 ㈱コメリ ㈱ウオロク ㈱スポット (株)ホンダ自販タナカ 【Honda Cars 富山】 I&H㈱【阪神調剤薬局】 ゲンキー㈱* ㈱ウィゴー サニーライブホールディングス㈱ イオンリテール㈱ スーパーエバグリーン(㈱廣岡・エバグリーン廣基㈱)
- 金融業・保険業 京都中央信用金庫 (2) ㈱愛媛銀行 ㈱伊予銀行* 愛媛信用金庫 長野県信用組合 京都北都信用金庫 高岡信用金庫 ㈱大垣共立銀行* 富山信用金庫 (2) ㈱富山第一銀行 ㈱大光銀行* 関信用金庫 ㈱長崎銀行
- 宿泊業・飲食サービス業 ㈱イワイ ㈱物語コーポレーション* ㈱甲羅 日本マクドナルド ㈱ (2)

- 医療・福祉 ㈱ベネッセスタイルケア 京都大原記念病院 (医) 医仁会さくら総合病院 独立行政法人国立病院機構 近畿グループ (2) 湖山医療福祉グループ (医) 社団水澄み会 半田市立半田病院 (社医) 厚生会パナソニック健康保険組合 (2)
- サービス業 ㈱パソナグループ* ㈱ビーネックステクノロジーズ ㈱頻設計室 WILLER ㈱日本管財㈱* 大山観光グループ ㈱トヨタレンタリース大阪 日本交通㈱ 全但バス㈱
- 公務(国家・地方) 福知山市 (2) 福知山市消防本部
- その他⇒起業 (2)・専門学校進学

d キャリア支援活動

1) 学生面談・相談対応

今年度はオンラインによる面談や Web 面接対策を行なうとともに、北京都ジョブパーク及びハローワーク福知山と連携し、いずれの窓口でも学生が相談できるように体制を強化した。Web 採用試験を実施する企業が多い中、自宅で Web 選考に対応できない学生のために学内に機材を設置して専用スペースを設けている。

2) キャリアセミナー及び公務員試験等対策講座の実施

オンラインによるキャリアセミナーを5月中旬から実施している。また、大手専門学校提携の公務員試験対策講座を6月からオンラインでの実施を予定している。今年度は従来の教養科目に加えて専門科目(経済・経営)も開講し、国家・地方上級等公務員試験にも対応できるカリキュラムを実施するとともに、SPI 試験対策講座も新たに実施する。

3) 合同説明会

例年3月に実施している「京都北部合同企業説明会」は、新型コロナウイルスの感染予防の観点から中止とした。大手就職ナビサイト主催の合同企業説明会は3月～6月まで全て中止となり、オンライン開催に移行しつつあるため、京都府(北京都ジョブパーク)と連携し、オンライン個別企業説明会を5月下旬から実施している。

3. コロナウイルスと学生生活(本年5月の調査より) 回答数 347(学生数 619)

a アルバイト

1) アルバイトで得ている(得ようとしている)収入額

収入額	回答者の内の割合
10万円以上	5%
8～10万円	17%
6～8万円	19%
4～6万円	33%
2～4万円	14%

0～2万円	2%
0円	10%

2) 上記1) で答えた収入額は予定通り得られそうですか。

はい（予定通り）	37%
いいえ（減少する）	63%

いいえのうち、85%が新型コロナの影響と回答

3) アルバイトの業種

業種	回答者の内の割合
飲食	50.6%
販売	26.2%
教育	11.3%
軽作業	6.3%
事務	2.2%
その他（サービス業）	2.9%
その他（専門職）	0.5%

4) 具体的に起きている問題

問題	回答者の内の割合
勤務時間を減らされた	63.3%
アルバイト先が見つからない	21.8%
アルバイト先が休業した	10.4%
意図的に勤務時間を減らしている	2.5%
解雇された	1.5%
その他	0.5%

b 食生活

1日の平均的な食事回数

問題	回答者の内の割合
3回	39%
2回	55%
1回	6%

1日の平均的な食費

問題	回答者の内の割合
500円未満	24%
500～1000円	58%

1000～1500 円	15%
1500 円以上	3%

c 居住地

1) コロナがなければ居住したところ（学生数 619）

福知山市内	86.8%
三たん地域	7.3%
その他	5.9%

2) 後期の受講予定地（回答数 431）（この調査のみ 7 月中旬）

福知山市内	82.6%
福知山市外	17.4%

福知山市外から市内への転居学生は、後期授業が対面・速隔併用となったため、予測していた 500 名ほどから 400 名弱に最大で減少する可能性がある。

4. 学生への経済支援

a 緊急授業料減免制度

1) 福知山市による予算措置により、新型コロナウイルス感染症の影響やその他の事情で授業料の納付が困難となった学生が、経済的な理由で修学を諦めることのないよう、今年度に限り設けた本学独自の授業料減免制度を制定した。

2) 対象者数

167 名を見込む、国の修学支援新制度の全額減免者も含めて、200 名をこえ、学生数の 1/3 程度が対象となる想定である。

3) 減免の額

年間授業料の 1/3（178,600 円）を減免する。

b 学生支援緊急給付金

・国による住民税非課税世帯の学生 20 万円、それ以外の学生 10 万円を給付する制度である。

・第 1 次、第 2 次の本学の枠は既にすべて消化している。

c 学生修学支援貸付金

・本学独自の貸付金制度で最高 20 万円まで無利子で借りることができ、返済は卒業後 5 年間（3 年まで延長可）とし、経済的困難に直面している学生の救済を行っている。

**自由民主党京都府議会議員団政務調査会ご一行による
舞鶴市経済状況等の調査について**

1 日 時 令和2年8月28日(金)午後3時10分～4時10分

2 場 所 舞鶴商工会議所 第1会議室

3 対応者

JMU(株)舞鶴事業所管理部長 近藤 修 様

舞鶴商工会議所

常務理事

日置 正

中小企業相談所長

桐村 達也

〃 次長兼総務課長

西村 佳哉

4 ご説明次第

○舞鶴市内の中小企業景況調査のまとめ－最新8月(資料 1)

○新型コロナウイルス感染症影響調査－2回の実施結果(資料 2)

○窓口相談、融資、補助金等－8月21日現在実績(資料 3)

○JMU 商船建造撤退について－経過等(資料 4)

○JMU近藤部長様のご説明

[※ご質問対応]

5 その他

舞鶴市内の中小企業景況調査のまとめ

今期	2020 年	4 月 ～ 6 月期の実績
来期	2020 年	7 月 ～ 9 月期の見通し

舞鶴商工会議所
中小企業相談所

この調査は、2020 年 6 月に実施した 4 月～6 月の中小企業景況調査に係わるアンケート(毎四半期実施)の結果をまとめたもので、今回の調査対象は市内の中小企業 121 事業所(前回 123 事業所)、有効回答数は 92 事業所(前回 101 事業所)で回収率 76.0%(前回 82.1%)でした。

※この景況調査は、1992 年 12 月(10～12 月期分)から開始しています。

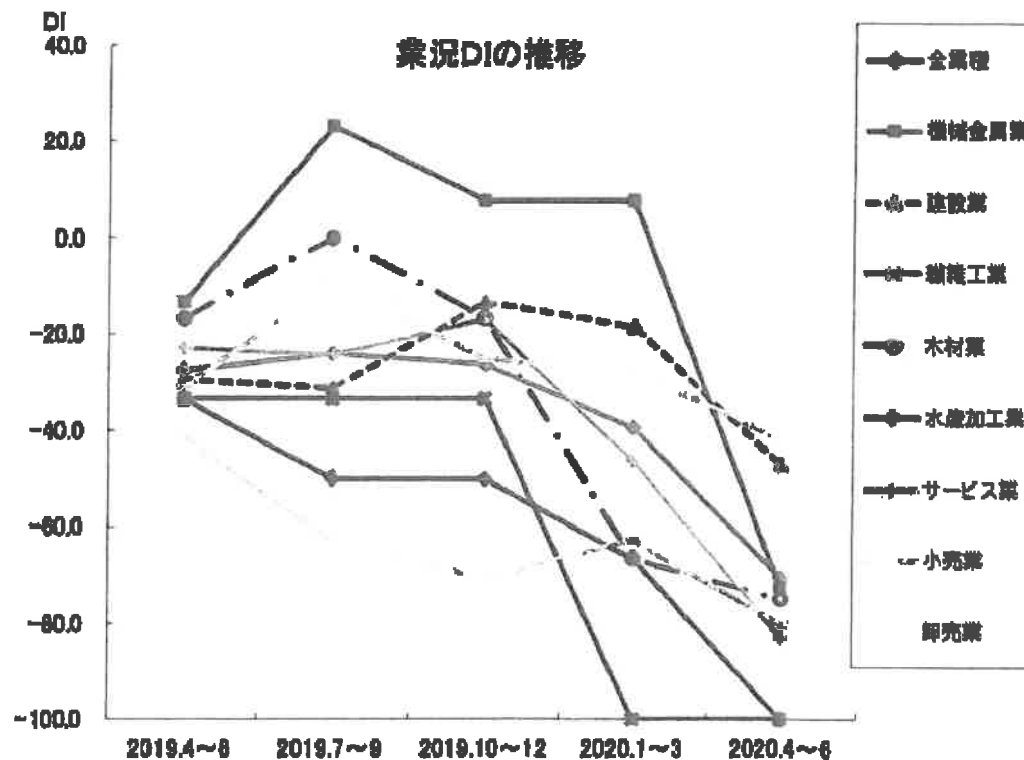
業種別有効回答企業数は次のとおりです。

業 種	回答企業数	構成比(%)
機 械 金 属 業	11	12.0
建 設 業	17	18.5
織 維 工 業	3	3.3
木 材 業	4	4.3
水 産 加 工 業	6	6.5
サ ー ビ ス 業	23	25.0
小 売 業	15	16.3
卸 売 業	13	14.1
合 計	92	100.0

(注)本文の DI とは「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

業況DI(「良い」-「悪い」)

	実 績 (今期の水準)					来期見通し (前年 同期比)
	2019年 4月～6月	2019年 7月～9月	2019年 10月～12月	2020年 1月～3月	2020年 4月～6月	2020年 7月～9月
全業種	-27.3	-24.0	-26.0	-39.2	-70.3	-70.9
機械金属業	-13.3	23.1	7.7	7.7	-72.7	-63.6
建設業	-29.4	-31.3	-13.3	-18.8	-47.1	-37.5
繊維工業	-33.3	-33.3	-33.3	-100.0	-100.0	-100.0
木材業	-16.7	0.0	-16.7	-66.7	-75.0	-100.0
水産加工業	-33.3	-50.0	-50.0	-66.7	-100.0	-83.3
サービス業	-22.7	-24.0	-16.7	-46.2	-82.6	-90.5
小売業	-41.2	-62.5	-70.6	-62.5	-80.0	-76.9
卸売業	-30.8	-9.1	-25.0	-27.3	-41.7	-61.5



売上額DI(「増加」-「減少」)

	実 績 (前年同期比)					来期見通し (前年 同期比)
	2019年 4月～6月	2019年 7月～9月	2019年 10月～12月	2020年 1月～3月	2020年 4月～6月	2020年 7月～9月
全業種	-15.7	-17.7	-16.7	-35.8	-67.0	-72.2
機械金属業	-13.3	23.1	7.7	7.7	-90.9	-70.0
建設業	-41.2	-18.8	13.3	14.3	-35.3	-41.2
繊維工業	0.0	0.0	-33.3	-66.7	-100.0	-100.0
木材業	16.7	16.7	33.3	-100.0	-75.0	-75.0
水産加工業	-16.7	-33.3	-33.3	-80.0	-100.0	-66.7
サービス業	-8.3	-24.0	-12.5	-44.0	-77.3	-91.3
小売業	-29.4	-62.5	-70.6	-50.0	-86.7	-78.6
卸売業	0.0	0.0	-25.0	-46.2	-23.1	-69.2

採算(経常利益)DI(「黒字」-「赤字」)

	実 績 (今期の水準)					来期見通し (前年 同期比)
	2019年 4月～6月	2019年 7月～9月	2019年 10月～12月	2020年 1月～3月	2020年 4月～6月	2020年 7月～9月
全業種	-1.0	-13.5	-2.2	-9.3	-47.3	-60.7
機械金属業	0.0	23.1	25.0	46.2	-36.4	-54.5
建設業	-12.5	-25.0	-14.3	13.3	-35.3	-17.6
繊維工業	-33.3	-33.3	-33.3	-33.3	-66.7	-100.0
木材業	0.0	16.7	16.7	-16.7	-25.0	-75.0
水産加工業	16.7	-16.7	0.0	-50.0	-66.7	-60.0
サービス業	29.2	-4.0	31.8	-4.2	-65.2	-90.9
小売業	-17.6	-62.5	-47.1	-56.3	-53.3	-57.1
卸売業	-21.4	0.0	-18.2	-14.3	-25.0	-61.5

材料仕入単価DI(「上昇」-「低下」)

	実 績 (今期の水準)					来期見通し (前年 同期比)
	2019年 4月～6月	2019年 7月～9月	2019年 10月～12月	2020年 1月～3月	2020年 4月～6月	2020年 7月～9月
全業種	57.1	48.9	50.5	36.6	19.5	26.7
機械金属業	42.9	38.5	15.4	46.2	0.0	0.0
建設業	58.8	68.8	57.1	60.0	47.1	41.2
繊維工業	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0
木材業	83.3	83.3	60.0	33.3	50.0	50.0
水産加工業	66.7	83.3	66.7	20.0	40.0	20.0
サービス業	57.1	38.1	59.1	39.1	28.6	38.1
小売業	47.1	31.3	43.8	18.8	-13.3	28.6
卸売業	71.4	45.5	58.3	25.0	8.3	8.3

雇用DI(「過剰」-「不足」)

	実 績 (今期の水準)					
	2019年 4月～6月	2019年 7月～9月	2019年 10月～12月	2020年 1月～3月	2020年 4月～6月	
全業種	-42.3	-34.9	-40.2	-26.9	-6.0	
機械金属業	-57.1	-36.4	-41.7	-23.1	18.2	
建設業	-56.3	-50.0	-46.7	-42.9	-33.3	
繊維工業	-66.7	-33.3	-66.7	0.0	0.0	
木材業	-16.7	0.0	-33.3	-33.3	66.7	
水産加工業	-33.3	-20.0	-60.0	-20.0	0.0	
サービス業	-39.1	-47.8	-52.2	-28.0	0.0	
小売業	-40.0	-21.4	-11.8	-6.7	-7.1	
卸売業	-28.6	-30.0	-36.4	-35.7	-25.0	

新型コロナウイルス感染症の影響について(結果)

目的: 「新型コロナウイルス感染症」が企業活動に影響を及ぼすことを懸念し、
その実態を把握するために実施。

調査期間: 令和2年3月9日(月)～17日(火)

対象事業所: 舞鶴商工会議所会員 93 事業所

回答事業所: 68 事業所 (回答率: 73.1%)

問 1. 新型コロナウイルスの影響による自社業況への影響 (回答事業所数: 68)

- | | |
|-------------------|----------------|
| ① 非常にある | 18 事業所 (26.5%) |
| ② 多少ある | 21 事業所 (30.9%) |
| ③ 今後、影響を受ける可能性がある | 28 事業所 (41.2%) |
| ④ ない | 1 事業所 (1.5%) |

以下、問 1 で①②③を回答した方にお尋ねします

問 2. どのような影響(懸念を含む)がありますか 【2 つまで回答】 (有効回答数 :114)

- | | |
|------------|----------------|
| ① 売上の減少 | 40 事業所 (35.1%) |
| ② 仕入が困難 | 27 事業所 (23.7%) |
| ③ 顧客・受注の減少 | 30 事業所 (26.3%) |
| ④ 従業員の勤務体系 | 14 事業所 (12.3%) |
| ⑤ その他 | 3 事業所 (2.6%) |
- ・ 引き渡し遅延による代金回収の遅れ、契約等の先送りによる受注減
 - ・ イベントの中止等による売上減
 - ・ 需要の停滞

問 3. どのような支援が必要と思われますか 【2 つまで回答】 (有効回答数 :90)

- | | |
|----------|----------------|
| ① 融資 | 9 事業所 (10.0%) |
| ② 助成・補助金 | 42 事業所 (46.7%) |
| ③ 保証料の減免 | 8 事業所 (8.9%) |
| ④ 情報提供 | 26 事業所 (28.9%) |
| ⑤ その他 | 5 事業所 (5.6%) |
- ・ 業務に必要なマスクの確保 (2)
 - ・ 平常に戻るのみ
 - ・ もう少し様子を見ないといけないだろう
 - ・ 現在明確な内容を回答出来ない

第2回新型コロナウイルス感染症の影響について(結果)

- 1 目 的: 「新型コロナウイルス感染症」について、市内の企業活動に影響を与え、しかもその拡大が予想されることから、状況を把握するために実施
- 2 調査期間: 令和2年6月5日(金)～17日(水)
- 3 対象事業所: 舞鶴商工会議所会員 93 事業所(前回と同様)
- 4 回答事業所: 62 事業所(前回 68 事業所) 回答率: 66.7%(前回 73.1%)
- 5 調査結果: 以下のとおり

問 1. 新型コロナウイルスの影響による自社業況への影響

(回答事業所数 : 62 ※前回 68)

	前回(1月～3月) (事業所)	今回(4月～6月) (事業所)	比較 (ポイント)
①非常にある	18(26.5%)	26(41.9%)	15.4
②多少ある	21(30.9%)	21(33.9%)	3.0
③今後、影響を受ける可能性がある	28(41.2%)	14(22.6%)	-18.6
④ない	1(1.5%)	1(1.6%)	0.1

—以下、問 1 で①②③を回答した方にお尋ねします

問 2. どのような影響(懸念を含む)がありますか 【2 つまで選択】

(回答数 : 104 ※前回 114)

	前回(1月～3月) (事業所)	今回(4月～6月) (事業所)	比較 (ポイント)
①売上の減少	40(35.1%)	49(47.1%)	12.0
②仕入が困難	27(23.7%)	5(4.8%)	-18.9
③顧客・受注の減少	30(26.3%)	46(44.2%)	17.9
④従業員の勤務体系	14(12.3%)	3(2.9%)	-9.4
⑤その他	3(2.6%)	1(1.0%)	-1.6

問 3. これまでにどのような支援施策を活用(申請を含む)されましたか【該当するものを全て選択】

(回答数 : 53)

	今回(4月～6月) (事業所)
①持続化給付金	15(28.3%)
②舞鶴市事業継続緊急支援給付金	3(5.7%)
③新型コロナウイルス関連融資	17(32.1%)
④雇用調整助成金	11(20.8%)
⑤京都市休業要請支援給付金	3(5.7%)
⑥補助金	4(7.5%)

(資料 3)

新型コロナウイルス感染症 相談窓口の状況

舞鶴商工会議所

令和2年8月28日

1.特別相談窓口の相談状況 (2月4日～8月21日)

月	週	件数	内訳
2月 (2/4以降)	1～5週	3	融 資 2
	小計	3	経 営 1
3月	1～5週	25	融 資 22
	小計	25	補助金 3
4月	1週	14	融 資 18
	2週	6	補助金 42
	3週	24	助成金 1
	4週	12	給付金 8
	5週	13	経 営 0
	小計	69	
5月	1週	1	融 資 4
	2週	5	補助金 21
	3週	14	助成金 2
	4週	10	給付金 17
	5週	14	経 営 0
	小計	44	
6月	1週	3	融 資 3
	2週	8	補助金 20
	3週	3	助成金 1
	4週	12	給付金 4
	5週	2	経 営 0
	小計	28	
7月	1週	5	融 資 0
	2週	5	補助金 13
	3週	9	助成金 6
	4週	5	給付金 5
	5週	2	経 営 2
	小計	26	
8月	1週	9	融 資 1
	2週	5	補助金 15
	3週	9	助成金 0
	4週		給付金 3
	小計	23	経 営 4
合 計		218	

《業種別相談件数》

製造	10	4.6%
建設	18	8.3%
小売	43	19.7%
卸売	7	3.2%
サービス	72	33.0%
飲食	66	30.3%
その他	2	0.9%
合計	218	100.0%

《相談内訳別相談件数》

融 資	50	22.9%
補助金	113	51.8%
助成金	11	5.0%
給付金	37	17.0%
経 営	7	3.2%
合計	218	100.0%

令和2年8月 28 日 舞鶴商工会議所

JMU舞鶴事業所 商船建造撤退について(主な経過)

【令和元年】

11/30-日経新聞等⇒JMU・今治造船資本提携

12/20-日刊工業新聞⇒JMU舞鶴事業所「商船建造撤退」へ

【令和2年】

【1月】

1/ 8-JMU本社(横浜市)へ山下副知事、市長、議長、会頭が事実確認、要望

【2月】

2/ 3-JMUが「舞鶴事業所の商船建造撤退」を発表 ※小西会頭がコメントを発表

2/ 4-舞鶴商議所内に「相談窓口」を設置

2/ 7-緊急の商議所「常議員会」を開催 「緊急アンケート」と「特別委員会」設置確認

2/ 7-舞鶴市長の呼掛け「JMU舞鶴事業所対策会議」開催- 会頭出席

2/10-会報発送 全会員(1,050)宛て“緊急アンケート”を同封

2/12-府・市「第1回JMU舞鶴事業所対策会議」開催- 会頭、専務等出席

2/26-「正副会頭会」を開催-「特別委員会」設置及び委員等の決定

【3月】

3/ 5-「正副会頭会」を開催- 「当面の対応協議」⇒支援会員へ文書発送

3/12-商議所「常議員会」を開催-「特別委員会設置」を承認 ※アンケート結果発表

3/13-商議所「第1回JMU関係対策特別委員会」開催

・決定-基本方針決定「舞鶴への就職希望者は一人たりとも市外に出さない」①舞鶴(京都)から「造船」をなくさない。②舞鶴市の経済規模を縮小させない。③雇用を守る-など確認

3/26-府・市「第2回JMU舞鶴事業所対策会議」-「雇用支援」「企業支援」等3部会の採用

3/27-商議所「臨時議員総会」を開催-アンケート結果、特別委員会報告等情報共有

【4月】

4/ 8-多々見市長が西脇知事と面談

4/ 9-府・市「JMU対策会議 雇用支援部会」開催-

4/15-商議所「第2回JMU関係対策特別委員会」開催 -“面談会”調整

4/25.26-第1回JMU従業員・会員企業説明会 13 事業所、延べ 22 人

【5月】

5/20－府・市「JMU対策会議 雇用支援部会」開催－※第2回面談会について調整

【6月】

6/ 3－多々見市長が「参議院国際経済・外交に関する調査会」に参考人として出席

6/10－商議所「第3回JMU対策関係特別委員会開催（閉会）」

6/22－商議所「常議員会」開催－ 経過報告・情報共有

6/29－商議所「通常議員総会」開催－ 経過報告・情報共有

【7月】

7/ 2－府・市「JMU対策会議 雇用支援部会」開催－ 第2回面談会の調整

7/11.12 第2回JMU会員企業面談会 33 事業所、延べ 88 人

7/15 舞鶴市議会「JMU調査特別委員会」（※10/3市外企業との面談会）

7/25 JMU従業員も対象にした「夏の就職フェア」開催

【8月】

8/17 西脇知事と府内商工会議所会頭との懇談会（京都市） 会頭、専務出席

○「京都舞鶴港の機能強化」と「JMU問題」を要望

8/20－府・市「JMU対策会議 企業支援部会」開催－ 企業支援部会の初会合

【今後の予定】

○10月3日（土）～ 市外（通勤圏）の工業団地企業とのJMU従業員の面談会

舞鶴商工会議所

1. 京都舞鶴港の機能強化【重点要望項目】

港湾整備の促進と地元経済の振興は一体不可分です。

舞鶴国際ふ頭の機能強化により、荷役効率が向上し、貨物取扱量は順調に推移しておりますが、国際ふ頭には、コンテナ船のみならず、バルク船や大型クルーズ客船も寄港していることから、現在の1バースのみでの対応では、悪天候等による寄港日変更など柔軟な対応が難しくなるとともに、背後用地の不足からコンテナの横持ち費用が発生するなど、整備が停滞することによる貨物の滞留や他港への輸送費用問題など、京都舞鶴港のあらゆる機会の損失を危惧しております。

関西経済圏における日本海側唯一のゲートウェイである京都舞鶴港の更なる強化に向け、「舞鶴国際ふ頭」について、岸壁2バース目の早期着手、Ⅱ期整備及び荷役機能の強化、高速道路ネットワークとのアクセスに不可欠な臨港道路「上安久線」の整備促進と、「みなと」を核としたまちづくりに資する取り組みをお願いいたします。

2. JMU舞鶴事業所の新たな事業展開【重点要望項目】

JMU舞鶴事業所につきましては、これまでも合併や統合など様々な変遷を経て今日を迎えておりますが、今般の新造船船建造事業からの撤退については、舞鶴市経済にとって戦後最も大きな影響を及ぼす緊急事態であることから、府・市と連携を密にして対応を行っているところであります。

造船業は裾野の広い産業構造であることから、この舞鶴の地において長年培ってきた「ものづくり」の技術が失われないことが最も重要であると考えますが、既に従業員の他事業所への配置転換が始まっており、「舞鶴への就職希望者は一人たりとも市外に出さない」を基本方針に、総力をあげて再就職先の確保・紹介に取り組んでいるところであります。

わが国全体を見ても造船業の合併や統合等による対応だけでは、国際競争に勝つための根本的な構造改革にはつながらないことは明らかであり、国の支援が必要です。

国防や海の安全を支えてきた舞鶴で、海上自衛隊艦船や海上保安庁巡視船の地元新造や修繕ができる造船所として、また、日本列島のほぼ中心に位置し、高速道路による太平洋側へのアクセスも整備され、高いポテンシャルと、大規模災害等に対するリダンダンシー機能を備えた舞鶴の地の利と、造船技術・設備が生きる新分野への進出について、国等への働きかけに特段のお力添えをお願いいたします。

2020年7月15日

JMU 舞鶴事業所

JMU舞鶴事業所からの進捗報告事項

1. 労働組合関係

1-1. 本社・連合会間での労使交渉を2月12日(水)から開始。3月25日(水)妥結。

1-2. 2月13日(金)、会社から組合に、労使交渉中ではあるものの、「個人事情ヒヤリング」の実施について提案、組合了解。

1-3 以降、都度、会社動向等について説明・提案し、了解をいただいている。

2. JMU 従業員関係

2-1. 最終船引渡が、2021 年度第一四半期の予定。各職種毎に最終船作業終了後、順次、配置転換予定。

①設計 2020/07/01 以降、順次、配置転換を実施。

②造船 2020/11/01 以降、順次、配置転換を実施予定。

※2020/1/1～2020/7/1 の異動者・退職者状況は、資料 1 のとおり。

※7/1 現在の設計と造船の構造改革対象者人員は、資料 2 のとおり。

※現業部門の年齢構成および主要保有資格は別紙 3・4 のとおり。

※現時点まで自己都合退職社員は、全て、再就職先決定後に退職。(再就職先詳細は不明)

2-2. 上記 1-2 のとおり、2月20日(木)～3月18日(水)に個人事情ヒヤリングを実施。

2-3. 4 月前半に、会社として、

①配置転換実施要領

②配置転換に応じることができず、やむを得ず退職する場合の取り扱い
等について、社員説明会を実施。

2-4. 設計部門においては、最速の配置転換時期が7/1 であるため、「2-3」に先立ち、3月下旬から4月上旬に、対象者に対する面談を実施。

本人意向は5月下旬に把握。

その結果、設計部門全体として、45%が「配置転換に応じる」と回答したものの、55%が「配置転換に応じられない」と回答。

※7/1 付配転対象者は、全体の半分程度。

2-5. 造船部門においては、最速の配置転換時期が11/1。

地域採用社員 212 名のうち、再雇用者等を除く 195 名に対し、6/12(金)・6/19(金)に配転先・配転時期を提示。

6/22(月)から 7/中旬にかけて、対象者に対する面談を実施。

本人意向は7月末に確認の予定。

2-6. 府・市・商工会議所のサポートをいただき、再就職先確保のため、以下の対応を実施。

- ① 4/25(土)・26(日)、商工会議所主催会社説明会を実施（設計部門社員を対象、13社、延べ22人）
- ② 6/18(木)、長田野工業センター・綾部工業団地振興センター様への説明。
- ③ 7/08(水)、長田野工業団地・アネックス京都三和の工場長会にて説明。
- ④ 7/11(土)・12(日)、商工会議所主催会社面談会を実施（造船部門社員を対象、33社、延べ88人）

2-7. 会社としても再就職先確保のため、再就職先を開拓中。（求人情報は、随時、閲覧可能にしている）

3. 構内請負会社・取引会社関係

3-1. 構内請負会社14社に対し、4月下旬に、個別ヒヤリングを実施。

※ヒヤリング内容は社外秘。（以下、同じ）

3-2. 取引比率の大きいと思われる取引会社に対し、3月から個別訪問の上、ヒヤリングを実施。

3-3. 市内事業者への発注状況は、別紙5のとおり。

※金額・会社名等詳細は社外秘。

4. 派遣会社関係

4-1. 各部門とも、3月までで派遣期間満了となるものについて、派遣会社と個別に調整済み。

※3/Eにて、約4割強の派遣者について、契約終了。（含む再々雇用による派遣）

5. 行政関係

5-1. ハローワーク・府・市・商工会議所等主催の「JMU 舞鶴事業所対策連絡会議・雇用支援部会」にて、進捗報告を実施。

- ①2020年2月12日(水) 対策連絡会議
- ②2020年3月26日(木) 対策連絡会議・雇用支援部会
- ③2020年5月20日(水) 対策連絡会議・雇用支援部会
- ④2020年7月02日(木) 対策連絡会議・雇用支援部会

5-2. 府・市等のサポートをいただき、再就職先確保のため対応した内容は、「2-6」のとおり。

5-3 5月19日(火)、ハローワークに「再就職援助計画」を提出、受理された。

以上

JMU舞鶴事業所 異動者・退職者状況

(2020年1月1日～7月1日現在)

舞鶴事業所	1/1 社員数	通常異動		構造改革		7/1 社員数
		採用・異動 +	退職・異動 -	配置転換	特別退職	
共通部門	42	6	-4	0	0	44
新造船部門	51	2	-3	-8	-4	38
設計部門						
造船部門	241	0	-13	0	0	228
小計	292	2	-16	-8	-4	266
共通+造船	334	8	-20	-8	-4	310
艦船修理部門	148	1	-10	1	0	140
合計(除くVN)	482	9	-30	-7	-4	450
VN	67	0	0	0	0	67
合計(含むVN)	549	9	-30	-7	-4	517

※VNは、ベトナム人研修生の略

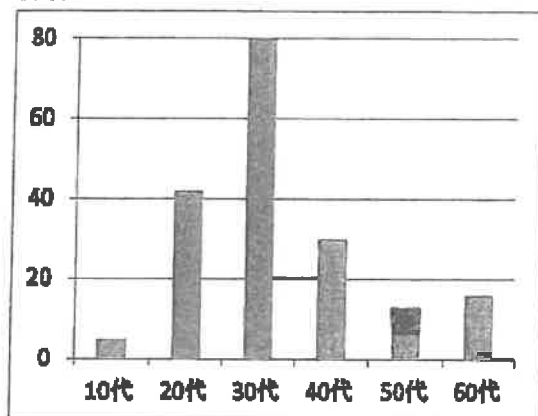
JMU舞鶴事業所
構造改革対象者人員
(2020年7月1日現在)

		7/1 社員数	
新造船部門	設計部門	全国採用	15
		地域採用	23
		小計	38
	造船部門	全国採用	16
		地域採用	212
		小計	228
	合計 (除くVN)	全国採用	31
		地域採用	235
		小計	266
	VN		67
合計(含むVN)		333	

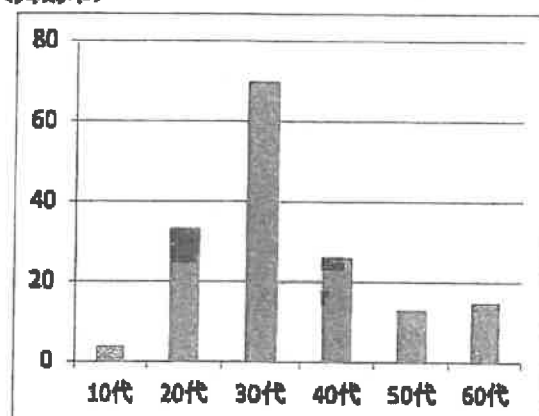
※VNは、ベトナム人研修生の略

JMU舞鶴 現業職 対象者数内訳

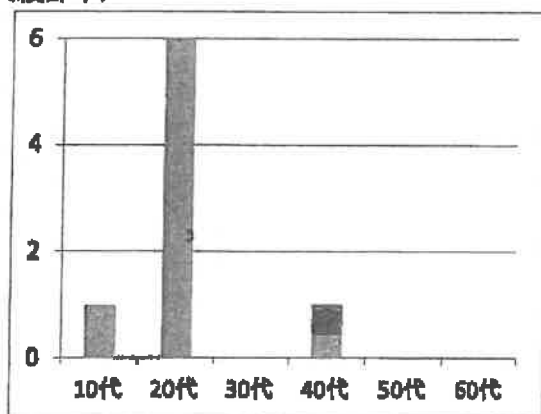
<全体>



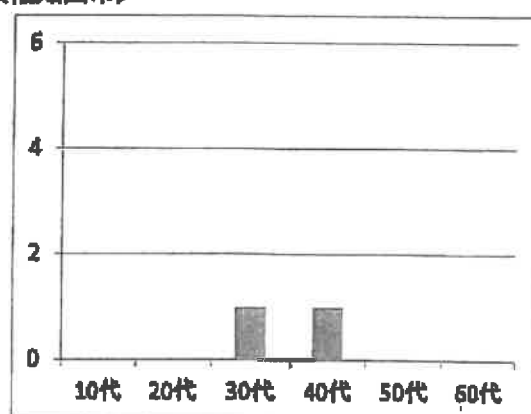
<舞鶴市>



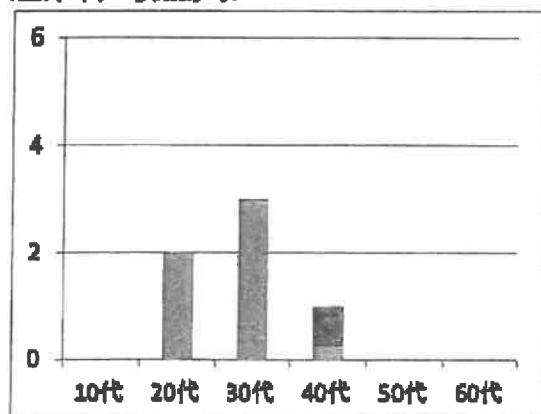
<綾部市>



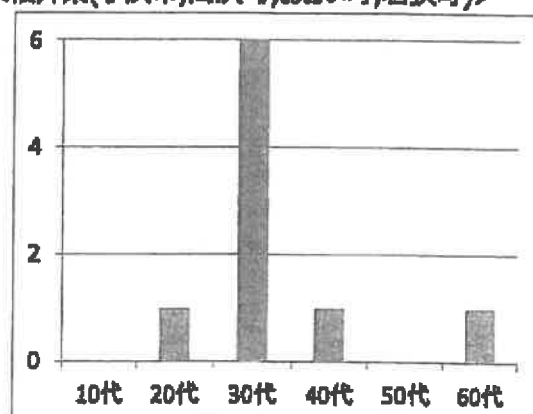
<福知山市>



<宮津市/与謝野町>

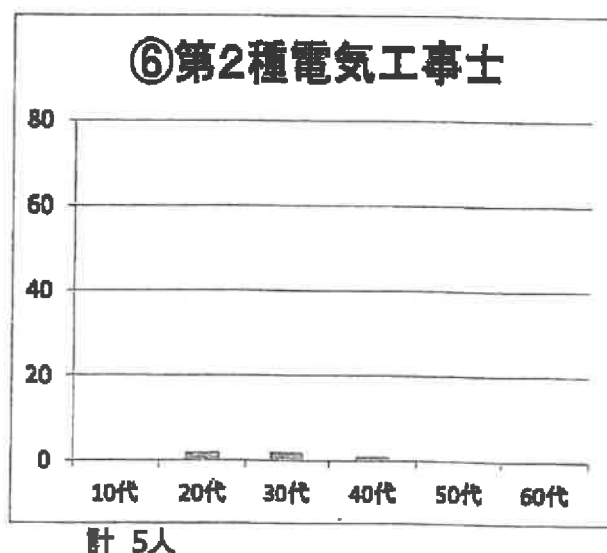
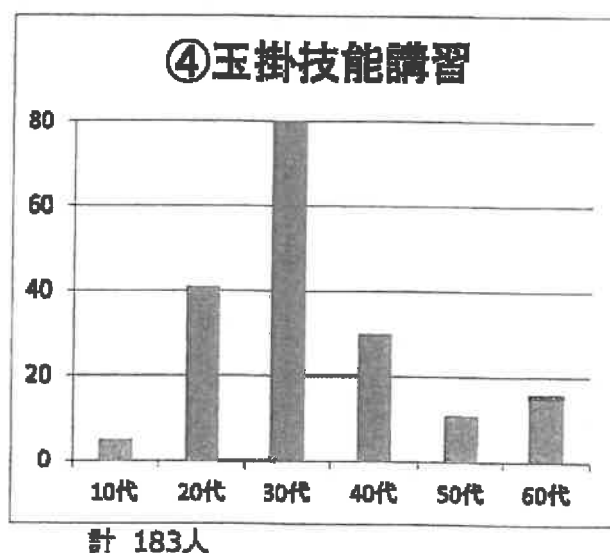
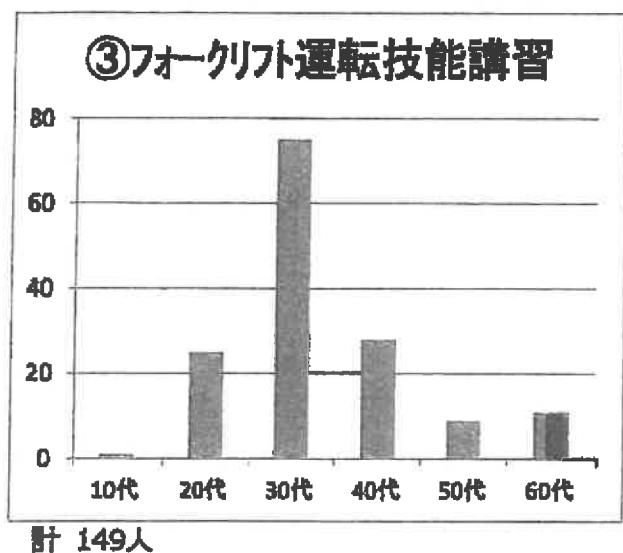
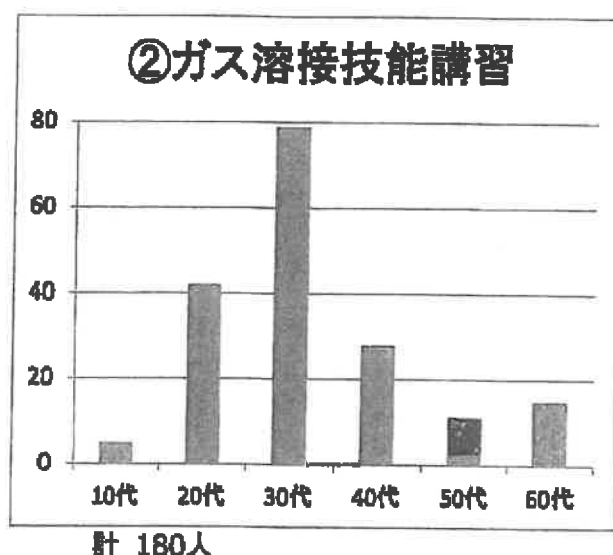
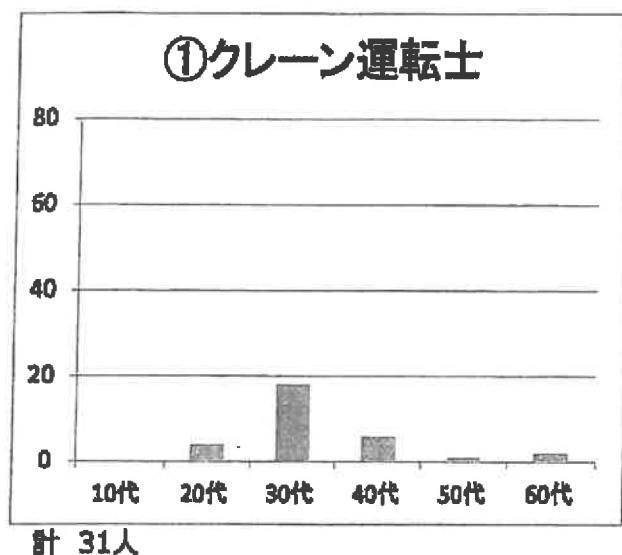


<福井県(小浜市,高浜町,おおい町,若狭町)>



	計	
舞鶴市	161	86.6%
綾部市	8	4.3%
福知山市	2	1.1%
宮津市/与謝野町	6	3.2%
福井県	9	4.8%
計	186	186

JMU舞鶴現業職 資格保有者数



JMU舞鶴事業所 異動者・退職者状況

(2020年1月1日～7月1日現在)

舞鶴事業所	1/1 社員数	通常異動		構造改革		7/1 社員数
		採用・異動 +	退職・異動 -	配置転換	特別退職	
共通部門	42	6	-4	0	0	44
新造船部門	51	2	-3	-8	-4	38
造船部門	241	0	-13	0	0	228
小計	292	2	-16	-8	-4	266
共通+造船	334	8	-20	-8	-4	310
艦船修理部門	148	1	-10	1	0	140
合計(除くVN)	482	9	-30	-7	-4	450
VN	67	0	0	0	0	67
合計(含むVN)	549	9	-30	-7	-4	517

※VNは、ベトナム人研修生の略

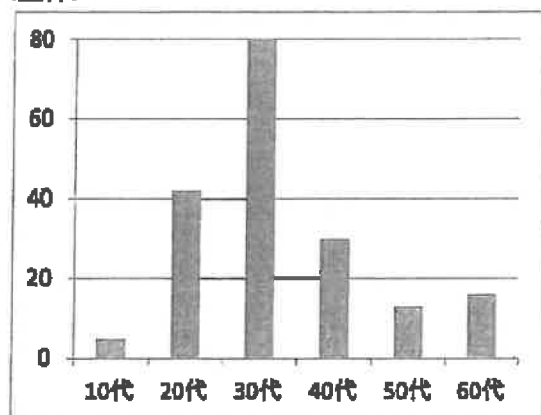
JMU舞鶴事業所
構造改革対象者人員
 (2020年7月1日現在)

		7/1 社員数
新造船部門	設計部門	全国採用 15
		地域採用 23
	小計	38
	造船部門	全国採用 16
		地域採用 212
	小計	228
	合計	全国採用 31
	(除くVN)	地域採用 235
	小計	266
VN		67
合計(含むVN)		333

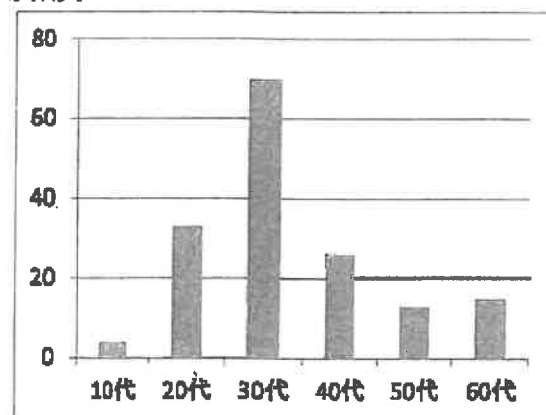
※VNは、ベトナム人研修生の略

JMU舞鶴 現業職 対象者数内訳

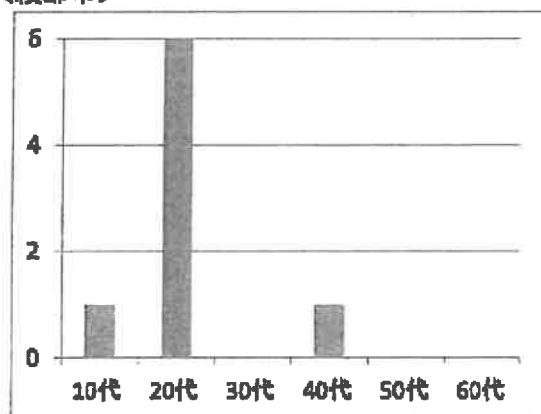
<全体>



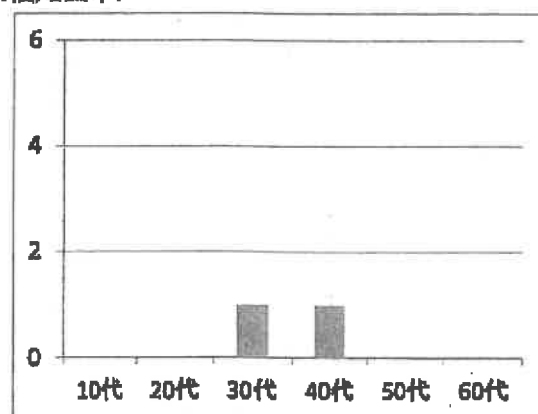
<舞鶴市>



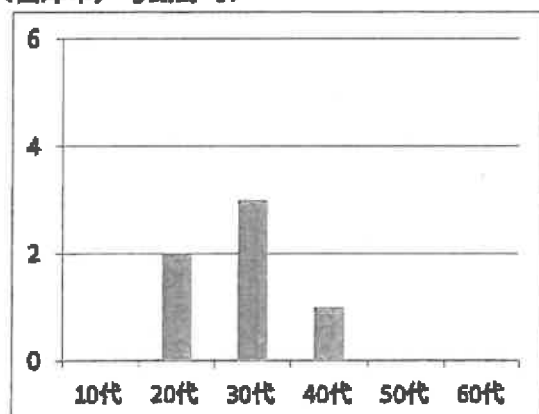
<綾部市>



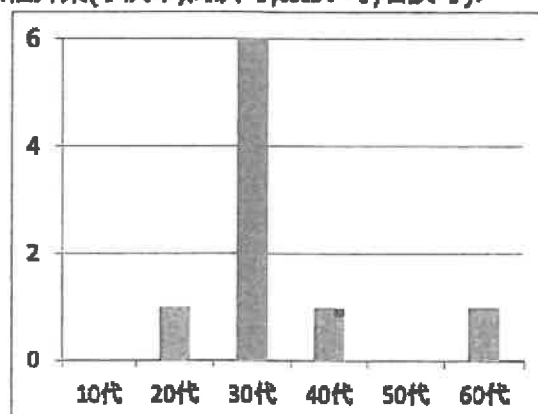
<福知山市>



<宮津市/与謝野町>

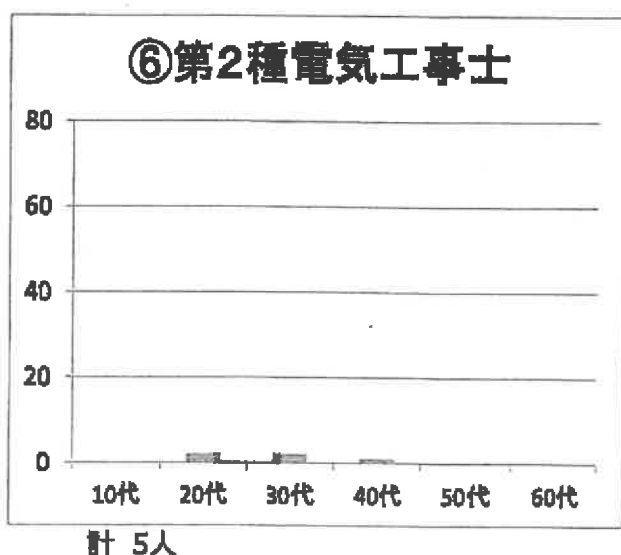
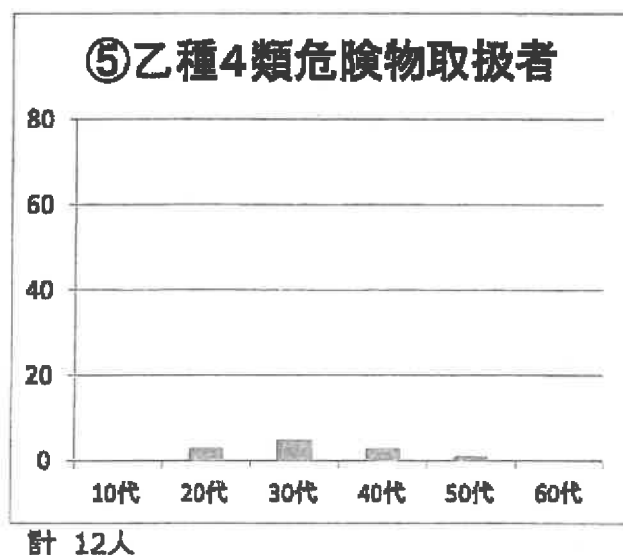
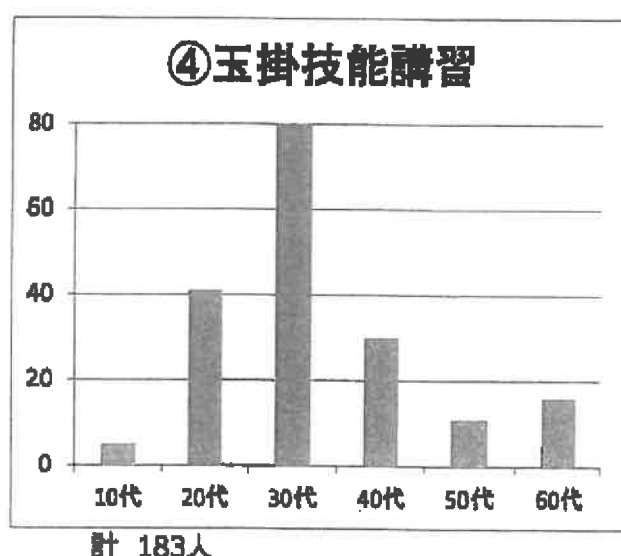
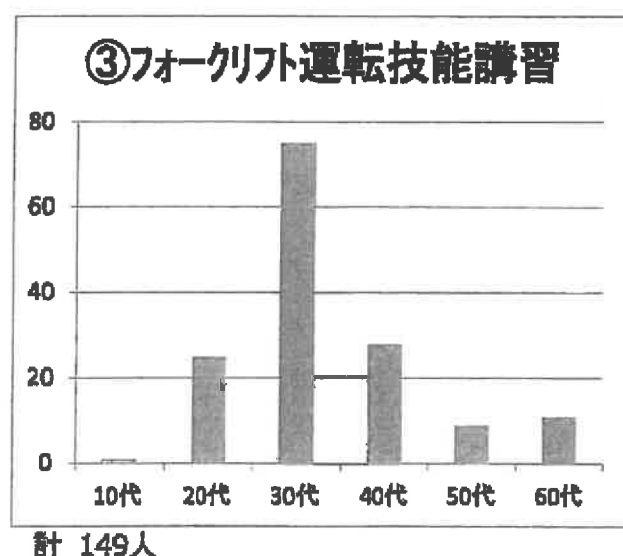
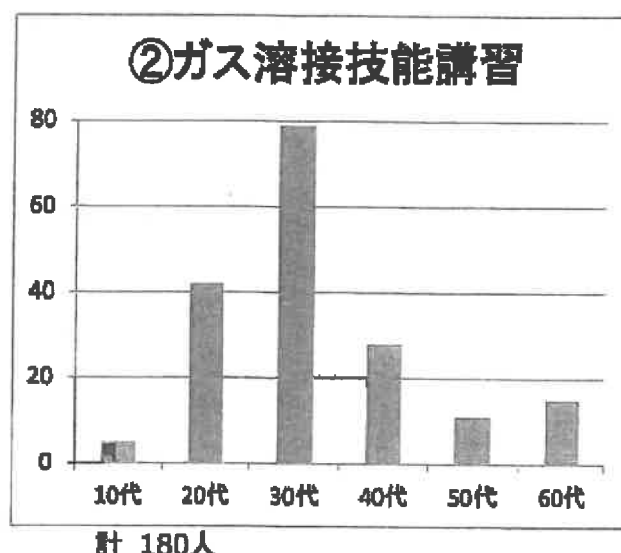
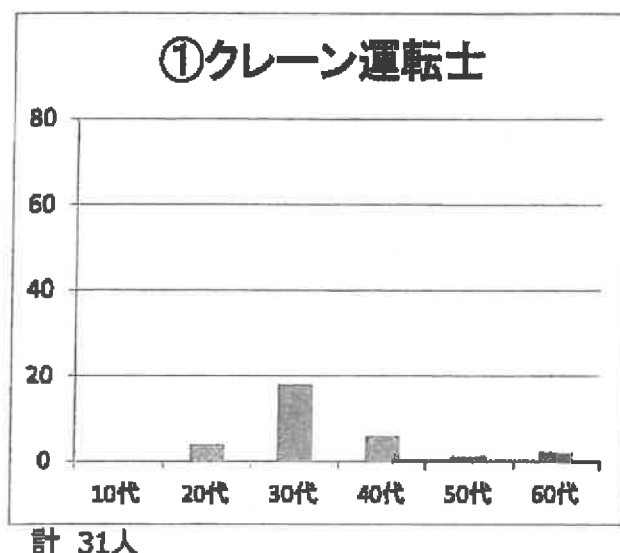


<福井県(小浜市,高浜町,おおい町,若狭町)>

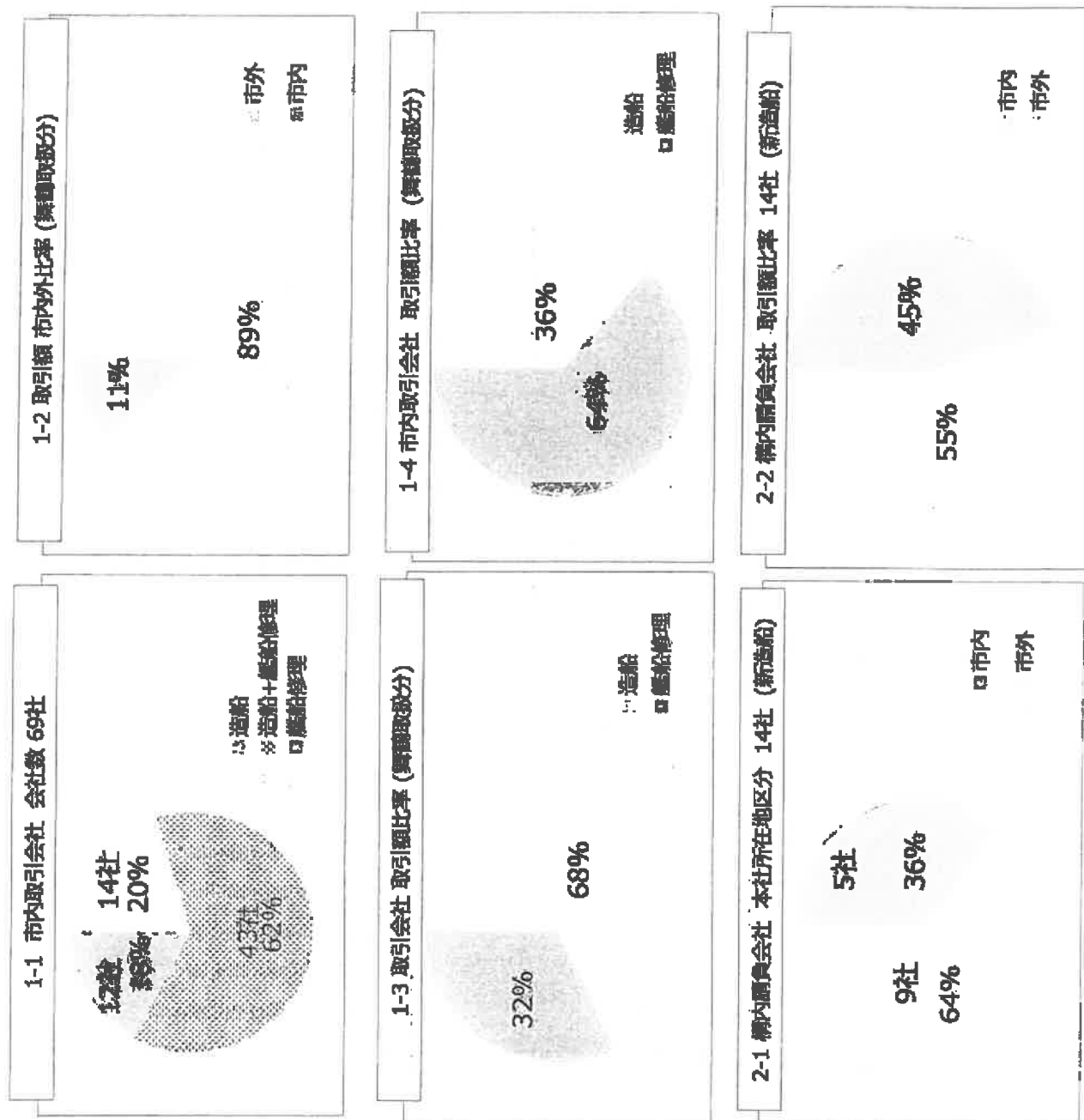


	計	
舞鶴市	161	86.6%
綾部市	8	4.3%
福知山市	2	1.1%
宮津市/与謝野町	6	3.2%
福井県	9	4.8%
計	186	186

JMU舞鶴現業職 資格保有者数



市内事業者への発注状況



友達のカフェを、
行きつけの居酒屋を 未来のために応援しよう！



ご購入はこちらから！！

窓口（舞鶴市役所産業振興部）でも受け付けております！

“まいチケ” 販売サイト <https://maitike.com>

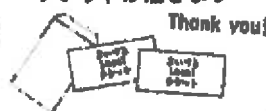


舞鶴の
未来
を応援！

1. 販売サイトより応援したい
お店のチケットを購入



2. コロナ収束後店名入り
チケットが贈ります



3. 6ヶ月以内に使用！



チケット売上金が“約2週間”でお店に入ります！

様々な業種が
参加中！

選べます！！

実名

匿名



チケット

寄付

商品

※コロナ収束後の店舗の営業状況、
その他につきましては協賛会は
責任を負いかねます。
※チケットの払い戻しは出来ません。
※お釣りは出ません。

#Buy
Local
maizuru

バイローカル まいづる



舞鶴のお店で買おう！ハッシュタグで広めよう！ #buylocalmaizuru

舞鶴の
今
を応援！

舞鶴の TAKE OUT 情報、
お店情報満載の
検索サイトも好評！

バイローカルまいづる

<https://buylocal-maizuru.online>



主催：コロナに負けるな！！ Buy Local maizuru キャンペーン協議会【舞鶴商工会議所・舞鶴観光協会・舞鶴市】

制作・運営：合同会社 HOUKO

お問い合わせ TEL: 0773-66-1037 (舞鶴市産業振興部)

なじみのお店を先払いチケット“まいチケ”で応援しませんか

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて困っておられる市内の事業者・生産者等を応援するため、舞鶴商工会議所と舞鶴観光協会、舞鶴市が連携して、「コロナに負けるな!! Buy Local maizuru キャンペーン協議会」を立ち上げました。このたび、市民等が先払いチケット購入や寄付することができる「クラウドファンディング型支援」を5月28日(木)から開始しました。なじみのお店を、先払いチケット購入や寄付で支援しましょう！

Buy Local - バイローカル - とは

“Buy Local (バイローカル)”とは、地産地消と同様、地元のお店で買い物をすることが良質な商いを育て、地域の魅力を増すことにつながるという考え方です。地元のお店を応援することは地域を元気にすることにつながります!! “Buy Local”を合言葉にコロナ禍を乗り越えましょう！

クラウドファンディング型支援“まいチケ”利用方法

〈利用期間〉令和2年5月28日(木) から 令和2年9月30日(水)

〈利用方法〉

【インターネットからのご利用】

①クラウドファンディング型支援サイトにアクセス。(<https://maিকে.com>) ②支援したいお店を探して、選択。

③支援方法から[先払いチケット]又は[寄付]、[商品購入]を選択して申込・支払い。

※決済方法は[クレジットカード支払]又は[口座振込]を選択していただけます。

【インターネット以外からのご利用】①協議会窓口(舞鶴市役所産業振興部内)又は舞鶴市 HP から申込書様式を入手。

②申込書に、[支援したいお店]、[支援方法]、[支援金額]、[支払方法]を記入し、協議会に提出・支払い。

※決済方法は[窓口支払]又は[口座振込]、[現金書留]を選択していただけます。口座振込及び現金書留については、手数料等の経費は支援者負担となります。

〈主な留意事項〉●[実名]又は[匿名]を選択することができます。匿名を希望されない場合は、お店に支援いただいた方のお名前を通知します。●先払いチケットは選択された店舗でのみ利用可能です。●先払いチケットの有効期限は発行日から6ヶ月以内となります。●事業者の倒産等により先払いチケットが利用できなくなった場合等は、協議会では保証いたしません。●決済・事務手数料(7%)を差し引いた額を協議会から各事業者等に振り込みます。

国から特別定額給付金が1人10万円支給されます！申請お忘れなく！

〈申請方法等〉

【郵送申請】お手元に届いた申請書に、必要事項を記入して、添付書類を貼り付け、返送してください。感染拡大防止のため、市役所窓口で直接お持ちになるのはお控えください。 ※郵送申請がより簡易に手続きいただけますので、おすすめしています。

【オンライン申請】申請受付中(マイナンバーカード〈プラスチック製〉がある世帯主が利用可)パスワードが必要。世帯員氏名、受取口座等手入力となりますので入力間違いにご注意ください。

〈特別定額給付金に関する問い合わせ先〉

舞鶴市特別定額給付金担当(福祉企画課)

連絡先：0773-68-9012 対応時間：8時30分～17時(土・日・祝日も対応しています)



京都府議会 自民党議員団

京都府立医科大学附属病院 視察

日時 令和2年9月2日(水)
午前9時45分～
場所 かもがわ会議室、現地

次 第

1. あいさつ

2. 概要説明

「コロナ禍における大学病院の役割について」

3. 質疑応答

4. 現地視察

コロナ禍における大学病院の役割について

1. 第一波におけるコロナ対応と附属病院が果たした役割

1) 基本方針(ポリシー)に基づいた感染症対策

- ① 第一種感染症指定医療機関としての責務を果たす
- ① 本院のスタッフから二次感染者を出さない
- ② 受診患者さんの安全を最大限確保する
- ③ 可能な限り日常診療(高度先進医療)に影響を与えない

2) 病床確保:重症病床(人工呼吸器・ECMO)4床、軽症～中等症病床11床

3) 日常診療(救急・手術)の制限と陽性患者の受け入れ

4) 院内感染防止(動線整理、サーモグラフィー、術前・分娩前PCR検査)

5) 対外的活動:

- ・医療機関の役割分担、PPE確保、コントロールセンターの必要性に関する京都府への提言(両日赤・本院病院長名)
- ・重症・中等症・軽症医療機関へのアンケートによる意思確認
- ・重症・中等症・軽症医療機関への病床確保要請(京都府知事・両大学病院長名)
- ・PCR検査保険医療適応拡大のための声明文、要望書(両大学病院長名)
- ・重症患者医療機関病院長WEB会議(毎週)
- ・分野別関係者WEB会議(周産期、精神科、慢性透析)

○感染症対策の総括

- ・医療機関の役割分担の明確化(帰国者・接触者外来、急病診療所・PCR検査センター、宿泊施設の利用、軽症～中等症医療機関、重症医療機関)
- ・陽性患者の医療機関へのトリアージ体制(コントロールセンター)
- ・行政と医療機関群の連携

2. 第二波での対応

1) 第二波の特徴

- ①比較的若年者が多くて軽症であるが妊婦の感染が多く、現在のところ2例の出産。
- ②重症化した患者(人工呼吸器)の回復が早い。
(若年であること、治療薬の使い方の習熟等が要因)

2) 重症病床の充填化:4床→5床(透析患者対応)、精神疾患病床1床、新生児病床2床、中等度病床の整備

3) 京都府・京都市、特にコントロールセンターとの連携

4) PCR検査体制の充実(検査機器、検査技師の確保)

5) 感染症病床の持続的稼働



かもがわ

第30号
2020.5

診療科紹介

臨床研究推進センター

小児外科（専門外来新設のお知らせ）



小児用車椅子を御寄贈いただいた京都洛翠ライオンズクラブの方々

もくじ

1. 診療科・中央部門紹介
臨床研究推進センター（CTREC）
小児外科（専門外来新設のお知らせ）
2. トピックス
 - ・かかりつけ医について
 - ・小児医療センターでの学生自主活動による
ブラネタリウム企画
 - ・小児用車椅子を御寄贈いただきました
3. 健康・予防の豆知識
 - ・臨床検査 ・くすり ・病気 ・栄養
4. 病院からのお知らせ

基本方針

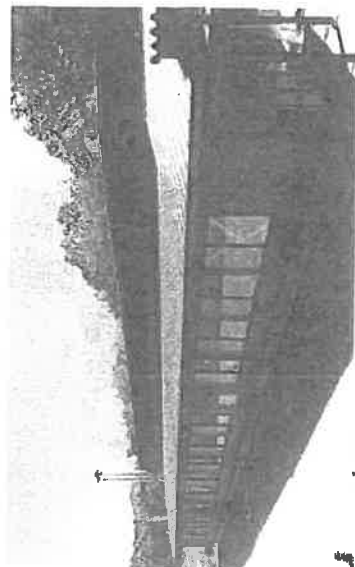
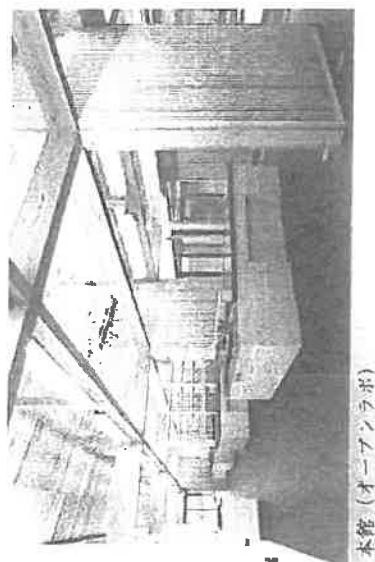
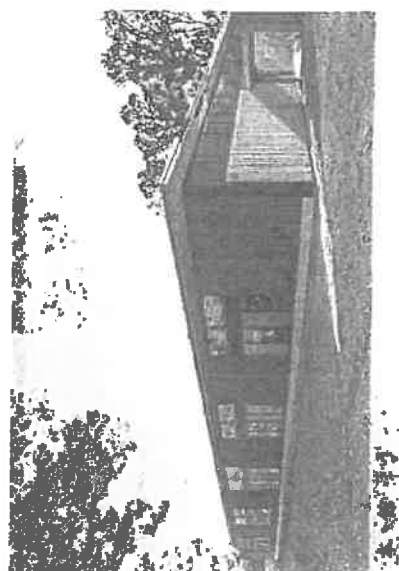
- 高度で安全な医療を提供します。
- 患者さんの権利を尊重し、患者さん本位の医療を提供します。
- すべての医療人は互いに連携し、チーム医療を推進します。
- 新しい医療を開発するとともに、未来を担う医療人を育成します。
- 京都府における基幹病院として、地域医療に貢献します。

患者さんの権利

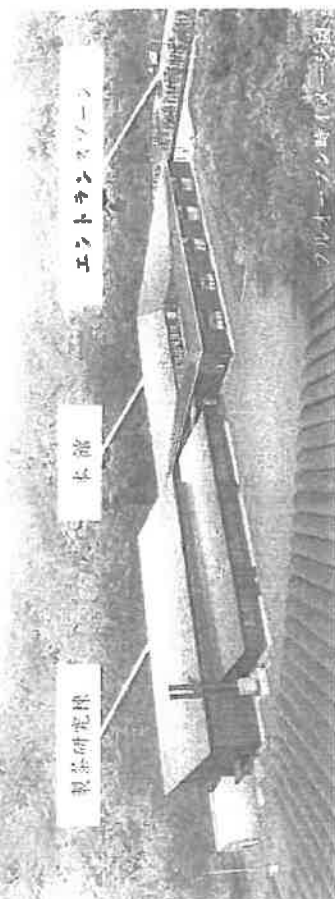
- 個人として尊重され、平等に良質な医療を受けることができます。
- わかりやすい言葉や方法で、十分な説明を受けることができます。
- 十分な説明を受けた上で、自らの意思で治療方法等を決定することができます。
- 医療に関する個人情報やプライバシーは、保護されます。
- 診療録等に記録された自己の診療内容について、情報提供を受けることができます。
- セカンドオピニオン（他の医療機関等の意見）を希望される場合は、紹介を受けることができます。



京都府農林水産技術センター
農林センター 茶業研究所



1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20. 21. 22. 23. 24. 25. 26. 27. 28. 29. 30. 31. 32. 33. 34. 35. 36. 37. 38. 39. 40. 41. 42. 43. 44. 45. 46. 47. 48. 49. 50. 51. 52. 53. 54. 55. 56. 57. 58. 59. 60. 61. 62. 63. 64. 65. 66. 67. 68. 69. 70. 71. 72. 73. 74. 75. 76. 77. 78. 79. 80. 81. 82. 83. 84. 85. 86. 87. 88. 89. 90. 91. 92. 93. 94. 95. 96. 97. 98. 99. 100. 101. 102. 103. 104. 105. 106. 107. 108. 109. 110. 111. 112. 113. 114. 115. 116. 117. 118. 119. 120. 121. 122. 123. 124. 125. 126. 127. 128. 129. 130. 131. 132. 133. 134. 135. 136. 137. 138. 139. 140. 141. 142. 143. 144. 145. 146. 147. 148. 149. 150. 151. 152. 153. 154. 155. 156. 157. 158. 159. 160. 161. 162. 163. 164. 165. 166. 167. 168. 169. 170. 171. 172. 173. 174. 175. 176. 177. 178. 179. 180. 181. 182. 183. 184. 185. 186. 187. 188. 189. 190. 191. 192. 193. 194. 195. 196. 197. 198. 199. 200. 201. 202. 203. 204. 205. 206. 207. 208. 209. 210. 211. 212. 213. 214. 215. 216. 217. 218. 219. 220. 221. 222. 223. 224. 225. 226. 227. 228. 229. 230. 231. 232. 233. 234. 235. 236. 237. 238. 239. 240. 241. 242. 243. 244. 245. 246. 247. 248. 249. 250. 251. 252. 253. 254. 255. 256. 257. 258. 259. 260. 261. 262. 263. 264. 265. 266. 267. 268. 269. 270. 271. 272. 273. 274. 275. 276. 277. 278. 279. 280. 281. 282. 283. 284. 285. 286. 287. 288. 289. 290. 291. 292. 293. 294. 295. 296. 297. 298. 299. 300. 301. 302. 303. 304. 305. 306. 307. 308. 309. 310. 311. 312. 313. 314. 315. 316. 317. 318. 319. 320. 321. 322. 323. 324. 325. 326. 327. 328. 329. 330. 331. 332. 333. 334. 335. 336. 337. 338. 339. 340. 341. 342. 343. 344. 345. 346. 347. 348. 349. 350. 351. 352. 353. 354. 355. 356. 357. 358. 359. 360. 361. 362. 363. 364. 365. 366. 367. 368. 369. 370. 371. 372. 373. 374. 375. 376. 377. 378. 379. 380. 381. 382. 383. 384. 385. 386. 387. 388. 389. 390. 391. 392. 393. 394. 395. 396. 397. 398. 399. 400. 401. 402. 403. 404. 405. 406. 407. 408. 409. 410. 411. 412. 413. 414. 415. 416. 417. 418. 419. 420. 421. 422. 423. 424. 425. 426. 427. 428. 429. 430. 431. 432. 433. 434. 435. 436. 437. 438. 439. 440. 441. 442. 443. 444. 445. 446. 447. 448. 449. 450. 451. 452. 453. 454. 455. 456. 457. 458. 459. 460. 461. 462. 463. 464. 465. 466. 467. 468. 469. 470. 471. 472. 473. 474. 475. 476. 477. 478. 479. 480. 481. 482. 483. 484. 485. 486. 487. 488. 489. 490. 491. 492. 493. 494. 495. 496. 497. 498. 499. 500. 501. 502. 503. 504. 505. 506. 507. 508. 509. 510. 511. 512. 513. 514. 515. 516. 517. 518. 519. 520. 521. 522. 523. 524. 525. 526. 527. 528. 529. 530. 531. 532. 533. 534. 535. 536. 537. 538. 539. 540. 541. 542. 543. 544. 545. 546. 547. 548. 549. 550. 551. 552. 553. 554. 555. 556. 557. 558. 559. 560. 561. 562. 563. 564. 565. 566. 567. 568. 569. 570. 571. 572. 573. 574. 575. 576. 577. 578. 579. 580. 581. 582. 583. 584. 585. 586. 587. 588. 589. 590. 591. 592. 593. 594. 595. 596. 597. 598. 599. 600. 601. 602. 603. 604. 605. 606. 607. 608. 609. 610. 611. 612. 613. 614. 615. 616. 617. 618. 619. 620. 621. 622. 623. 624. 625. 626. 627. 628. 629. 630. 631. 632. 633. 634. 635. 636. 637. 638. 639. 640. 641. 642. 643. 644. 645. 646. 647. 648. 649. 650. 651. 652. 653. 654. 655. 656. 657. 658. 659. 660. 661. 662. 663. 664. 665. 666. 667. 668. 669. 670. 671. 672. 673. 674. 675. 676. 677. 678. 679. 680. 681. 682. 683. 684. 685. 686. 687. 688. 689. 690. 691. 692. 693. 694. 695. 696. 697. 698. 699. 700. 701. 702. 703. 704. 705. 706. 707. 708. 709. 710. 711. 712. 713. 714. 715. 716. 717. 718. 719. 720. 721. 722. 723. 724. 725. 726. 727. 728. 729. 730. 731. 732. 733. 734. 735. 736. 737. 738. 739. 740. 741. 742. 743. 744. 745. 746. 747. 748. 749. 750. 751. 752. 753. 754. 755. 756. 757. 758. 759. 760. 761. 762. 763. 764. 765. 766. 767. 768. 769. 770. 771. 772. 773. 774. 775. 776. 777. 778. 779. 780. 781. 782. 783. 784. 785. 786. 787. 788. 789. 790. 791. 792. 793. 794. 795. 796. 797. 798. 799. 800. 801. 802. 803. 804. 805. 806. 807. 808. 809. 810. 811. 812. 813. 814. 815. 816. 817. 818. 819. 820. 821. 822. 823. 824. 825. 826. 827. 828. 829. 830. 831. 832. 833. 834. 835. 836. 837. 838. 839. 840. 84



茶葉研究所沿革

[illegible]

参考文献

[illegible]

格致研究所建館先

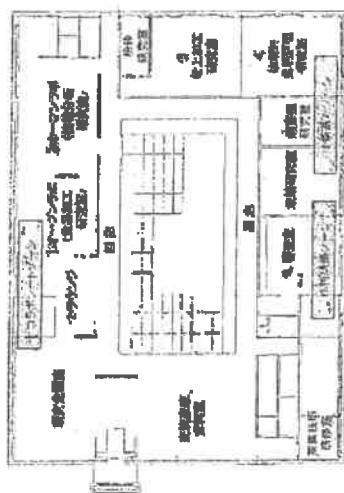
京都府農林水産技術センター森林センター茶葉研究所
〒611-0022 京都市宇治市白川中ノ町1

TEL: 0774-22-5577 FAX: 0774-22-5877 E-mail: rgc-chokenshira@kyoto.kj.jp

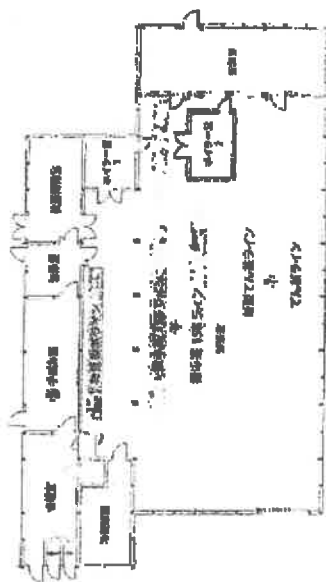
茶業を牽引する新たな機能を備えた研究所が誕生

自由な発想、光線が生みだすフーンプラボ
に実験の機器を備え、母体素材を利用し
た機能性の空間から、世界を視野に入れ、今
から一ヶ月の射出が始まる。

本館承印



製茶研究棟平面圖



新商品の開発支援

抹茶スイーツ等の食品加工やリテイクス動
果等の機能性を活かした商品開発の支援

特に産茶の消費地大につなげるため、茶業界、大学、民間企業などとの連携による新商品開発の場として、オーブンラボ（食品加工研究室）、オーブンスペースを設置した。また、新たな製茶方法を提案する新選豆ん茶試飲会を開催した。

宇治茶の価値・魅力発信

お茶の香りをよくみ成分等の科学的根拠に
基づく治茶の価値、魅力の発信

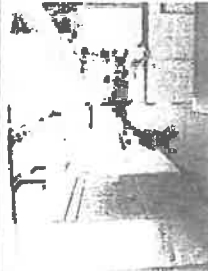
市況は、雄力を世界に広げるため、茶や
香原料の品質、拡張性、安全性を評価するオーストラ
リアの「国際茶研究センター」、環境性を高める栽培環
境を調査する人工気象室を整備した。

担、手育成の強化

マーケットインの視点を持ち、高い経営力と情報発信力を備えた若い年層を職化

お客様が皆から賞賛製造、仕上げ加工、品質鑑定、
まで一連の技術が得得であるよう仕上加工研究、
寄費査、手程々重々整調して、これら相違さ治
用し、平治無の伝統を守りつ、マーケティンの視
点を備えた茶葉の扱い、手を育成します。

① オートファボ(食品加工用装置)



中近東のオリーブ・オイルをめぐり、米
国、大企業、農産物加工業、食
料工業など、さまざまな産業が、食
料の利益を争奪しています。

食料に例へて、工業加工品や品
質確保のための検査などは、必ず、
【主を所蔵】



この「質」を本邦に「輸入」すること、
研究者が断言している。幸い、その環境は
上、食品が豊富に存在しています。また、
肉食、動物性の食品が豊富で、野菜も
地産です。つまり、健康な環境性、安全性を
確保しています。

【参考文献等】

熊野通、環境とグローバル化の分析と計
画、スウェーデン、スウェーデン、スウェーデン

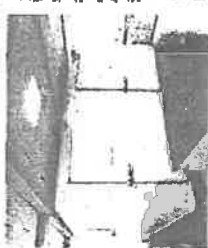


宇治茶の高級品は、
食糧を仕上げ加工し、
喫茶や民衆の嗜好、
フランク・オーストリアの食
具、茶屋の贈答の
挨拶贈り物を行います。

⑦



北越のサファ
ー・カンパニー
スティーブを
前線交戦の自
由な状況が主
な理由でア
ーサー・ア
ーサー・ア
ーサー・ア



人工集魚により、
取獲性能が著しく向上
し、従来の環境に
負荷をかけることなく
魚を捕獲できること
が、本書で述べられて
いる。高効率等、品
種改良や選抜しやす
い品種の開発が期待さ
れる。【主として環境】

40



共同研究等や、
生産者から調製す
る新商品開発や
新製品力の解題を
支援する。よって

25



死間企業と共同創業
した遠東興業と一〇一
客枕建設により、新た
なびん客枕造方法を
発表します。

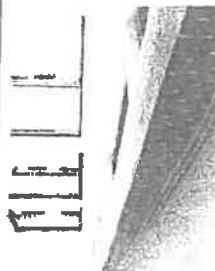
146



日本若き代表する王
将、飛石の製造法
秘と高品質性、特
に堅固性を有す材
品。環境への配慮及
負の押込を行なす。
（主として）

■ 第1工場製造方法
■ 第2工場製造方法

⑤



【主眼】